

おおむた

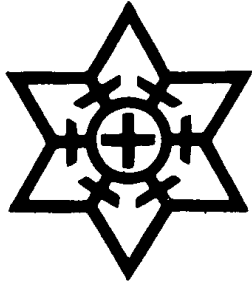


'64

市勢要覧 おおむた

昭和39年版

大 牟 田 市



市章説明

大牟田を図案化したもので外廓は大の字の六ツをもつて囲み大牟を表わし内部は〇に十をもつて田を表わしている。全体の形は当市の天然特産物たる石炭（くろだいや）を象形化したものである。

表紙 市役所前大通り



発刊のことば

石炭不況の嵐と三川鉱の大災害に見舞われた本市は、各方面の物心両面にわたるご援助と、市民の一致協力により見事に立直りつつあります。

ご承知のとおり、石炭を中心とした産業基盤を整備拡充し、社会開発をすすめて、豊かで住みよい大牟田市とする新産業都市構想は、着実に具体化しています。

この市勢の現状と将来の展望を各方面に紹介し、あわせて各種資料をご活用いただくために、市勢要覧39年版を刊行することにいたしました。ご高覧いただければ幸に存じます。

昭和40年3月

大牟田市長 圓佛末吉



助 役 鳥 越 義 孝



收 入 役 小 川 留 吉





市議会議長 境 慧

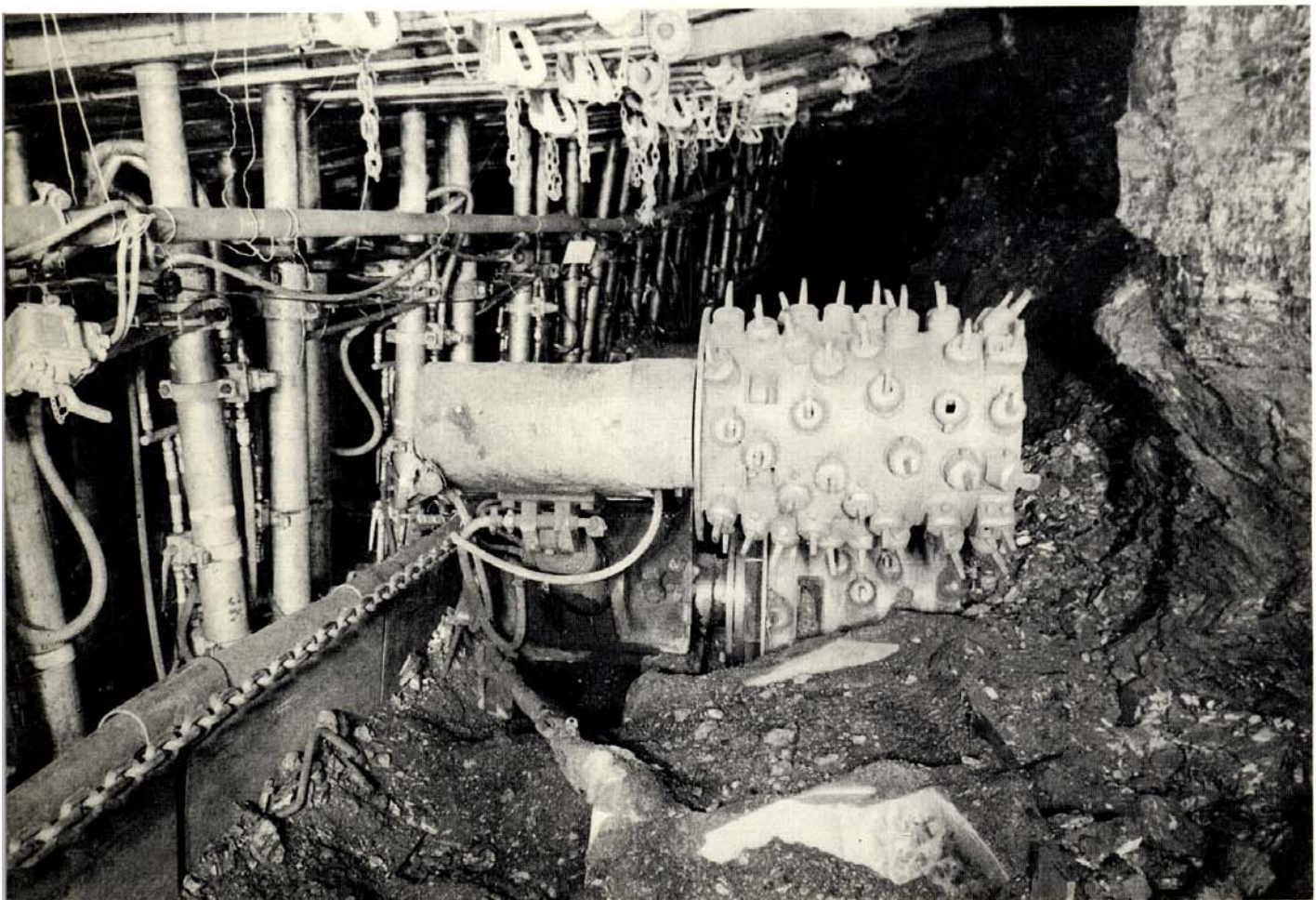


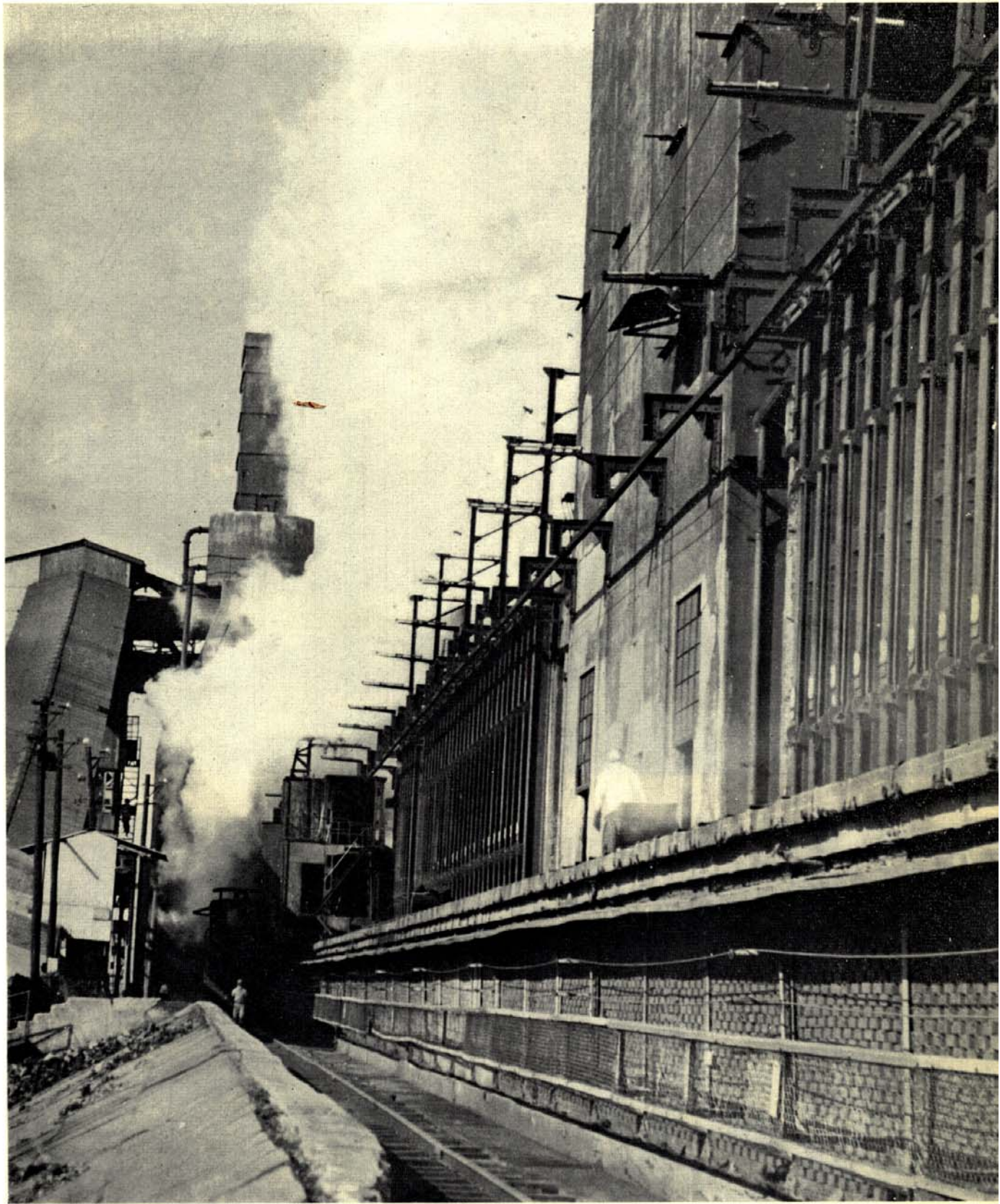
市議会副議長 野方重男



三池港の南突堤にある第2人工島の通気立坑には、三井田川伊加利坑からはこんだ48メートルの大ヤグラがたち、ここに四山鉱の坑口を移転して、採炭現場へのスピードアップをはかる準備が進んでいる。この海へのびる若いエネルギー（石炭）は、うしろに見える九電港発電所の電力とともに、新産業都市建設の力強い原動力となっている。

(毎日新聞社撮影)





左上 宮浦鉱では、安全強固な移動組立枠（三井三池製作所製）を用いて採炭が行われている。

左下 三川鉱や宮浦鉱で採炭に威力を発揮しているドラムカッター（三井三池製作所製）。

上 産炭地振興、新産業都市建設構想にもとづき、三池炭を消費する企業開発の第1弾として、三井化学大牟田工業所構内に設立された三池コークス工場。





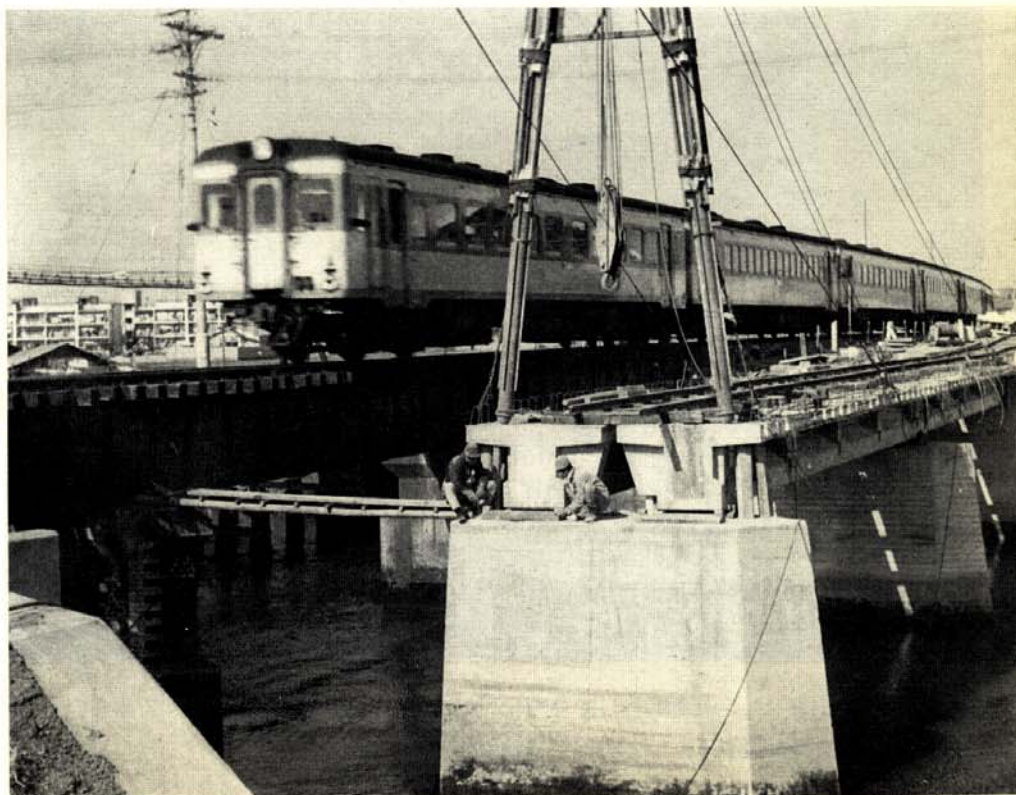
左上 内陸部には豊富な石炭やコークス、安い電力などを基盤として三井化学、東洋高圧、三井金属等の工場群が林立し強力な石炭化学コンビナートを形成している。

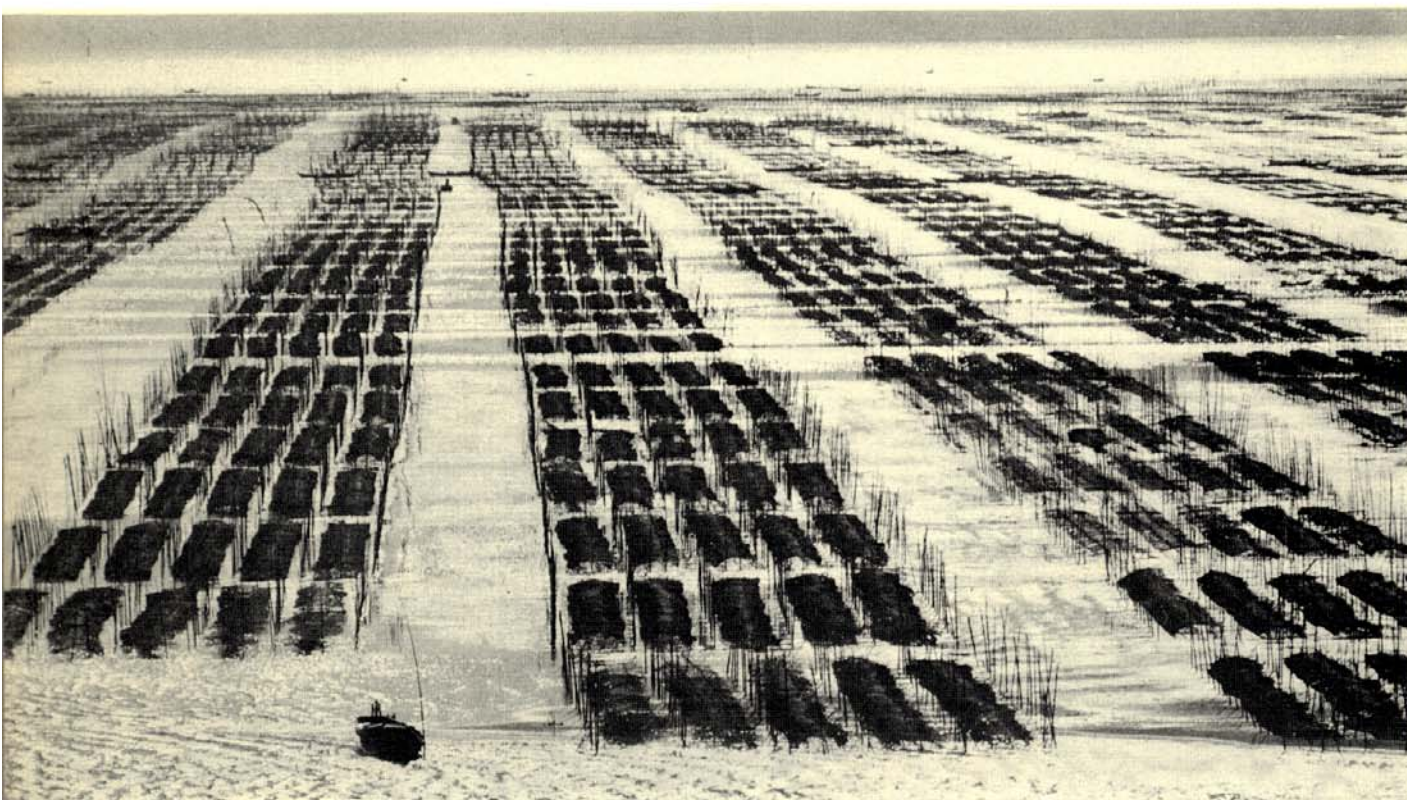
上 完成近い三池干拓地。大牟田工区は 278ヘクタールでほぼなかばを占める。農家が入植する当初の計画は、将来工場用地に変更される可能性がある。

(西日本新聞社撮影)

下 荒木一熊本間の電化工事は今年10月、複線化工事は42年中の完成をめざして、ともに急ピッチで工事がすすんでいる。

左下 埋立地には東洋高圧、電気化学、三井金属等の工場群が臨海工場地帯を形成し、さらに海に向って発展しつつある。上方には県営大牟田港が見える。





カスリ模様も美しく整然とたちならぶノリ養殖畑。

(西日本新聞社撮影)

有明海は、筑後川の養分と遠浅の自然に恵まれ、日本有数の漁場となっている。



東部山間地帯はミカンの適地として有明オレンジベルトの一角を形づくっている。農業構造改善事業によるミカン園づくりで、山はだは日々姿をかえていく。

目 次

第1章 沿革, 土地, 気象

- (1) 沿 革
 - 1 大牟田の歩み…………… 1
- (2) 土 地
 - 2 位 置…………… 4
 - 3 地区別学校区別面積…………… 4
 - 4 地目別面積…………… 4
- (3) 気 象
 - 5 気象月別比較…………… 5
 - 6 気温および降雨量…………… 5
 - 7 台 風…………… 6

第2章 人 口

- (1) 人 口 静 態
 - 1 人口および世帯数の推移…………… 7
 - 2 学校区別世帯数, 人口および人口密度…………… 9
 - 3 配給, 住民登録, 戸籍の世帯(本籍)数および人口(本籍人口)…………… 9
- (2) 人 口 動 態
 - 4 出生, 死亡, 死産, 転入, 転出, 婚姻および離婚数…………… 10

第3章 事 業 所

- 1 産業別地位別従業者数…………… 11
- 2 産業別規模別従業者数…………… 11
- 3 産業別経営組織別事業所数および従業者数…………… 12
- 4 主要事業所の従業者の推移…………… 12

第4章 鉱 業

- 1 三池炭埋蔵量…………… 14
- 2 三池炭炭質…………… 14
- 3 三池鉱業所月別従業員…………… 14
- 4 三池炭鉱坑別出炭量…………… 15
- 5 炭鉱事故による人的被害…………… 15

第5章 工 業

- 1 産業中分類別工場数, 従業者数および年間出荷額…………… 16
- 2 産業中分類別, 従業者規模別工場数
従業者数および出荷額…………… 16
- 3 生産額に対する原材料等使用額, 付加価値
および現金給与額…………… 18
- 4 有形固定資産投資額…………… 18
- 5 産業中分類別平均賃金…………… 19
- 6 産業中分類別在庫…………… 19
- 7 主要工場の生産数量および金額…………… 20

第6章 農業および水産業

- (1) 農 業
 - 1 経営耕地面積別農家数…………… 22

- 2 農家人口と耕作面積…………… 22
- 3 農業所得と世帯責任者の専兼業…………… 23
- 4 家畜の飼養頭羽数…………… 23
- 5 農用機械の所有台数…………… 23
- (2) 水 産 業
 - 6 おもな漁業種類別経営体数…………… 24
 - 7 漁船隻数, トン数, 馬力数,
および漁船保険加入状況…………… 24
 - 8 漁業海上従事者…………… 24
 - 9 専兼業別個人経営世帯数…………… 25
 - 10の1 漁獲金額別家計中心者の専兼業別個人経営世帯数…………… 25
 - 10の2 全 上(続)…………… 25
 - 11 世帯構成別および世帯員数別個人経営世帯数…………… 26
 - 12 のり養殖別経営体数, 開始年およびさく数…………… 26
 - 13 のり養殖従事者数…………… 26

第7章 商 業

- 1 商店数…………… 27
- 2 商店数, 従業者数および商品販売額…………… 27
- 3 卸売, 小売業の店舗数, 従業者数および商品販売額…………… 28
- 4 卸売業の店舗数, 従業者数および商品販売額…………… 28
- 5 小売業の店舗数, 従業者数および商品販売額…………… 28
- 6の1 業種別店舗数, 従業者数および販売額
(法人組織および常用労働者のいる個人商店分)…………… 29
- 6の2 全 上
(常用労働者のいない個人商店分)…………… 29
- 7 業種別雇用従業者数, 営業経費, 商品手持額
および売場面積…………… 29
- 8 飲食店の店舗数, 従業者数, 売上額…………… 30
- 9 小売業の商品廻転率…………… 30
- 10 市内たばこ消費量…………… 31

第8章 貿 易

- (1) 三 池 港
 - 1 輸出入貨物…………… 32
 - 2 輸出貨物…………… 32
 - 3 輸入貨物…………… 32
 - 4 輸移出入貨物…………… 33
- (2) 大 牟 田 港
 - 5 移出入貨物…………… 33
 - 6 移出貨物…………… 34
 - 7 移入貨物…………… 34

第9章 運輸, 通信

- (1) 道 路
 - 1 道路延長…………… 35
 - 2 舗装道路…………… 35

3	橋 梁	35
(2)	国 鉄	
4	乗客および手荷物	35
5	乗客および手荷物	36
6	国鉄貨物取扱数	36
7	国鉄貨物取扱数	37
(3)	私 鉄	
8	西日本鉄道乗降客数	37
9	西鉄バス路線	38
10	西鉄バス輸送客数	38
11	産交バス路線	39
12	産交バス輸送客数	39
13	市内在籍自動車台数	39
(4)	船 舶	
14	三池島原間渡船乗降客数	40
15	三池島原間渡船月別乗降客数	40
16	三池港入港船舶数	40
17	三池港貨物取扱量	41
18	大牟田港県別海上出入貨物	41
(5)	通 信	
19	小包郵便数	42
20	封書、葉書処理数	42
21	電報発着信数	43
22	電話利用状況	43
(6)	報 道	
23	ラジオ、テレビ普及状況	43

第10章 電気、ガス、水道業

(1)	電 気	
1	九電港発電所電力発電量	44
2	電灯、電力使用状況	44
(2)	ガ ス	
3	ガス管延長	45
4	ガス供給戸数および供給量	45
(3)	水 道	
5	給水栓および戸数類別	46
6	給水料金	46
7	水道用地その他	46
8	給水類別給水量	47
9	三井鉱山社水	47

第11章 金 融

1	銀行諸勘定	48
2	銀行諸勘定	48
3	手形交換高	49
4	郵便貯金	49
5	積立貯金	50
6	定額貯金	50

7	郵便貯金	51
8	主要金融機関預金残高	51
9	主要金融機関融資残高	51
10	国民金融公庫資金貸出状況	52
11	住宅金融公庫資金貸付状況	52
12	商工組合中央金庫勘定	52
13	信用保証協会利用状況	53
14	農林中央金庫貸付残高	53

第12章 財 政

(1)	歳入歳出総覧	
1	一般特別会計歳入歳出額	54
(2)	一 般 会 計	
2	戦前物価換算歳出決算額	54
3	一般会計特別会計相互間繰出繰入額	55
4	一般会計決算額(歳入)	55
5	一般会計決算額(歳出)	55
6	経費性質別の一般会計歳出決算額	56
7	一般会計黒字または赤字額	56
8	財源性質別の一般会計歳入決算額	56
9	市税収入決算額	57
10	市税課税対象調	57
11	市税徴収成績調	58
(3)	特 別 会 計	
12	特別会計総合決算額	59
13	競輪収入調	59
14	開催地別競輪売上額	59
15	特別会計決算額	60
(4)	市 債	
16	市債各年度末現在高	61
(5)	財 産	
17	市有財産	61

第13章 行 政

(1)	執 行 機 関	
1	歴代市長	62
2	歴代助役	62
3	歴代収入役	62
4	市の職員定数と実人員	63
5	大牟田市行政機構図	64
(2)	議 決 機 関	
6	歴代市議会議長	66
7	歴代市議会副議長	66
8	市議会議員	66
9	会議開催状況	67
10	市議会付議事件の処理状況	67

第14章 選 挙

1	各種選挙	68
2	基本選挙人名簿登載人員	72

第15章 市民所得

1 市内生産所得	73
2 分配市民所得	73
3 勤労所得	74
4 個人所得	75
5 個人支出	75

第16章 物 価

1 大牟田市消費者物価指数	76
2 主要指票	78

第17章 家 計

1 1世帯当り1ヶ月間の収入	79
2 1世帯当り1ヶ月間の支出	80
3 世帯人員別1世帯当りの収入と支出	81
4 実収入階級別1世帯当りの収入	82
5 実収入階級別1世帯当りの支出	84

第18章 教 育

(1) 学 校 教 育	
1 学校,学級,教員および生徒数	86
2 小,中学生体位	87
(2) 社 会 教 育	
3 公民館数	88
4 公民館行事	88
5 中央公民館公営結婚式	88
6 拳式者年令別調	88
(3) 市立図書館	
7 蔵書冊数	89
8 図書利用人員,利用冊数	89
9 閲覧利用人員状況	90
10 個人貸出登録者の状況	90
11 図書館のその他の統計	90

第19章 保健衛生

1 保健衛生機関	91
2 保健衛生機関の従業者	91
3 年令別死亡者数	91
4 主要原因別死亡者数	91
5 大牟田市の生命表	92
6 母の年令階級別出生児数	92

第20章 社会福祉

(1) 社会事業	
1 社会福祉事業施設	93
2 敬老年金給付状況	93

3 婦人相談件数	94
4 戦傷病者更生援護費支出状況	94
5 共同,日赤募金実績額	94
6 質屋別事業状況	94
7 公益質屋事業状況	95
(2) 生活保護	
8 生活保護法による保護状況	95
(3) 身体障害者福祉	
9 身体障害者	95
(4) 児童福祉	
10 児童福祉施設入所状況	96
11 児童相談所相談状況	96
(5) 国民健康保険	
12 国民健康保険加入状況	97
13 国民健康保険の収入状況	97
14 国民健康保険の収支の状況	97
15 1世帯に対するの収支状況	97

第21章 労 働

1 失業対策事業就労状況	98
2 失業対策事業の支出状況	98
3 失業対策事業就労適格者数	98
4 一般求人求職就職状況	99
5 一般失業保険支給状況	99
6 日雇失業保険支給状況	99
7 労災保険支払状況	99
8 労働組合数	100
9 規模別労働組合数	100

第22章 住 宅

1 市営住宅建設状況	101
2 市営住宅収入支出状況	101
3 福岡県公営住宅建設状況	102
4 校区別種別別住宅	102

第23章 消 防

1 消防および消防署人員配置	103
2 消防水利	103
3 消防設備	103
4 火災統計	103
5 月別火災発生件数	104
6 原因別火災件数	104
7 火災損害見積額	104
8 火災覚知別件数	104

第24章 司法, 警察

(1) 司法	
1 司法機関	105
2 民事事件新受および未済件数	105
3 各種調停事件処理状況	105
4 家庭裁判所の種類別事件数	106
5 刑事事件処理状況	106
(2) 警察	
6 大牟田警察署定員数	107
7 交通事故数	107
8 原因別交通事故数	107
9 時間別交通事故数	107
10 各種別運転免許所有者数	108
11 刑法犯発生検挙人員数	108
12 刑法犯発生検挙件数	108
13 風俗営業店数	108

第25章 史跡, 名勝, および行事

(1) 指定文化財一覧	109
(2) 史跡, 名勝, 公園	110
(3) 行事	112
(4) 特産品	113

付 録

(1) 新産業都市	114
1 建設基本構想	114
2 産業開発の目標	114
3 人口の規模および労働力の需給	114
4 土地利用	115
5 産業基盤施設の整備計画	115
6 社会基盤施設の整備計画	116
(参考資料)	118
(2) 官公署等所在地	120

凡 例

- 1 この要覧は原則として38年度の実績、なお資料によっては最新のものを用い、比較対象のために過去数年の累年比較をつけ加えた。
- 2 統計表中の年とあるのは歴年、年度とあるのは会計年度の事実を示し、年月日の記入のあるものはその期日現在の事実を示している。
- 3 既刊の要覧と本書の数字が相違する場合は、本書のものが正しいものとする。
- 4 数字の単位未満は四捨五入を原則とした。従つて総数と内容の計とは必ずしも一致しない。
- 5 統計表の符号について
0 ……単位未満
— ……該当なし
… ……不詳
X ……公表をさしひかえるもの
- 6 資料の出所は各統計表の頭注右端にかかげた。
- 7 統計表に疑義がある場合は、市役所総務部庶務課統計係(代表電話4221番)に照会されたい。

第1章 沿革・土地・気象

(1) 沿革

1 大牟田の歩み

(市総務部庶務課)

時代	年代	主なる事項
古代		景行天皇高田行宮に居たもう時、高さ970丈(2,939.4米)におよぶ歴木の巨木があつたのに因み、「御木の国」と称せられた
平安朝時代	延喜の頃(延1)(901)	三毛郡と称せられた
鎌倉時代	建久3年(1192)	今山岳の活動によつて「三つの池」が出現したので、頼朝の時三池と称せられた
豊臣時代	文明元年(1469)	伝治左衛門という一農夫が山中で焚火中燃える石(石炭)を発見した
安土、桃山時代	慶長の頃(慶5)(1600)	立花氏が三池を領治した
徳川時代	寛文4年(1664)	平塚喜左衛門が早鐘山の谷に堤を築いた
	享保6年3月(1721)	小野春信氏が藩主から平野鷹取山の地を賜り、同年11月ここに石炭の採掘を始めた
	寛政2年1月(1790)	三池藩主立花種周は石山御用掛を置き、石山法度を定め、石炭を採掘させた
	享和3年(1803)	上内の立花内膳が吉ヶ谷の大堤を築いた。その面積6町5反(64,462.905平方メートル)余り
	文化3年6月(1806)	三池藩主移封
	〃 9年(1812)	伊能忠敬一行三池郡地方測量
	天保6年(1835)	柳河藩士小野寛隆が平野山の地を買い、ここに坑を掘り石炭の採掘を始めた
	安政3年3月(1856)	立花氏が石炭を幕府に献納した
明治時代	明治2624(1869)	立花恭泰が三池藩知事に任ぜられた
	〃 4712(1871)	三池藩士族が石炭採掘を願い出た
	〃 4714(〃)	三池藩が三池県となつた
	〃 65—(1873)	炭坑一円が官山となつた
	〃 6——(〃)	天梁、御木、咸休等の小学校が設立された
	〃 112—(1878)	大浦坑から大牟田川口に至る馬車鉄道が完成した
	〃 17——(1884)	鉾山本局と七浦坑間に、始めて電話が架設された
	〃 21421(1888)	大蔵省が鉾山私下規則を告示し、8月1日私下入札を行つた。三井組の名義人佐々木八郎に455万円で落札し、翌年1月より三井炭鉾社名義で営業開始
	〃 2241(1889)	町制実施、大牟田、横須、稻荷、下里は大牟田町となり、三池、新町、今山歴木は三池町になつた
	〃 244—(1891)	九州鉄道株式会社久留米、高瀬間開通、大牟田町駅開設
	〃 32425(1899)	三池郡役所が三池町から大牟田町に移つた
	〃 32——(〃)	三池港起工
	〃 35113(1902)	大牟田港起工
	〃 36425(1903)	大牟田郵便局で電話開始
	〃 414—(1908)	三池港竣工
大正時代	大正631(1917)	市制施行
	〃 65—(〃)	炭山創業、翌7年8月15日三井鉾山株式会社組織改定、鉾業所、港務所、製煉所、染料工業所、製作所を設けた
	〃 1084(1921)	上水道市内一部通水開始
	〃 153—(1926)	3月20日より4月25日迄市制10周年記念国産共進会開催
	〃 15415(〃)	銀水駅開設

1

大牟田の歩み(続)

(市総務部庶務課)

時代	年	代	主なる事項
大正時代	大正15	7—	(1926) 三池郡役所廃止
昭和時代	昭和2	12 1	(1927) 大牟田電気軌道旭町より四山迄2哩27鎖敷設竣工
	〃	4 4 1	(1929) 三川町市に編入
	〃	5 2 4	(1930) 公益質屋一本町に開所
	〃	8 5 27	(1933) 市役所が火災で焼失した
	〃	9 5 8	(1934) 腸チフス流行、患者大牟田市512人、三池、銀水70余人
	〃	9 10 15	(〃) 市役所新築基礎工事着手
	〃	11 3 15	(1936) 市役所新築落成総工費402,680円、中央塔脚の高さ112尺(33.9米) 建坪416坪(1375.2平方米) 延坪1566坪(5176.8平方米)
	〃	12 9 25	(1937) 本市一円赤痢流行、9.25爆発赤痢と呼ばれた
	〃	13 10 1	(1938) 九州鉄道株式会社の電車、栄町まで開通
	〃	14 7 1	(1939) 九州鉄道株式会社の電車、栄町大牟田駅間開通
	〃	16 4 1	(1941) 玉川村、駛馬町、三池町、銀水村が市に編入された
	〃	17 8 27	(1942) 全市が未曾有の水害に襲われた
	〃	18 7 —	(1943) 大牟田消防署開設
	〃	20 6 18	(1945) 市内中心地帯、工場地帯が戦災に遭った
	〃	20 7 27	(〃) 市内中心地帯、工場地帯が甚大な戦災に遭った
	〃	22 6 1	(1947) 各校区に駐在員を設置した
	〃	22 9 1	(〃) 連絡員を設置した
	〃	22 11 1	(〃) 銀水、三池、駛馬、玉川に出張所を設置し、この地域の駐在員を廃止した
	〃	23 3 31	(1948) 駐在員を全面的に廃止した
	〃	23 4 1	(〃) 自治振興区を設け、自治振興員を置いた(全市248区)
	〃	24 4 1	(1949) 大牟田市立図書館が設立された
	〃	25 7 25	(1950) 大牟田駅が新築落成した
	〃	25 8 15	(〃) 出張所を廃止し支所を設置した
	〃	25 8 25	(〃) 大牟田市立病院が不知火町に新築落成した
	〃	26 1 10	(1951) 自治振興区および自治振興員を廃止した
	〃	26 1 11	(〃) 分所を開設した
	〃	26 4 2	(〃) 三川支所を開設した
	〃	26 5 4	(〃) 市役所旧館3.4階増築総工費3,872,200円建坪45.67坪(150.975平方米) 延坪91.34坪(301.950平方米)
	〃	26 10 3	(〃) 福祉事務所を開設した
	〃	27 5 3	(1952) 市内電車が廃止された
	〃	27 5 3	(〃) 市制35周年記念祭が行われた
	〃	27 10 16	(〃) 労働会館が新築落成した
〃	27 10 17	(〃) 炭労の無期限ストライキが始まり全年12月17日に中止した	
〃	27 12 —	(〃) 国営三池干拓建設事業起工	
〃	28 4 1	(1953) 人工島初島大牟田市編入4265坪(14,099.194平方米)	
〃	29 2 1	(1954) 大牟田拘留所開所	
〃	29 5 22	(〃) 市民会館落成総工費64,745,360円、敷地面積1,210坪(4,000.005平方米) 建坪延700.20坪(2,314.714平方米)	
〃	29 7 1	(〃) 大牟田警察署が国家警察になった	
〃	29 7 10	(〃) 不知火、川尻、大正、中友、笹林各分所を廃止した(三里分所三川支所編入)	

1

大牟田の歩み(続)

(市総務部庶務課)

時 代	年 代	主 な る 事 項
昭和 時代	昭和31 4 1 (1956)	大牟田市立動物園誕生
	〳 31 12 1 (〳)	生活保護級地3級地から2級地へ引上げられた
	〳 32 2 — (1957)	三井塩業株式会社営業運転始まる
	〳 32 7 1 (〳)	延命プール完成
	〳 32 9 21 (〳)	大牟田産業科学大博覧会開く会期51日間、経費3億、会場3万坪、建坪3,500坪(11,570.265平方米)
	〳 32 12 15 (〳)	延命球場完成
	〳 33 3 16 (1958)	体育館完成建坪500坪(1652.895平方米)
	〳 34 11 21 (1959)	市役所増築落成(総工費68,588,000円、建坪236.069坪(780.395平方米)延坪893.351坪(2,953.231平方米)
	〳 35 3 31 (1960)	水産センターが竣工した(大黒町1丁目33)
	〳 35 4 22 (〳)	福岡県社会保険大牟田事務所が竣工した
	〳 35 9 13 (〳)	消防署が新築落成した、総工費15,081,500円延1,174.4平方米、鉄筋コンクリート3階造り
	〳 35 1 25 (〳)	企業再建斗争で三池鉱業所が全面ロックアウトを実施した、三池労組港務所を含め、全面無期限ストに突入した
	〳 35 12 1 (〳)	新旧労組とも全面就労し史上最大で総資本と総労働の対決といわれた三池争議が解決した
	〳 36 5 1 (1961)	上内、笹原、駛馬南、倉永、手鎌の各分所を廃止した
	〳 36 7 20 (〳)	炭都まつり、ぎおん祭等を合わせて大牟田夏まつりとし、毎年7月に開くこととした
	〳 37 3 15 (1962)	交通安全都市宣言をした
	〳 37 7 1~8 (〳)	集中豪雨により被害続出した、雨量710ミリ浸水家屋11,252戸
	〳 38 4 — (1963)	国立有明工専開校
	〳 38 4 — (〳)	大牟田商業高校吉野に新設
	〳 38 5 — (〳)	新産業都市仮指定
	〳 38 7 1 (〳)	集中豪雨により被害をこうむった浸水家屋3,474戸
	〳 38 7 26 (〳)	三池大干拓の潮止めがされた
	〳 38 11 9 (〳)	三井三池三川鉱炭じん爆発による大災害がおこつた、死者458人、日本炭鉱史上第2の重大事故となる、政府の災害対策本部が市本に設置された
	〳 38 12 17 (〳)	大牟田駅が新築改装された
	〳 39 1 21 (1964)	三川鉱が73日ぶりに生産を再開した
	〳 39 2 10 (〳)	「地方財政再建促進特別措置法」の準用指定をうけた
	〳 39 4 1 (〳)	NHKと民放3社のテレビ中継局が甘木山頂に完成し放送開始した
	〳 39 4 4 (〳)	新産業都市に正式に指定された
	〳 39 4 23 (〳)	白川小学校で集団赤痢が発生した
	〳 39 7 1 (〳)	明治町と駛馬町の公益質屋を廃止した
	〳 39 8 2 (〳)	暴力追放都市宣言をした
	〳 39 12 1 (〳)	農村有線放送電話事業を開始した
	〳 39 12 23 (〳)	議会運営について与野党の話し合いが12月定例会市議会が流会した

(2) 土地

2 位置 (大牟田市史) (市建設部計画課)

距離		極地					
東	西	南	北	東	西	南	北
12.5km		10.8km		大字四ヶ湯谷 東経130度32分40秒	三池港灯台 東経130度23分39秒	萩の尾 北緯32度59分53秒	大字上内 北緯33度05分42秒
				約9分01秒		約5分49秒	

3 地区別学校区別面積

(市建設部計画課)

区別	面積	区別	面積	区別	面積	区別	面積	区別	面積
	km ²		km ²		km ²		km ²		km ²
総面積	77.78								
旧大牟田地区	18.24	不知火校区	0.99	銀水地区	36.18	三池地区	8.56	笹原校区	1.72
明治校区	3.00	上官	〃	倉永校区	5.72	三池校区	5.51	天道	〃
白川	〃	川尻	〃	手鎌	〃	高取	〃		
平原	〃	諏訪	〃	上内	〃			玉川地区	7.55
笹林	〃	三川	〃	銀水	〃	駛馬地区	7.25	玉川校区	7.55
中友	〃	三里	〃	吉野	〃	駛馬北校区	1.88		
大正	〃					駛馬南	〃	2.20	

(注) 初島(人工島)面積14,099.194平方米(4,265坪)明治校区に含む

4 地目別面積

(市固定資産税課)

区分	総数	宅地	田	畑	山林	原野	池沼	雑種地	塩田
	(反)	(反)	(反)	(反)	(反)	(反)	(反)	(反)	(反)
昭和34年末	46 676	11 461 (3 438 435坪)	13 062	8 759	8 398	811	234	3 951	...
35	46 641	11 597 (3 479 347)	12 995	8 961	7 923	888	230	4 047	...
36	47 335	11 684 (3 505 150)	12 949	8 892	8 061	722	231	4 717	79
37	47 497	11 946 (3 583 692)	12 855	8 866	7 926	814	231	4 780	79
38	47 430	12 086 (3 625 857)	12 697	8 677	7 917	984	223	4 767	79
39	47 256	12 288 (3 686 386)	12 311	8 254	8 268	955	267	4 893	20

(注) 1. 道路 河川 国有林等固定資産課税台帳に記載されていない土地については本表に記載してない。
2. 地方公共団体等所有の非課税地は含まない。

(3) 気 象
5 気 象 月 別 比 較

(三池港務所)

区 分	天 気 日 数											地 震	
	晴	曇天	降雨	降雪	雷電	結氷	曇風	霧	霰	霜	不照	有感	無感
昭和38年	159	206	163	28	20	38	49	36	—	27	—	1	—
38年 1月	9	22	10	19	2	16	13	3	—	5	—	—	—
2	14	14	7	8	—	17	3	7	—	10	—	—	—
3	17	14	11	1	—	2	4	6	—	8	—	—	—
4	12	18	18	—	—	—	2	1	—	—	—	—	—
5	4	27	21	—	1	—	5	3	—	—	—	—	—
6	4	26	19	—	3	—	2	3	—	—	—	—	—
7	16	15	18	—	3	—	4	—	—	—	—	—	—
8	15	16	19	—	10	—	6	—	—	—	—	—	—
9	18	12	9	—	—	—	2	1	—	—	—	—	—
10	20	11	8	—	1	—	1	4	—	—	—	1	—
11	12	18	10	—	—	—	4	4	—	1	—	—	—
12	18	13	13	—	—	3	3	4	—	3	—	—	—
昭和39年	175	191	157	7	2	16	51	32	—	33	—	2	—
39年 1月	20	11	18	3	—	5	3	—	—	11	—	2	—
2	13	16	18	4	—	10	4	4	—	9	—	—	—
3	17	14	12	—	—	—	6	—	—	—	—	—	—
4	4	26	21	—	—	—	7	5	—	—	—	—	—
5	18	13	14	—	—	—	3	2	—	—	—	—	—
6	8	22	15	—	—	—	9	3	—	—	—	—	—
7	15	16	10	—	—	—	10	—	—	—	—	—	—
8	17	14	8	—	1	—	5	—	—	—	—	—	—
9	12	18	14	—	1	—	4	2	—	—	—	—	—
10	18	13	11	—	—	—	—	4	—	—	—	—	—
11	20	10	6	—	—	—	—	6	—	2	—	—	—
12	13	18	10	—	—	1	—	6	—	11	—	—	—

- (注) 1. 気温は平均気温を示す。
 2. 降雨は月雨降を示し毎日9時1回観測による。
 3. 天気日数は晴曇を除き当日現象の起つた日をいう。なお雨は0.1mm以上の日数を示す。
 4. 雲量は雲が空を覆う割合で雲なきを0.全天雲に覆われるを10とする。
 5. 晴曇は雲量7以下を晴8以上を曇とする(9時1回観測)従つて兩者を合せて月日数、年日数となる。
 6. 暴風は風速10.0m/S以上の日をいう。
 7. 雷雨は雷電および降雨現象が同時刻に起つた日をいう。
 8. 雷電は雷電のみの日をいう。
 9. 不照は日照観測なし。

6 気 温 お よ び 降 雨 量

(三池港務所)

区 分	最高 (C°)	最低 (C°)	平均 (C°)	最大雨量 (ミリ)	最少雨量 (ミリ)	年総量 (ミリ)
昭和38年	34.8	-3.8	16.05	202.2	0.0	2,086.2
38年 1月	12.5	-3.5	3.54	21.7	0.0	
2	12.4	-2.8	4.19	20.4	0.0	
3	18.9	0.0	8.98	32.3	0.0	
4	24.4	2.8	14.96	46.6	0.5	
5	26.2	5.9	20.04	91.1	0.4	
6	31.8	15.3	23.32	28.9	0.2	
7	34.8	20.2	27.03	202.2	0.2	
8	34.6	21.2	27.29	112.7	0.3	
9	32.4	13.8	23.60	36.6	0.3	
10	25.8	7.6	17.33	12.1	0.0	
11	22.0	3.0	13.28	16.7	0.7	
12	18.1	-3.8	9.07	13.4	0.1	
昭和39年	35.6	-3.2	17.14	99.7	0.0	1,394.5
39年 1月	18.0	-0.6	7.30	18.9	0.0	
2	17.5	-1.4	6.01	10.0	0.0	
3	22.7	-0.2	9.80	23.7	0.0	
4	26.0	9.1	18.38	52.8	0.0	
5	31.0	9.8	20.23	59.5	0.0	
6	30.8	14.6	22.25	85.0	0.0	
7	34.5	21.0	27.58	49.5	0.0	
8	35.6	21.7	28.84	64.4	0.0	
9	32.9	12.8	25.36	99.7	0.0	
10	28.0	8.8	19.38	25.7	0.0	
11	23.3	3.5	12.78	36.4	0.0	
12	17.3	-3.2	7.76	14.9	0.0	

7 台 風 (福岡管区気象台)

台風襲来 年月日	台風名	最低気圧		平均最大風速			瞬間 最大 風速 (m/s)	総 降水量 (mm)	台風の経路 概 略	九州地方の主な被害
		示度 (m b)	起 時 日 時分	速度 (m/s)	風向	起時 日 時分				
昭和 20. 9. 17 18	第16号 (枕崎台風)	971.0	17.18.45	28.7	北北西	17.21.10	34.0	221.7	沖繩付近→枕崎 付近上陸→豊後 水道→日本海	死者79. 負傷者61. 行方不明8全壊家屋716. 同非住家1040その他農 林水産関係損害大
26. 10. 12 14	第15号 (ルース台風)	967.0	14.21.42	32.5	北	14.23.10	35.1	256.3	南西諸島西方→ 串木野上陸→周 防灘→山陰沖	死者4. 負傷者2. 行方不明6 全壊家屋46. 同破損480 浸水家屋4164. 冠水田畑2600ha
31. 8. 17 18	第9号	966.9	17.5.18	20.5	西南西	17. 7.20	26.8	124.9	宮古島→富江→ 日本海	死者27. 負傷者163. 行方不 明1 家屋全壊1820. 同半 壊3042同流失39 (主とし て長崎. 福岡. 佐賀. 熊本の 各県下)
31. 9. 7 10	第12号	977.6	10.4.45	30.2	南	10. 4.30	42.3	56.3	沖繩→九州西方 →対馬海峡→日 本海	死者34. 負傷者146. 行方不 明2 家屋全壊2483. 同半 壊4097 同流失63 (特に長 崎県下)
32. 8. 20 21	第7号	988.3	21.1.02	18.4	南	21. 7.03	22.6	29.2	沖永良部北方→ 東支那海→南部 朝鮮	死者9. 負傷者22. 行方不明 16. 家屋全壊99. 同半 壊206. 同流失3 (特に鹿児島 . 宮崎. 長崎)
32. 9. 6 7	第10号	991.7	7.3.25	20.1	北	7. 8.20	30.7	18.0	奄美大島→大隅 半島→豊後水道 →四国	死者6. 負傷者27. 行方不 明13 家屋全壊1110. 同半 壊1454 同流失23 (特に鹿 児島. 大分. 宮崎県)
34. 9. 16 17	第14号	985.8	17.11.45	23.5	南	17.11.20	38.1	57.4	宮古島東方→対 馬海峡→日本海	死者26. 負傷者272. 行方 不明49 家屋全壊892. 同 半壊1330 同流失139 (特 に長崎. 福岡. 佐賀県)
36. 9. 15 16	第18号 (第二室戸 台風)	981.5	16. 4.46 4.52	22.8	北	16. 7.10	27.9	127.1	沖繩→種子島東 方→四国東部→ 大阪湾→能登半 島→日本海	死者11. 負傷者70. 行方不 明8 家屋全壊2965. 同半壊 4488 同流失21. (主とし て大分. 宮崎. 鹿児島県)
37. 8. 21 22	第13号	999.8	22.03.30	8.5	北	22.10.00	10.0	1.4	九州南西部上陸 →大分市附近を 通り→海上にぬ ける	床上浸水51. 床下浸水104 家屋全壊1. (霧島川と天 降川あふれる. 地域一鹿 児島県. 熊本県)
37. 8. 27 29	第15号	1008.7	28.08.18	8.3	西南西	28.14.20	11.5	108.6	大隅半島上陸→ 朝鮮中部	がけくずれ住家全壊4. 同半壊1 一部破損4. 非住 宅破損1 死者1 重傷4. 軽傷10. (地域一長崎市)
38. 8. 9	第9号	986.3	9.17.35	18.2	北	9.16.00	25.4	49.4	鹿児島南東海上 →宮崎大分県境 上陸→大分県福 岡県北部→山口 県萩沖	死者8. 負傷者12行方不明 なし家屋全壊10同半壊11 同流失27. (地域大分. 長 崎. 熊本. 佐賀福岡. 山口の 各県)
39. 8. 22 24	第14号	985.5	24.03.58	18.2	北	24.06.10 06.30	29.0	85.4	南西諸島→鹿児 島県枕崎市上陸 →熊本→大分→ 伊予灘	死者16. 負傷者25. 家屋全 壊81. 同半壊152. (地域鹿 児島. 宮崎. 熊本. 大分)
39. 9. 24 25	第20号	994.6	24.23.00	17.8	北	25.00.10	22.8	27.8	奄美大島東海上 →大隅半島上陸 →宮崎→四国→ 近畿	死者13. 負傷者152. 家屋 全壊1727. 同半壊3461 (地 域鹿児島. 宮崎. 熊本. 大分)

第 2 章 人 口

(1) 人 口 静 態

1 人 口 お よ び 世 帯 数 の 推 移

(市総務部庶務課)

区 分	世 帯 数	人 口			純増加数	純増加率	注
		総 数	男	女			
明治22年	2 017	11 295%	町 制 施 行
23	2 289	12 864	1 569	13.8	
24	2 446	13 815	951	7.3	
25	2 472	13 905	90	0.6	
26	2 498	13 988	83	0.5	
27	2 756	15 626	1 638	11.7	
28	2 877	16 255	629	4.0	
29	2 981	16 872	617	3.7	
30	3 167	17 839	967	5.7	
31	3 291	18 381	542	3.0	
32	3 451	18 980	599	3.2	
33	3 632	20 521	1 541	8.1	
34	3 958	22 283	1 762	8.5	
35	4 292	24 371	2 088	9.3	
36	4 720	26 797	2 426	9.9	
37	4 894	27 662	865	3.2	
38	4 982	28 098	436	1.5	
39	5 493	30 811	2 713	9.6	
40	5 829	32 842	2 031	6.5	
41	6 225	35 414	2 572	7.8	
42	6 653	36 322	908	2.5	
43	6 972	39 206	2 884	7.3	
44	7 382	41 622	2 416	5.8	
大正元年	7 760	46 471	4 849	10.4	
2	8 017	46 909	438	0.9	
3	8 143	47 584	675	1.4	
4	8 753	58 050	10 466	21.9	
5	9 708	61 748	3 698	6.3	
6	10 394	67 810	35 594	32 216	6 062	9.8	市 制 施 行
7	11 063	71 184	37 412	33 772	3 374	4.9	
8	11 657	74 760	39 159	35 601	3 576	4.8	
9	12 264	77 822	40 737	37 085	3 062	4.0	
10	12 662	69 009	35 439	33 570	△8 813	△11.3	
11	12 743	71 263	36 282	34 981	2 254	3.2	
12	13 171	74 800	37 860	36 940	3 537	4.9	
13	13 274	76 183	38 489	37 694	1 383	1.8	
14	13 864	72 705	36 735	35 970	△3 478	△4.5	
昭和元年	13 931	75 438	38 085	37 353	2 733	3.7	
2	14 013	75 990	38 261	37 729	552	0.7	
3	14 253	76 950	38 784	38 166	960	1.2	
4	19 421	102 530	51 136	51 394	25 580	33.2	三川町編入

人口および世帯数の推移(続)

(市総務部庶務課)

区 分	世 帯 数	人 口			純増加数	純増加率	注
		総 数	男	女			
昭和5年	19 421	95 355	47 620	47 735	△7 175	△6.6	
6	19 353	96 854	48 230	48 624	1 499	1.5	
7	19 459	97 510	48 230	49 280	656	0.6	
8	19 569	98 072	48 713	49 359	562	0.5	
9	19 955	102 163	50 777	51 386	4 091	4.1	
10	20 329	106 631	53 022	53 609	4 468	4.3	
11	21 105	111 309	55 413	55 896	4 678	4.3	
12	21 619	115 139	57 047	58 092	3 830	3.4	
13	22 038	119 348	59 078	60 270	4 209	3.6	
14	22 696	123 863	61 231	62 632	4 515	3.7	
15	23 338	125 841	62 451	63 390	1 978	1.5	
16	34 308	179 338	89 961	89 377	53 497	42.5	銀水村・三池町・駛馬町 玉川村合併
17	35 418	183 110	90 479	92 631	3 772	2.1	
18	35 881	180 904	88 612	92 292	△2 206	△1.2	4月1日 現 在
19	36 293	179 574	87 587	91 987	△1 330	△0.7	
20	28 624	127 677	61 574	66 103	△51 897	△28.9	終戦の年
21	30 253	144 177	71 119	73 058	16 500	12.9	
22	35 500	166 500	82 577	83 923	22 323	15.4	10月1日 国勢調査
23	37 875	179 687	89 630	90 057	13 187	7.9	8月1日 常住人口調査
24	39 290	186 077	92 489	93 588	6 390	3.5	10月1日 現 在
25	39 855	191 978	94 818	97 160	5 901	3.2	10月1日 国勢調査
26	41 233	193 531	95 597	97 934	1 553	0.8	10月1日 現 在
27	41 606	195 759	96 228	99 531	2 228	1.2	〃
28	42 052	197 630	96 700	100 930	1 871	1.0	〃
29	42 460	199 417	97 398	102 019	1 787	0.9	〃
30	41 227	201 737	98 127	103 610	2 320	1.2	10月1日 国勢調査
31	43 984	204 320	99 673	104 647	2 583	1.3	10月1日 現 在
32	44 583	204 999	99 893	105 106	679	0.3	〃
33	45 484	207 375	100 893	106 482	2 376	1.2	〃
34	46 404	208 887	101 369	107 518	1 512	0.7	〃
35	44 817	205 766	98 301	107 465	△3 121	△1.5	10月1日 国勢調査
36	45 354	204 420	97 372	107 048	△1 346	△0.7	10月1日 現 在
37	46 156	203 662	96 698	106 964	△758	△0.4	〃
38	46 925	202 473	95 910	106 563	△1 189	△0.6	〃
39	47 742	199 481	94 101	105 380	△2 992	△1.5	〃

2

学校区別世帯数,人口および人口密度

<昭和39年10月1日>

(市総務部庶務課)

区 分	世 帯 数	人 口			前年との比較		1世帯当り 平均人員	人 口 密 度
		総 数	男	女	世 帯	人 口		
総 数	47 742	199 481	94 101	105 380	817	△2 992	4.2	2 565
旧 市 内 小 計	28 202	112 663	52 573	60 090	580	△1 542	4.0	6 177
明 治 校 区	2 708	10 660	5 026	5 638	32	△ 146	3.9	3 553
白 川 〃	3 097	13 109	6 160	6 949	96	20	4.2	7 993
平 原 〃	2 487	10 020	4 625	5 395	87	△ 81	4.0	3 810
笹 林 〃	1 526	6 267	2 887	3 380	△ 24	△ 339	4.1	8 585
中 友 〃	3 235	12 125	5 280	6 845	147	124	3.7	14 969
大 正 〃	2 922	11 903	5 557	6 346	61	8	4.1	16 085
不知火 〃	1 707	6 452	3 109	3 343	94	42	3.8	6 517
上 官 〃	1 922	7 708	3 567	4 141	△ 31	△ 395	4.0	10 559
川 尻 〃	1 943	7 948	3 721	4 227	△ 30	△ 234	4.1	7 034
諏 訪 〃	1 228	5 280	2 479	2 801	23	△ 160	4.3	1 595
三 川 〃	2 831	10 847	5 122	5 725	71	△ 149	3.8	8 344
三 里 〃	2 596	10 344	5 040	5 304	54	△ 232	4.0	8 410
銀 水 小 計	7 363	34 225	16 426	17 799	288	543	4.6	946
倉 永 校 区	1 070	4 865	2 305	2 560	28	6	4.5	851
手 鎌 〃	1 899	8 856	4 214	4 642	28	△ 82	4.7	1 249
上 内 〃	572	2 936	1 439	1 497	8	△ 56	5.2	231
銀 水 〃	2 497	11 390	5 464	5 926	157	537	4.6	1 820
吉 野 〃	1 325	6 178	3 004	3 174	67	138	4.7	1 398
三 池 小 計	3 937	17 320	8 201	9 119	27	△ 248	4.4	2 023
三 池 校 区	2 715	11 561	5 437	6 124	70	81	4.3	2 098
高 取 〃	1 222	5 759	2 764	2 995	△ 43	△ 329	4.7	1 888
駛 馬 小 計	7 332	31 410	15 030	16 380	△ 88	△1 570	4.3	4 332
駛 馬 北 校 区	2 674	11 305	5 454	5 851	△ 34	△ 470	4.2	6 013
駛 馬 南 〃	2 163	9 213	4 385	4 828	△ 27	△ 449	4.2	4 188
笹 原 〃	1 402	6 084	2 850	3 234	△ 32	△ 406	4.3	3 537
天 道 〃	1 093	4 808	2 341	2 467	5	△ 245	4.4	3 316
玉 川 小 計	908	3 863	1 871	1 992	10	△ 175	4.3	498
玉 川 校 区	908	3 863	1 871	1 992	10	△ 175	4.3	498

3

配給,住民登録,戸籍の世帯(本籍)数および人口(本籍人口)

<各年9月末>

(市総務部市民課)

区 分	配 給 人 口		住 民 登 録				戸 籍	
	世帯数	人 口	世帯数	人 口			本 籍 数	本籍人口
				総 数	男	女		
昭和34年	46 689	212 202	48 083	220 679	108 193	112 486	56 843	192 062
35	47 149	209 774	49 200	220 736	107 898	112 838	57 893	194 458
36	47 494	206 995	49 813	220 987	107 170	113 817	59 115	194 198
37	48 415	205 470	50 811	221 284	107 038	114 246	60 306	196 943
38	49 107	204 769	51 628	221 382	106 914	114 468	61 130	198 545
39	49 599	200 299	52 284	218 240	104 976	113 264	62 074	200 302

(注) 戸籍の34~37年は12月末の数

(2) 人口動態

4 出生,死亡,死産,転入,転出,婚姻および離婚数

(市保健所・市民課)

区分	自然増減			人口1000人に対する			1日当たり		死産	社会増減			婚姻	離婚
	出生	死亡	差引	出生	死亡	増減	出生	死亡		転入	転出	差引		
昭和7年	2 147	1 134	1 013	22.0	11.6	10.4	5.9	3.1	171	—	—	—	869	125
8	2 137	1 196	941	21.8	12.2	9.6	5.9	3.3	85	—	—	—	877	73
9	2 195	1 267	928	21.5	12.4	9.1	6.0	3.5	172	—	—	—	952	87
10	2 151	1 245	906	20.2	11.7	8.5	6.0	3.4	205	—	—	—	1 000	95
11	2 241	1 250	991	20.1	11.2	8.9	6.1	3.4	175	—	—	—	1 064	104
12	2 484	1 674	810	21.6	14.5	7.1	6.8	4.6	199	—	—	—	1 282	104
13	2 218	1 398	820	18.6	11.7	6.9	6.1	3.8	169	—	—	—	1 148	112
14	2 474	1 464	1 010	20.0	11.8	8.2	6.8	4.0	80	—	—	—	1 241	111
15	2 606	1 296	1 310	20.7	10.3	10.4	7.1	3.5	208	—	—	—	1 484	112
18	7 051	3 343	3 708	39.0	18.5	20.5	19.2	9.2	225	—	—	—	2 548	207
19	7 027	3 903	3 124	39.1	21.7	17.4	19.2	10.7	208	—	—	—	2 306	197
20	4 634	6 583	△1 949	36.3	51.6	△15.3	12.7	18.0	…	—	—	—	1 262	141
21	5 190	4 100	1 090	36.0	28.4	7.6	14.2	11.2	142	—	—	—	1 858	286
22	7 418	4 706	2 712	44.6	28.3	16.3	20.3	12.9	…	—	—	—	3 518	326
23	7 779	1 975	1 804	43.3	11.0	32.3	21.3	5.4	…	11 877	3 016	8 861	2 443	192
24	7 633	2 044	5 589	41.0	11.0	30.0	20.9	5.6	…	10 516	3 730	6 787	2 017	227
25	6 732	1 057	5 675	35.1	5.5	29.6	18.4	2.9	887	5 152	1 825	3 327	1 697	234
26	6 145	1 889	4 256	31.8	9.8	22.0	16.8	5.2	677	3 927	1 911	2 016	1 632	238
27	5 308	1 747	3 561	27.1	8.9	18.2	14.6	4.8	710	18 263	17 173	1 090	1 506	237
28	5 037	1 655	3 382	25.5	8.4	17.1	13.8	4.5	624	11 198	12 255	△1 057	1 357	234
29	4 345	1 605	2 740	21.8	8.0	13.8	11.9	4.4	653	11 493	12 262	△ 769	1 331	235
30	4 298	1 499	2 799	21.3	7.4	13.9	11.8	4.1	661	11 488	11 251	237	1 441	251
31	3 893	1 590	2 303	19.1	7.8	11.3	10.6	4.3	533	11 209	9 975	1 234	1 357	241
32	3 535	1 557	1 978	17.2	7.6	9.6	9.7	4.3	469	8 775	8 836	△ 61	1 582	227
33	3 651	1 476	2 175	17.6	7.1	10.5	10.0	4.0	509	9 468	8 803	665	1 855	232
34	3 523	1 294	2 229	16.9	6.2	10.7	9.7	3.5	556	8 219	9 239	△1 020	1 713	121
35	3 282	1 386	1 896	16.0	6.7	9.3	9.0	3.8	470	7 917	11 956	△4 039	1 512	197
36	3 105	1 426	1 679	15.2	7.0	8.2	8.5	3.9	394	11 488	15 556	△4 068	1 754	242
37	2 995	1 529	1 466	14.7	7.5	7.2	8.2	4.2	387	10 080	11 067	△ 987	1 691	248
38	2 904	1 544	1 360	14.3	7.6	6.7	8.0	4.2	397	9 677	12 217	△2 540	1 494	219
39	2 568	1 248	1 320	12.9	6.3	6.6	7.0	3.4	340	9 923	14 188	△4 265	1 530	208
39年 1月	208	121	87	—	—	—	—	—	34	739	833	△ 94	101	16
2	193	106	87	—	—	—	—	—	21	705	804	△ 99	126	17
3	223	133	90	—	—	—	—	—	38	1 247	1 189	58	142	22
4	246	100	146	—	—	—	—	—	27	1 344	2 073	△ 729	165	21
5	215	104	111	—	—	—	—	—	37	806	1 817	△1 011	167	18
6	210	81	129	—	—	—	—	—	22	717	1 399	△ 682	128	14
7	215	86	129	—	—	—	—	—	22	751	1 002	△ 251	114	21
8	211	90	121	—	—	—	—	—	30	812	913	△ 101	55	23
9	208	74	134	—	—	—	—	—	27	840	1 255	△ 415	78	10
10	199	117	82	—	—	—	—	—	28	708	1 152	△ 444	128	19
11	204	104	100	—	—	—	—	—	25	576	883	△ 307	154	14
12	236	132	104	—	—	—	—	—	29	678	868	△ 190	172	13

(注) 1. 16,17年は資料なし

2. 出生,死亡,死産については39年分は本市居住者で他市町で事件発生した分は含まれていない

第3章 事業所

1 産業別地位別従業者数

〈昭和38年7月1日〉

(市総務部庶務課)

区 分	従 業 者 数					
	総 数	会 社 役 員	個 人 業 主	家 族 従 業 者	常 雇 の 職 員 及 び 労 務 者	臨 時 日 雇 の 職 員 及 び 労 務 者
総 数	73 174	1 476	5 627	3 907	59 341	2 823
鉱 業	8 525	1	1	1	8 505	17
建 設 業	11 344	145	173	54	9 633	1 339
製 造 業	19 195	264	279	279	17 633	740
卸 売、小 売 業	17 416	706	3 507	2 731	10 154	318
金 融、保 険 業	1 502	48	118	58	1 262	16
不 動 産 業	73	3	36	6	28	—
運 輸 通 信 業	4 334	73	14	8	3 917	322
電 気、ガ ス 水 道 業	1 229	10	—	—	1 213	6
サ ー ビ ス 業	9 556	226	1 499	770	6 996	65

2 産業別規模別従業者数

〈昭和38年7月1日〉

(市総務部庶務課)

	総 数		1～4人		5～9人		10～19人		20～49人		50～99人		100～ 499人		500～ 999人		1,000人 以上	
	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者
総 数	6 905	73 174	5 232	10 418	863	5 439	393	5 125	253	7 480	99	6 586	49	9 209	4	2 485	12	26 432
鉱 業	5	8 525	1	3	—	—	1	10	—	—	—	—	—	—	—	—	3	8 512
建 設 業	245	11 344	93	180	44	294	42	565	39	1 188	17	1 177	7	1 609	1	600	2	5 731
製 造 業	400	19 195	178	420	83	527	54	679	38	1 078	23	1 688	17	3 223	1	628	6	10 952
卸 売、小 売 業	4 055	17 416	3 265	6 584	496	3 106	186	2 460	80	2 265	16	1 011	12	1 990	—	—	—	—
金 融、保 険 業	206	1 502	152	291	12	77	19	270	19	580	4	284	—	—	—	—	—	—
不 動 産 業	45	73	44	62	—	—	1	11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
運 輸 通 信 業	79	4 334	22	50	12	74	11	141	18	512	6	353	8	1 427	1	540	1	1 237
電 気、ガ ス、水 道 業	14	1 229	5	9	3	23	—	—	—	—	3	214	2	266	1	717	—	—
サ ー ビ ス 業	1 856	9 556	1 472	2 819	213	1 338	79	989	59	1 857	30	1 859	3	694	—	—	—	—

3

産業別経営組織別事業所数

<昭和38年7月1日>

区分	総数		民							
			個人		法					
	事業所	従業者	事業所	従業者	株式会社	株式会社	有限会社	有限会社	合名会社	合名会社
総数	6 905	73 174	5 729	18 957	492	38 330	252	3 982	28	429
鉱業	5	8 525	1	10	4	8 515	—	—	—	—
建設業	245	11 344	175	2 002	47	2 885	18	658	1	29
製造業	400	19 195	274	1 519	74	16 561	35	800	5	189
卸売、小売業	4 055	17 416	3 592	10 239	232	4 508	151	1 861	16	141
金融、保険業	206	1 502	115	202	31	477	20	76	1	3
不動産業	45	73	37	48	5	9	—	—	—	—
運輸、通信業	79	4 334	19	356	39	3 461	16	446	2	33
電気、ガス、水道業	14	1 229	—	—	12	1 096	—	—	—	—
サービス業	1 856	9 556	1 516	4 578	48	818	12	141	3	34

4

主要事業所の

	23	24	25	26	27	28	29	30
総数	50 459	48 915	45 663	37 444	36 472	34 426	33 316	32 663
(指数)	(103.0)	(99.8)	(93.2)	(76.4)	(74.4)	(70.2)	(68.0)	(66.6)
三井鉱山三池鉱業所	25 588	23 080	22 382	17 600	17 237	17 002	15 172	15 135
男	23 588	21 175	20 824	16 722	16 375	16 143	14 474	14 429
女	2 000	1 905	1 558	878	862	859	698	706
三井鉱山三池港務所	2 399	2 434	2 540	2 059	1 967	1 878	1 669	1 655
男	2 137	2 185	2 217	1 864	1 775	1 713	1 544	1 537
女	262	249	323	195	192	165	125	118
三井三池製作所	3 360	3 175	2 829	2 194	2 154	2 117	1 889	1 793
男	2 957	2 855	2 510	2 114	2 076	2 042	1 810	1 744
女	403	320	319	80	78	75	79	49
三井化学大牟田工業所	9 585	10 590	8 559	6 556	6 245	4 738	4 695	4 556
男	8 274	9 209	7 438	5 953	5 783	4 473	4 442	4 338
女	1 311	1 381	1 121	603	462	265	253	218
三池合成三池工場	1 337	1 254	1 109	1 074	1 075	1 051	1 039	1 026
男
女
東洋高压大牟田工業所	4 064	4 191	4 199	3 997	3 691	3 594	3 526	3 439
男	3 366	3 544	3 622	3 498	3 281	3 221	3 203	3 141
女	698	647	577	499	410	373	323	298
電気化学大牟田工場	1 459	1 697	1 366	1 334	1 541	1 585	1 471	1 252
男	1 148	1 401	1 200	1 187	1 397	1 427	1 338	1 146
女	311	296	166	147	144	158	133	106
三井金属三池製煉所	2 667	2 494	2 679	2 630	2 562	2 461	2 487	2 472
男	2 366	2 236	2 402	2 364	2 325	2 275	2 325	2 313
女	301	258	277	266	237	186	162	159
九州電力港発電所	1 368	1 335
男	1 268	1 238
女	100	97
三井塩業大牟田工業所	—	—	—	—	—	—	—	—
男	—	—	—	—	—	—	—	—
女	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 毎年3月31日現在在籍者
 2. 常備の臨時工を含む。但し電化は22年23年には職員及臨時工は含まず。
 21~24年、35年以降については臨時工を含まない。
 3. 合成は37年4月に三井化学と合併。
 4. 港発電所は28年に港第一港第二発電所が合併。
 5. 指数は昭和22年の49012人を100.0とした場合。

お よ び 従 業 者 数

(市総務部庶務課)

営											
人								法人でない団体		公 営	
合 資 会 社		相 互 会 社		法人である組合		その他の法人		法人でない団体		公 営	
事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者	事業所	従業者
43	464	26	614	68	816	136	862	26	58	105	8 662
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	1	38	—	—	1	1	2	5 731
7	91	—	—	4	32	—	—	—	—	—	—
31	322	—	—	27	318	5	25	1	2	—	—
2	6	26	614	3	21	5	95	—	—	4	8
—	—	—	—	1	3	—	—	—	—	2	13
1	26	—	—	—	—	1	10	1	2	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	133
2	19	—	—	32	404	125	732	23	53	95	2 777

従 業 者 の 推 移

(市総務部庶務課)

31	32	33	34	35	36	37	38	39
32 652	32 584	32 405	31 706	28 983	28 298	27 485	26 249	24 063
(66.6)	(66.5)	(66.1)	(64.7)	(59.1)	(57.7)	(56.1)	(53.5)	(49.1)
15 003	15 059	15 146	15 057	12 822	12 261	11 942	11 497	10 396
14 281	14 334	14 377	14 222	12 156	11 630	11 305	10 868	9 808
722	725	769	835	666	631	637	629	588
1 633	1 608	1 590	1 583	1 347	1 304	1 257	1 231	1 279
1 517	1 494	1 478	1 475	1 266	1 227	1 182	1 158	1 210
116	114	112	108	81	77	75	73	69
1 814	1 771	1 748	1 727	1 694	1 664	1 750	1 872	1 878
1 762	1 720	1 698	1 670	1 636	1 608	1 609	1 683	1 697
52	51	50	57	58	56	141	189	181
4 517	4 516	4 419	4 402	4 321	4 175	3 937	4 568	4 267
4 303	4 307	4 206	4 188	4 113	3 971	3 741	4 380	4 092
214	209	213	214	208	204	196	188	175
1 008	977	965	969	952	927	891	—	—
...	—	—
...	—	—
3 384	3 319	3 158	3 120	2 996	2 799	2 511	2 364	1 847
3 087	3 029	2 882	2 843	2 731	2 550	2 285	2 157	1 738
297	290	276	277	265	249	226	207	109
1 490	1 706	1 813	1 293	1 582	1 762	1 792	1 503	1 443
1 384	1 601	1 704	1 198	1 490	1 659	1 696	1 419	1 333
106	105	109	95	92	103	96	84	110
2 497	2 523	2 504	2 533	2 333	2 445	2 494	2 344	2 173
2 350	2 374	2 354	2 376	2 211	2 328	2 355	2 216	2 058
147	149	150	157	122	117	139	128	115
1 252	997	950	906	817	824	755	716	625
1 168	928	885	843	758	773	706	670	583
84	69	65	63	59	51	49	46	42
54	108	112	116	119	137	156	154	155
51	102	105	107	110	128	147	144	145
3	6	7	9	9	9	9	10	10

第4章 鋁 業

1 三池炭埋蔵量

(単位:千トン) (三池鋁業所)

区 分	埋蔵量総数	確定埋蔵量	推定埋蔵量	予想埋蔵量	既採掘量
昭和39年 3月現在	946 176	314 946	150 386	480 844	150 424

2 三池炭炭質

(三池鋁業所)

区 分	水分	灰分	揮発分	固定炭素	硫黄	性 状	カロリー
	%	%	%	%	%		
本層炭 36年	0.61	7.68	42.45	49.26	2.30	強粘結	7 070
37	1.10	10.50	40.92	47.48	1.43	粘結膨張	〃
38	1.10	10.50	40.92	47.48	1.43	〃	〃
上層炭 36年	0.85	12.06	42.85	44.24	2.50	強粘結	6 620
37	1.22	16.76	39.69	42.43	1.89	粘結膨張	〃
38	1.22	16.76	39.69	42.43	1.89	〃	〃

3 三池鋁業所月別従業員

(三池鋁業所)

区 分	総 数	坑 内		坑 外				坑内夫月1人当り 出炭量
		職 員	従業員	職 員		従 業 員		
				男	女	男	女	
昭和33年度末	15 048	561	9 578	843	6	3 231	829	5.8
34 〃	12 811	496	8 017	757	6	2 875	660	…
35 〃	12 252	509	8 038	708	6	2 366	625	35.6
36 〃	11 933	506	8 048	690	7	2 052	630	36.5
37 〃	11 488	705	7 637	695	12	1 822	617	42.3
昭和38年4月	11 470	707	7 615	701	12	1 821	614	31.9
5	11 441	706	7 602	699	12	1 814	608	33.3
6	11 403	703	7 597	692	13	1 792	606	31.7
7	11 319	684	7 576	655	13	1 786	605	33.3
8	11 323	714	7 572	662	13	1 761	601	32.0
9	11 246	734	7 553	657	13	1 702	587	37.4
10	11 125	746	7 432	649	13	1 692	593	41.2
11	10 609	718	6 974	628	13	1 681	590	11.7
12	10 561	724	6 937	621	13	1 677	589	2.3
昭和39年1月	10 446	731	6 885	609	12	1 625	584	20.6
2	10 415	702	6 890	634	12	1 599	578	37.3
3	10 396	808	6 776	648	13	1 576	575	42.6

4

三池炭鉱坑別出炭量

(三池鉱業所)

区分	操業日数	坑口別			
		総数	宮浦坑	四山坑	三川坑
昭和33年度	307日	2 129 600 屯	551 600 屯	591 000 屯	987 000 屯
34	256	1 416 900	383 900	427 600	605 400
35	127	1 193 300	329 700	317 500	546 100
36	307	3 856 100	1 221 300	844 500	1 790 300
37	306	4 152 200	1 329 700	950 700	1 871 800
38	307	3 424 900	1 149 400	883 100	1 392 400
昭和38年4月	26	320 900	116 900	74 300	129 700
5	26	334 000	113 000	85 300	135 700
6	25	317 200	108 100	78 800	130 300
7	27	332 000	114 000	71 300	146 700
8	25	317 700	102 100	71 400	144 200
9	25	367 600	104 400	94 200	169 000
10	27	400 300	110 400	102 500	187 400
11	26	108 000	33 300	23 600	51 100
12	25	21 000	14 100	6 900	0
昭和39年1月	24	187 700	102 200	58 000	27 500
2	25	337 800	113 900	103 600	120 300
3	26	380 700	117 000	113 200	150 500

5

炭鉱事故による人的被害

(三池鉱業所)

区分	総数	落盤	鉱車	発破	電気	機械	その他
件数							
昭和33年	3 561	808	123	3	9	53	2 565
34	2 926	781	105	1	7	36	1 996
35	757	189	21	—	2	14	531
36	4 174	1 225	193	3	15	76	2 662
37	3 820	1 167	192	3	7	104	2 347
38	3 054	909	97	2	5	90	1 951
死亡							
昭和33年	3	1	1	—	1	—	—
34	1	1	—	—	—	—	—
35	—	—	—	—	—	—	—
36	16	10	3	—	1	—	2
37	15	11	3	—	—	—	—
38	474	9	4	1	—	—	460
重傷							
昭和33年	1 240	303	63	4	4	26	840
34	1 190	350	54	1	5	20	760
35	337	89	13	—	1	9	225
36	1 922	610	133	2	10	42	1 125
37	1 757	584	121	1	3	53	995
38	2 165	471	75	5	3	56	1 555
軽傷							
昭和33年	2 341	518	59	1	4	27	1 732
34	1 735	430	51	—	2	16	1 236
35	420	100	8	—	1	5	306
36	2 292	640	68	3	4	34	1 543
37	2 083	599	70	3	4	52	1 355
38	1 633	440	37	2	3	34	1 117

第 5 章 工 業

1

産業中分類別、工場数、従業者数および

(金額単位：百万円)

区 分	総 数	18	20	24	22	23	24	25	26
		食 料 品 織 工 製 造 業	織 工 業	衣 服 其 他 の 織 維 製 品 の 製 造 業	木 材 木 製 品 製 造 業	家 具 装 備 品 製 造 業	パ ル プ 紙 加 工 品 製 造 業	出 版 刷 印 業	化 工 業
工 場 数									
昭 和 33 年	398	206	3	9	39	27	7	21	18
34	371	194	2	9	35	24	6	19	16
35	378	195	3	8	32	26	7	23	17
36	391	200	3	8	29	28	7	24	15
37	370	192	2	8	28	27	5	25	10
38	460	212	3	14	39	36	7	26	14
従 業 者 数									
昭 和 33 年	18 390	1 440	120	151	235	183	91	347	10 199
34	18 475	1 425	X	132	243	152	66	326	10 250
35	18 374	1 300	120	140	201	174	70	337	10 006
36	18 503	1 361	124	132	174	181	78	365	8 678
37	17 585	1 539	X	134	171	129	48	381	8 925
38	17 919	1 613	136	158	249	155	68	424	8 245
出 荷 額									
昭 和 33 年	38 200	1 164	198	61	213	73	52	119	25 828
34	35 512	1 314	X	40	210	62	48	117	25 555
35	40 345	1 153	192	45	252	82	51	162	28 332
36	42 784	1 323	246	56	253	139	64	174	23 696
37	45 486	1 754	X	80	265	83	34	227	27 183
38	45 088	1 899	265	91	313	105	26	251	28 325

2

産業中分類別、従業者規模別、工場数、従業者数

(金額単位：百万円)

区 分	総 数			3 人 以 下			4 ~ 9 人		
	工場数	従業者	出荷額	工場数	従業者	出荷額	工場数	従業者	出荷額
昭 和 33 年	398	18 390	38 200	183	439	182	92	592	294
34	371	18 475	35 512	172	431	177	88	583	322
35	378	18 374	40 345	173	425	207	96	611	359
36	391	18 503	42 784	186	448	236	94	609	401
37	370	17 585	45 486	179	424	259	80	509	383
38	460	17 919	45 088	187	398	195	152	908	673
18 食 料 品 製 造 業	212	1 613	1 899	103	233	121	75	425	349
20 織 維 工 業	3	136	265	—	—	—	2	X	X
21 衣 服 其 他 の 織 維 製 品	14	158	91	4	9	2	6	43	8
22 木 材 木 製 品	39	249	313	16	28	15	14	91	90
23 家 具 装 備 品	36	155	105	19	43	19	16	101	76
24 パ ル プ 紙 加 工 品	7	68	26	1	X	X	3	15	4
25 出 版 刷 印	26	424	251	7	20	9	7	39	21
26 化 学 工 業	14	8 245	28 325	1	X	X	3	22	15
27 石 油 製 品 石 炭 製 品	1	X	X	—	—	—	—	—	—
29 皮 革 同 製 品	1	X	X	1	X	X	—	—	—
30 窯 業 土 石 製 品	26	591	313	11	15	3	4	29	9
31 鉄 鋼 業	3	10	7	2	X	X	1	X	X
32 非 鉄 金 属 製 品	2	X	X	—	—	—	1	X	X
33 機 械 製 造 業	21	586	745	6	11	4	6	38	26
34 機 械 製 造 業	23	3 176	4 677	1	X	X	3	23	13
35 電 気 機 械 器 具	1	X	X	—	—	—	1	X	X
36 輸 送 用 機 械 器 具	6	35	24	3	6	2	2	X	X
39 そ の 他 の 製 造 業	25	157	146	12	21	12	8	43	38

年間出荷額

(市総務部庶務課)

27	29	30	31	32	33	34	35	36	39	区 分
石油製品 石炭製品	皮 同 製 革 製 品	窯 業 土 石 製 品	鉄 鋼 業	非 金 鉄 属	金 製 属 品	機 械 製 造 業	電 気 機 械 器 具	輸 送 用 機 械 器 具	その 他 の 製 造 業	
2	4	12	2	3	14	11	2	2	16	33
1	2	12	1	3	13	14	1	2	17	34
1	2	12	1	2	16	13	—	3	17	35
3	5	13	1	3	17	14	—	2	19	36
1	2	13	—	4	17	12	—	3	21	37
1	1	26	3	2	21	23	1	6	25	38
X	9	211	X	2 543	696	1 954	X	X	75	33
X	X	240	X	2 565	796	2 065	X	X	79	34
X	X	247	X	X	1 029	2 061	—	26	84	35
1 006	52	271	X	2 503	1 220	2 249	—	X	80	36
X	X	272	—	2 403	1 020	2 195	—	21	133	37
X	X	591	10	X	586	3 176	X	35	157	38
X	3	91	X	5 421	427	4 433	X	X	48	33
X	X	145	X	5 141	475	2 156	X	X	50	34
X	X	180	X	X	936	2 849	—	8	65	35
3 225	37	211	X	6 364	1 732	5 176	—	X	55	36
X	X	216	—	7 422	1 847	5 913	—	16	90	37
X	X	313	7	X	745	4 677	X	24	146	38

および出荷額

(市総務部庶務課)

10 ~ 29人			30 ~ 99人			100 ~ 499人			500人以上			区 分
工場数	従業者	出荷額	工場数	従業者	出荷額	工場数	従業者	出荷額	工場数	従業者	出荷額	
86	1 380	958	27	1 276	1 077	4	742	864	6	13 961	34 822	33
74	1 143	773	26	1 179	1 152	4	531	717	7	14 608	32 311	34
75	1 202	953	23	1 196	1 099	5	1 086	1 409	6	13 854	36 315	35
68	1 082	1 064	26	1 261	1 352	10	1 304	1 689	7	13 799	38 039	36
70	1 084	1 010	26	1 259	1 409	10	1 698	2 885	5	12 611	39 538	37
70	1 174	1 298	35	1 906	2 260	11	1 848	2 162	5	11 685	38 500	38
23	353	452	10	502	846	1	X	X	—	—	—	18
—	—	—	—	—	—	1	X	X	—	—	—	20
2	X	X	2	X	X	—	—	—	—	—	—	21
9	130	208	—	—	—	—	—	—	—	—	—	22
1	X	X	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23
3	52	22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24
7	143	88	5	222	134	—	—	—	—	—	—	25
4	60	195	2	X	X	1	X	X	3	7 868	27 466	26
—	—	—	1	X	X	—	—	—	—	—	—	27
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	29
6	99	86	4	175	94	1	X	X	—	—	—	30
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	31
—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	X	X	32
6	131	72	2	X	X	1	X	X	—	—	—	33
4	85	63	8	608	634	6	859	691	1	X	X	34
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	35
1	X	X	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36
4	62	73	1	X	X	—	—	—	—	—	—	39

3

生産額に対する原材料等
使用額、付加価値および現金給与額 (従業者10人以上の工場)
(金額単位:百万円) (市総務部庶務課)

区 分	工場数	生産額 A	原材料 使用額 B	原材料等 使用率 $\frac{B}{A}$	付加価値額 C	付加価値率 $\frac{C}{A}$	現金給与 総額 D	現金給与率 $\frac{D}{A}$
				%		%		%
昭和33年	123	...	21 305
34	111	...	20 165	6 007	...
35	109	39 870	23 484	58.9	14 858	37.3	6 508	16.3
36	111	43 866	27 375	62.4	14 797	33.7	7 398	16.9
37	111	45 233	24 500	54.2	17 918	39.6	7 340	16.2
38	121	43 706	25 058	57.3	15 811	36.2	7 999	18.3
18 食料品製造業	34	1 428	857	60.0	448	31.4	190	13.3
20 繊維工業	1	X	X	X	X	X	X	X
21 衣服その他の繊維製品	4	81	56	69.1	24	29.6	15	18.5
22 木材、木製品	9	187	141	75.4	44	23.5	25	13.4
23 家具、装備品	1	X	X	X	X	X	X	X
24 パルプ、紙、紙加工品	3	23	13	56.5	9	39.1	8	34.7
25 出版、印刷	12	223	105	47.1	110	49.3	63	28.3
26 化学工業	10	27 928	14 624	52.4	11 333	40.6	4 985	17.8
27 石油製品、石炭製品	1	X	X	X	X	X	X	X
29 皮革、同製品	—	—	—	—	—	—	—	—
30 窯業、土石製品	11	302	162	53.6	131	43.4	95	31.5
31 鉄鋼業	—	—	—	—	—	—	—	—
32 非鉄金属	1	X	X	X	X	X	X	X
33 金属製品	9	612	429	70.1	154	25.2	134	21.9
34 機械製造業	19	4 700	2 474	52.6	2 049	43.6	1 197	25.5
35 電気機械器具	—	—	—	—	—	—	—	—
36 輸送用機械器具	1	X	X	X	X	X	X	X
39 その他の製造業	5	99	56	56.6	39	39.4	15	15.2

(注) 1. 付加価値=生産額-(原材料使用総額+減価償却額+内国消費税)
2. 34年以前は在庫を調べていないので生産額はでない。

4

有形固定資産投資額 (従業者10人以上の工場)
(単位:万円) (市総務部庶務課)

区 分	昭和35年	36	37	38
総 額	236 456	698 801	3 690 660	515 800
18 食料品製造業	7 262	5 465	141 660	11 813
20 繊維工業	X	X	X	X
21 衣服その他の繊維製品	X	352	2 360	996
22 木材、木製品	332	287	3 470	238
23 家具、装備品	126	X	X	X
24 パルプ、紙、紙加工品	X	X	X	—
25 出版、印刷	591	837	28 270	1 588
26 化学工業	194 588	487 277	2 106 920	388 499
27 石油製品、石炭製品	—	80 853	X	X
29 皮革、同製品	—	X	—	—
30 窯業、土石製品	—	X	—	2 216
31 鉄鋼業	—	—	—	—
32 非鉄金属	X	X	X	X
33 金属製品	6 147	83 781	98 820	1 763
34 機械製造業	8 031	22 526	292 880	56 250
35 電気機械器具	—	—	—	—
36 輸送用機械器具	—	—	X	X
39 その他の製造業	262	—	750	1 331

5 産業中分類別平均賃金 (従業者10人以上の工場)

(単位：円) (市総務部庶務課)

区 分	昭 和 34 年	35	36	37	38
平 均	27 500	29 900	32 000	34 500	36 400
18 食 料 品 製 造 業	9 700	10 800	12 400	14 100	16 000
20 繊 維 工 業	X	11 600	12 400	X	15 200
21 衣服その他の繊維製品	6 000	6 100	7 400	8 200	12 000
22 木 材、木 製 品	9 500	9 600	12 200	15 000	16 500
23 家 具、装 備 品	7 900	9 100	12 600	17 000	22 600
24 パルプ、紙、紙加工品	7 500	7 100	6 700	14 600	13 200
25 出 版、印 刷	9 600	11 600	13 300	14 100	15 100
26 化 学 工 業	32 400	34 800	38 100	40 900	44 300
27 石油製品、石炭製品	—	—	X	X	X
29 皮 革、同 製 品	—	—	6 700	—	—
30 窯業、土石製品	8 100	9 500	12 300	13 700	13 800
31 鉄 鋼 業	—	—	—	—	—
32 非 鉄 金 属	29 400	X	29 400	38 920	41 600
33 金 属 製 品	12 100	13 100	17 300	17 000	21 700
34 機 械 製 造 業	21 800	26 400	X	31 900	29 300
35 電 気 機 械 器 具	—	—	—	—	—
36 輸 送 用 機 械 器 具	—	X	X	X	X
39 そ の 他 の 製 造 業	14 530	8 700	16 000	12 300	14 400

6 産業中分類別在庫 (従業者10人以上の工場)

<昭和38年> (金額単位：万円) (市総務部庶務課)

区 分	製造品在庫額		原材料と燃料在庫額		半製品と仕掛品額	
	年 末	年間増減	年 末	年間増減	年 末	年間増減
総 数	236 270	△66 072	277 119	△18 505	288 193	14 642
18 食 料 品 製 造 業	2 417	21	13 638	9 693	659	△136
20 繊 維 工 業	X	X	X	X	X	X
21 衣服その他の繊維製品	93	5	550	△7	13	△4
22 木 材、木 製 品	990	△2 140	4 421	2 160	58	38
23 家 具、装 備 品	X	X	X	X	X	X
24 パルプ、紙、紙加工品	100	50	372	82	126	40
25 出 版、印 刷	281	60	807	219	128	60
26 化 学 工 業	198 552	△62 900	159 618	△781	134 543	24 637
27 石油製品、石炭製品	X	X	X	X	X	X
29 皮 革、同 製 品	—	—	—	—	—	—
30 窯業、土石製品	832	92	426	44	87	△9
31 鉄 鋼 業	—	—	—	—	—	—
32 非 鉄 金 属	X	X	X	X	X	X
33 金 属 製 品	26	△3	6 452	△785	8 246	△10 385
34 機 械 製 造 業	13 431	5 603	—	—	81 530	△2 014
35 電 気 機 械 器 具	—	—	—	—	—	—
36 輸 送 用 機 械 器 具	X	X	X	X	X	X
39 そ の 他 の 製 造 業	535	225	577	103	167	56

(注) 年間増減の△印は減

7

主要工場の生産数量および金額

(市総務部庶務課)

区 分	単 位	昭和34年	35	36	37	38	39
三井化学 工業 株式会社 大牟田 工業所	炭 製 品 (数量 金額)	112 156 1 042 144	110 248 1 040 939	110 643 1 145 222	304 332 2 927 128	360 288 3 311 288	385 775 3 572 103
	合 成 染 料 (〃 〃)	5 504 2 349 662	6 092 2 571 646	11 483 3 380 989	9 606 4 753 079	8 730 3 747 939	9 337 4 269 506
	中 間 物 (〃 〃)	37 682 4 073 697	45 482 4 628 431	55 869 4 332 179	64 912 3 915 489	— —	— —
	医 薬 品 (〃 〃)	1 850 622 056	2 728 716 636	2 721 793 414	4 001 899 780	4 394 1 054 829	5 928 1 037 280
	工 業 薬 品 (〃 〃)	13 756 407 460	34 221 739 822	33 122 666 619	32 133 1 023 109	57 822 3 187 888	127 786 6 674 845
	農 薬 品 (〃 〃)	4 214 478 926	8 779 1 088 319	11 380 1 519 331	12 501 1 731 847	12 168 1 537 613	13 037 1 361 918
電気化学 工業 株式会社 大牟田 工場	石 灰 窒 素 (〃 〃)	39 170 704 585	62 516 1 397 297	61 229 1 534 275	59 478 1 476 524	61 761 1 533 014	69 411 1 726 476
	カーバイト (〃 〃)	70 555 1 293 636	120 457 2 180 894	119 821 2 206 115	106 459 1 615 719	99 747 1 336 610	124 701 1 774 296
	セメント (〃 〃)	37 204 216 041	39 263 287 736	46 002 317 806	41 712 325 240	46 390 361 284	49 926 451 192
	カーボン ブラック (〃 〃)	1 620 244 689	2 337 362 410	2 826 452 504	3 574 576 106	4 443 763 283	5 613 1 034 044
	珪 化 石 灰 (〃 〃)	1 162 166 054	1 836 259 108	2 332 335 506	1 928 280 030	4 674 323 714	5 067 379 436
	珪 素 鉄 (〃 〃)	3 672 258 538	3 166 239 050	3 507 289 621	2 362 175 352	1 734 246 047	1 701 251 280
東洋高圧 工業 株式会社 大牟田 工業所	硫 安 (〃 〃)	144 380 4 449 821	215 971 ...	184 855 5 885 358	190 254 6 298 927	177 531 6 595 440	136 217 6 389 900
	尿 素 (〃 〃)	56 459 1 715 301	61 617 ...	48 584 ...	73 050 ...	68 987 ...	73 216 ...
	メタノール (〃 〃)	10 817 387 804	15 278 ...	14 007 ...	14 231 ...	14 060 ...	15 195 ...
	化 成 肥 料 (〃 〃)	— —	23 541 ...	26 132 ...	29 931 ...	38 495 ...	34 891 ...
	ドライアイス (〃 〃)	— —	6 383
三井塩業 株式会社 大牟田 工業所	上 質 塩 (〃 〃)	28 803 276 183	29 967 272 975	29 610 313 876	28 784 313 503	30 207 326 236	31 448 339 638
	臭 素 (〃 〃)	21 3 687	28 3 857	29 6 960	22 5 048	39 8 475	29 6 172

7

主要工場の生産数量および金額(続)

(市総務部庶務課)

区 分	単位	昭和34年	35	36	37	38	39	
三井金属 鉱業 株式会社 三池 製煉所	蒸溜亜鉛(数量 (水 平) (金額)	屯 千円	18 658 1 969 043	20 626 2 163 726	20 875 2 124 553	19 454 1 598 827	17 540 1 387 607	13 873 1 433 980
	電気亜鉛(〃 〃)	〃 〃	7 974 847 211	8 945 953 023	11 146 1 144 806	12 673 1 147 214	11 704 998 386	12 155 1 318 579
	亜鉛板(〃 〃)	〃 〃	4 493 819 704	5 000 903 213	5 022 922 863	5 117 920 200	4 125 711 643	4 748 901 912
	98%硫酸(〃 〃)	〃 〃	52 514 362 719	55 549 408 226	55 139 402 956	92 824 637 011	93 900 613 704	87 491 590 796
	耐火煉瓦(〃 〃)	〃 〃	3 897 74 386	6 392 125 650	7 039 151 350	6 544 140 222	5 237 102 964	5 562 103 020
	電気カドミウム(〃 〃)	〃 〃	63 68 421	60 72 250	65 78 455	92 115 736	120 184 980	132 330 438
	蒸溜亜鉛(〃 (堅 型) (〃)	〃 〃	11 786 1 241 743	14 548 1 523 699	13 624 1 386 583	19 895 1 635 071	27 395 2 246 749	24 722 2 531 978
	亜鉛末(〃 〃)	〃 〃	3 086 431 810	3 775 524 936	3 758 523 042	4 027 536 267	4 729 600 816	4 807 629 520
	亜鉛華(〃 〃)	〃 〃	971 125 679	1 464 180 085	1 516 183 506	1 637 191 984	1 652 189 432	2 054 231 441
	パーライト(〃 〃)	千袋 千円	145 52 871	142 48 640	2 530 70 617	2 473 68 790	177 039 57 162	232 741 68 213
株式会社 三井三池 製作所 三池工場	ポンプ送風機(〃 〃)	台 千円	61 140 665	67 71 941	90 247 280	69 130 030	112 172 590	123 120 946
	切羽積込機(〃 〃)	〃 〃	15 97 334	15 202 880	14 70 170	11 56 490	19 364 720	24 228 891
	さく岩機(〃 〃)	〃 〃	15 139 443	25 168 640	19 101 460	61 244 210	15 126 540	31 323 934
	巻上機(〃 〃)	〃 〃	3 39 762	3 42 561	21 192 340	4 18 950	5 151 340	5 111 653
	鉄柱及カツペ(〃 〃)	本 千円	18 351 178 617	20 184 318 591	29 611 440 385	33 206 420 530	32 473 588 670	27 029 824 094
	産業用貨車(〃 〃)	台 千円	104 119 562	278 58 073	510 168 726	102 109 350	199 84 250	225 132 395
	電機機械(〃 〃)	〃 〃	13 44 939	— —	7 44 240	136 121 530	48 79 790	88 112 136
	化学機械(〃 〃)	〃 〃	— —	— —	145 979 959	172 2 062 800	234 1 094 490	986 2 397 647
	コンペアー(〃 〃)	〃 〃	33 442 581	14 64 117	39 606 190	41 563 250	61 154 250	128 262 181
	運搬機械(〃 〃)	〃 〃	… 636 847	13 667 869	34 1 283 806	36 1 461 720	21 753 250	38 733 208
	建設機械(〃 鉱山機械)	〃 〃	… …	… …	31 940 220	42 1 226 880	32 459 830	59 789 160
	その他(〃 〃)	〃 〃	… 386 701	… 2 047 771	… 4 632	… 12 750	… 402 870	… 583 123

第6章 農業および水産業

(1) 農 業

1. 調査期日 昭和37年8月1日
2. 調査の対象 1反歩以上の耕作農家
3. 調査の実施機関 大牟田市農業委員会

(注) 1 反歩以上の耕作農家で本調査に洩れている農家の推定約100戸。

(比較的小規模経営者であるため面積は僅小とおもわれる)

果樹園面積は、地目山林の幼令園はほとんど含まれていない。この推定面積は約100町と見込まれる。

1 経営耕地面積別農家数

区 分		総 数	3 反未満	3反~5反	5反~1町	1町~1.5町	1.5町~2町	2町以上
		戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸
総	数	3 474	1 121	1 013	1 067	244	22	7
銀	水	562	185	146	179	51	1	—
上	内	489	103	129	189	59	8	1
倉	永	448	125	112	164	42	5	—
手	鎌	650	194	270	169	17	—	—
三	池	439	130	118	146	38	5	2
玉	川	361	118	79	139	22	2	1
駛	馬	254	109	91	44	9	—	1
大	牟	264	155	63	37	6	1	2
ぞ	の 他	7	2	5	—	—	—	—

2 農家人口と耕作面積

区 分		1反歩以上 の農家 戸	世帯員数 人	年間90日以 上の就農者 人	耕 作 面 積			
					合 計 畝	田 畝	畑 畝	果 樹 園 畝
総	数	3 474	20 302	6 017	168 510	112 486	49 146	6 878
銀	水	562	3 182	974	27 295	19 611	7 642	42
上	内	489	2 710	912	29 063	16 698	8 907	3 458
倉	永	448	2 454	801	24 089	17 460	6 393	236
手	鎌	650	3 682	1 218	27 702	21 340	6 184	178
三	池	439	2 368	759	23 129	12 711	7 981	2 437
玉	川	361	2 013	574	18 391	9 440	8 600	351
駛	馬	254	2 406	361	9 684	7 686	1 998	—
大	牟	264	1 461	407	8 945	7 453	1 346	146
ぞ	の 他	7	26	11	212	87	95	30

(2) 水 産 業

6 おもな漁業種類別経営体数

区 分	総 数	流 刺 網	釣	は え な わ	採 貝	のり養殖	そ の 他
総 数	964	4	11	3	368	570	8
漁船非使用	369	—	—	—	365	—	4
漁船使用							
無動力船	3	—	2	—	—	—	1
動力船							
1t未満	11	1	7	1	1	—	1
1—3t	10	3	2	2	2	—	1
3—5t	1	—	—	—	—	—	1
5t以上	—	—	—	—	—	—	—
のり養殖	570	—	—	—	—	570	—

7 漁船隻数、トン数、馬力数および漁船保険加入状況

区 分	経営体数	無動力船	船外機船	動 力 船			漁 船 保 険	
		隻 数	隻 数	隻数	総トン数	総馬力数	加入している	加入していない
総 数	964	239	307	229	456.0	1570.0	184	411
漁船非使用	369	—	—	—	—	—	—	—
漁船使用								
無動力船	3	3	—	—	—	—	—	3
動力船								
1t未満	11	—	4	7	3.9	21.0	6	5
1—3t	10	—	—	11	17.9	55.0	7	3
3—5t	1	—	—	1	3.2	7.0	—	1
5t以上	—	—	—	—	—	—	—	—
のり養殖	570	236	303	210	431.0	1487.0	171	399

8 漁業海上従事者

区 分	経営体数	総 数	家 族	雇 用 者			
				小 計	同一市町村	その他の県内	県 外
総 数	964	1 773	1 334	439	4	77	358
漁船非使用	369	442	442	—	—	—	—
漁船使用							
無動力船	3	4	4	—	—	—	—
動力船							
1t未満	11	20	15	5	—	5	—
1—3t	10	21	15	6	—	—	6
3—5t	1	1	1	—	—	—	—
5t以上	—	—	—	—	—	—	—
のり養殖	570	1 285	857	428	4	72	352

9 専兼業別個人経営世帯数

区分	総数	専業	兼業			自営兼業			やとわれ兼業		
			小計	第1種兼業	第2種兼業	農業	卸売業	小売業	その他	事務職	その他
総数	964	303	661	306	355	313	32	35	170	299	
漁船非使用	369	39	330	24	306	95	16	25	86	219	
漁船使用	無動力船	3	2	1	—	1	—	—	—	1	
	動力船	1t未満	11	7	4	2	2	—	—	2	2
		1—3t	10	5	5	3	2	—	—	1	4
		3—5t	1	1	1	—	—	—	—	—	—
5t以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
のり養殖	570	249	321	277	44	218	16	10	81	73	

10の1 漁獲金額別家計中心者の専兼業別個人経営世帯数

区分	総数	漁獲金額 10万円未満				漁獲金額 10～50万円			
		家計中心者は漁業に従事する 漁業のみ	家計中心者は漁業に従事する 漁業が主	家計中心者は漁業に従事する 漁業が従	家計中心者は漁業に従事しない 漁業に従事しない	家計中心者は漁業に従事する 漁業のみ	家計中心者は漁業に従事する 漁業が主	家計中心者は漁業に従事する 漁業が従	家計中心者は漁業に従事しない 漁業に従事しない
総数	964	57	12	86	183	112	25	21	16
漁船非使用	369	51	12	82	182	25	2	5	7
漁船使用	無動力船	3	2	—	—	—	—	—	—
	動力船	1t未満	11	2	—	1	8	—	—
		1—3t	10	—	—	1	2	—	1
		3—5t	1	—	—	—	—	—	—
5t以上	—	—	—	—	—	—	—	—	
のり養殖	570	2	—	3	—	77	23	15	9

10の2 (続) 全上

区分	漁獲金額 50～100万円				漁獲金額 100万円以上			
	家計中心者は漁業に従事する 漁業のみ	家計中心者は漁業に従事する 漁業が主	家計中心者は漁業に従事する 漁業が従	家計中心者は漁業に従事しない 漁業に従事しない	家計中心者は漁業に従事する 漁業のみ	家計中心者は漁業に従事する 漁業が主	家計中心者は漁業に従事する 漁業が従	家計中心者は漁業に従事しない 漁業に従事しない
総数	128	42	14	9	108	113	29	9
漁船非使用	3	—	—	—	—	—	—	—
漁船使用	無動力船	1	—	—	—	—	—	—
	動力船	1t未満	—	—	—	—	—	—
		1—3t	5	—	—	—	1	—
		3—5t	1	—	—	—	—	—
5t以上	—	—	—	—	—	—	—	
のり養殖	118	42	14	9	107	113	29	9

11 世帯構成別および世帯員数別個人経営世帯数

区 分	総 数	世 帯 構 成		世 帯 員 数					
		単一世帯	複合世帯	1~2人	3~4人	5~7人	8~9人	10人以上	
総 数	964	546	418	149	296	420	88	11	
漁船非使用	369	192	177	51	115	169	30	4	
漁船使用	無動力船	3	2	—	1	2	—	—	
	動力船	1t未満	11	9	6	1	3	1	—
		1~3t	10	5	—	5	4	1	—
		3~5t	1	—	—	—	1	—	—
		5t以上	—	—	—	—	—	—	—
のり養殖	570	338	232	92	174	241	56	7	

12 のり養殖別経営体数、開始年およびさく数

区 分	経営体数	開 始 年 経 営 体 数					さ く 数	
		S. 21年以前	21~23年	24~27年	28~32年	33年以降	網ひび	水平すだ れひび
総 数	575	12	12	139	231	181	28 515	7 614
150坪未満	—	—	—	—	—	—	—	—
150~300坪	24	—	—	2	1	21	441	68
300~600坪	106	—	2	6	27	71	2 379	548
600~900坪	70	—	2	6	34	28	2 440	597
900~1500坪	249	3	1	60	157	28	13 820	4 036
1500坪以上	126	9	7	65	12	33	9 435	2 365

13 のり養殖従事者数

区 分	総 数	専 従 者					そ の 他 の 人				
		小計	家族	雇 用 者			小計	家族	雇 用 者		
				同一市町村	その他の県内	県外			同一市町村	その他の県内	県外
総 数	3 848	2 104	1 726	4	60	314	1 744	58	12	215	1 459
150坪未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
150~300坪	92	70	65	1	1	3	22	3	1	3	15
300~600坪	449	295	263	—	6	26	154	10	5	19	120
600~900坪	362	231	198	—	8	25	131	2	3	8	118
900~1500坪	1 836	974	801	1	29	143	862	28	1	100	733
1500坪以上	1 109	534	399	2	16	117	575	15	2	85	473

第7章 商 業

1. 調 査 期 日 昭和29年は9月1日、昭和31・33・37・39年は7月1日、昭和35年6月1日の調査。
2. 調 査 の 対 象 日本標準産業分類のG一卸売業、小売業に属する事業所、すなはち、一定の場所をもつて卸売業あるいは小売業を営んでいる全部の商業事業所。
ただし次のものは除外される。
国および公共事業体に属するもの、路上にある売店（ろ店、屋台、立売など）
行商人、旅商人、駅のホームにある売店、劇場映画館、野球場などの中にある売店、
官公庁、学校、会社工場、病院などの中にある売店、外国政府および、駐留軍の経営
によるもの、引続き3ヶ月以上休業しているものなど。
3. 調 査 機 関 市総務部庶務課

1 商 店 数

区 分	法人組織の商店および個人商店で常用労働者を使用しているもの	個人商店で常用労働者を使用していないもの	飲 食 店	総 数	増 加 数
昭 和 29 年	636	2 017	302	2 955	
31	866	2 092	435	3 393	438
33	998	2 048	555	3 601	208
35	1 055	2 065	599	3 719	118
37	961	2 110	584	3 655	△64
39	955	2 064	614	3 633	△22

(注) 代理業、仲立業は含まれていない。

2 商店数、従業者数および商品販売額

区 分	商 店 数	従 業 者 数	商 品 販 売 額	
			月 間	年 間
昭 和 29 年	2 653	7 883	千円 927 133	千円 ...
31	2 958	9 344	1 687 979	...
33	3 046	11 179	1 708 714	20 671 858
35	3 120	11 746	2 004 862	21 879 980
37	3 071	12 443	2 677 480	32 196 380
39	3 019	12 598	3 846 208	37 678 930

- (注) 1. 代理商、仲立業及び飲食店は除く
2. 臨時日雇は含めていない
3. 商品販売額には、手数料サービス料は含めていない

3 卸売、小売業の店舗数、従業者数および商品販売額

区分	店舗数			従業者数			月間商品販売額			年間商品販売額		
	総数	卸売業	小売業	総数	卸売業	小売業	総数	卸売業	小売業	総数	卸売業	小売業
							千円	千円	千円	千円	千円	千円
29年	2 653	220	2 433	7 883	1 385	6 498	927 133	357 112	570 021
31	2 958	317	2 641	9 344	2 123	7 221	1 687 979	1 120 105	567 874
33	3 046	320	2 726	11 179	2 601	8 578	1 708 714	914 840	793 874	20 671 858	11 077 620	9 594 238
35	3 120	349	2 771	11 746	2 820	8 926	2 004 862	1 226 955	777 907	21 879 980	11 301 696	10 578 284
37	3 071	340	2 731	12 443	3 142	9 301	2 677 480	1 447 660	1 229 820	32 196 380	17 849 090	14 347 290
39	3 019	331	2 688	12 598	3 052	9 546	3 846 208	2 328 376	1 517 832	37 678 930	21 156 658	16 522 272

- (注) 1. 代理商、仲立業、飲食店を除く
 2. 商品販売額には手数料、サービス料収入は含めていない
 3. 月間商品販売額は29年は8月分、31・33・37・39年は6月分、35年は5月分

4 卸売業の店舗数、従業者数および商品販売額

区 分	昭 和 39 年			昭 和 37 年		
	店舗数	従業者	年間商品販売額	店舗数	従業者	年間商品販売額
	千円			千円		
全卸売業	331	3 052	21 156 658	340	3 142	17 849 090
せんい品卸売業	5	42	360 715	3	57	281 210
衣服身廻品	10	86	443 244	11	87	349 440
農畜産物、水産物	17	153	1 859 873	20	205	1 215 890
各種食料、飲料	64	495	3 775 241	69	638	2 783 260
医薬化粧品、化学品	29	323	1 836 111	26	391	3 197 760
鉱物、金属材料	41	413	6 069 689	35	457	4 830 440
機械器具	62	773	4 092 841	70	617	2 494 420
建設材料、家具建具	57	330	1 392 228	55	304	930 310
再生資源	26	236	531 460	27	210	1 251 400
その他の	20	201	795 256	24	176	514 960
代理商、仲立業	4	42	—	5	91	—

- (注) 1. 代理商、仲立業は卸売業には含まない
 2. 手数料、サービス料収入は除く

5 小売業の店舗数、従業者数および商品販売額

区 分	昭 和 39 年			昭 和 37 年		
	店舗数	従業者数	年間商品販売額	店舗数	従業者数	年間商品販売額
	千円			千円		
総数	2 688	9 546	16 522 272	2 731	9 301	14 347 290
各種商品小売業	6	924	2 722 167	5	863	2 674 000
織物、衣服、身廻品	376	1 774	3 023 976	403	1 844	2 450 890
飲食料品	1 461	3 694	6 322 542	1 489	3 714	5 751 840
自転車、荷車	74	174	262 261	47	96	88 720
家具、建具、什器	173	878	1 678 542	177	780	1 514 460
その他の	598	2 102	2 512 784	610	2 004	1 867 380

- (注) 商品販売額には手数料、サービス料収入は含まない

6 業種別、店舗数、従業者数および商品販売額

その 1 (法人組織および常用労働者のいる個人商店分)

<昭和39年>

区 分	店 舗 数	従 業 者 数			1 店 舗 当 り		商 品 販 売 額	
		計	家 族 従業者	雇 傭 従業者	従業者数	商品月間 販売額	月間販売額	年間販売額
						千円	千円	千円
総 数	959	8 789	1 912	6 877	9	3 615	3 466 987	33 458 130
卸 売 業	243	2 840	545	2 295	12	9 409	2 286 420	20 708 556
代理 商、仲 立 業	4	42	14	28	11	—	—	—
各 種 商 品 小 売 業	6	924	11	913	154	33 325	199 948	2 722 167
専 門 品 小 売 業	706	4 983	1 342	3 641	7	1 389	980 619	9 813 907

その 2 (常用労働者のいない個人商店分)

<昭和39年>

区 分	店 舗 数	従業者数	1 店 舗 当 り		商 品 販 売 額	
			従業者数	商品月間 販売額	月間販売額	年間販売額
				千円	千円	千円
総 数	2 064	3 851	2	184	379 221	4 452 658
卸 売 業	88	212	2	477	41 956	448 102
代理 商、仲 立 業	—	—	—	—	—	—
各 種 商 品 小 売 業	—	—	—	—	—	—
専 門 品 小 売 業	1 976	3 639	2	171	337 265	3 986 198

- (注) 1. 家族従業者には個人業主を含む
 2. 臨時日雇は雇傭従業者に含まない
 3. 手数料、サービス料収入は販売額に含まない

7 業種別、雇用従業者数、営業経費、商品手持額および売場面積

(法人組織および常用労働者のいる個人商店のみ)

<昭和39年>

区 分	雇 傭 従業者数	営 業 経 費			商品手持額	売 場 面 積 m ²
		合 計	給 与 額 (年間)	その他の営業 経費 (年間)		
		千円	千円	千円	千円	
総 数	6 877	3 824 914	1 601 017	2 223 897	2 695 659	54 981
卸 売 業	2 295	1 786 142	687 603	1 098 539	1 206 872	—
代理 商、仲 立 業	28	61 951	25 432	36 519	—	—
各 種 商 品 小 売 業	913	474 868	242 613	232 255	241 529	11 956
専 門 品 小 売 業	3 641	1 502 353	645 669	856 684	1 248 258	43 050

- (注) 臨時日雇は雇傭従業者に含まない

8

飲食店の店舗数、従業者数、売上額

<昭和39年>

区 分	商店数	経 営 組 織		従 業 者 数	年 間 商 品 販 売 額
		法 人	個 人		
総 数	614	4	610	2 274	1 075 587
食 堂	125	1	124	403	221 359
料理 割 ぼ う 店	71	1	70	389	173 331
西 洋 料 理 店	8	2	6	77	71 800
中 華 料 理 店	15	—	15	95	39 872
そば、うどん 店	75	—	75	183	52 750
す し 屋	22	—	22	107	87 553
酒 場	161	—	161	323	122 159
バ ー	96	—	96	462	211 462
サロン、キャバレー、 ナイトクラブ	4	—	4	138	47 000
喫 茶 店	11	—	11	38	27 928
ビヤホール、その他	26	—	26	59	20 373

千円

9

小 売 業 の 商 品 廻 転 率

区 分	商店数	商 手 持 品 額	年間販売額	昭和39年 廻 転 率	昭和37年 廻 転 率	標 準 率 廻 転 率
呉服、服地、寝具小売業	59	205 200	1 041 763	5.1	5.4	—
洋 服	94	117 450	555 682	4.7	5.3	—
婦 人、子 供 服	35	64 453	262 702	4.1	5.6	—
く つ、履 物	93	75 902	325 389	4.3	7.2	—
その他の織物衣服、 身のまわり品	61	161 055	838 440	5.2	4.7	—
各 種 食 料 品	120	56 280	943 443	16.8	19.9	15.5
酒、調 味 料	137	69 357	1 286 582	18.6	21.8	—
食 肉	72	7 999	402 664	50.3	70.4	69.9
鮮 魚	152	722	411 197	—	—	80.0
乾 物	36	11 058	200 287	18.1	19.6	—
野 菜、果 実	192	22 814	679 856	29.8	39.6	39.8
菓 子、パ ン	451	23 309	553 772	23.8	22.4	24.5
米 穀 類	105	28 773	1 408 559	49.0	29.5	—
その他の飲食料品	196	30 194	436 179	14.4	11.4	—
自 転 車	74	34 565	262 261	7.6	4.6	11.3
家具、建具、畳	38	52 773	191 562	3.6	4.9	—
金 物、荒 物	38	22 898	99 595	4.3	3.4	8.7
陶磁器、ガラス	16	16 965	41 186	2.4	1.6	—
家庭用機械器具	78	200 994	1 323 232	6.6	5.0	—
その他の什器	3	2 425	5 795	3.4	—	—
医薬品、化粧品	89	122 384	521 098	4.3	5.0	—

千円

千円

9

小 売 業 の 商 品 廻 転 率 (続)

区 分	商店数	商 手 持 品 額	年 間 販 売 額	昭 和 39 年 廻 転 率	昭 和 37 年 回 転 率	標 準 廻 転 率
		千 円	千 円			
農 耕 用 品 小 売 業	27	6 174	71 535	12.0	…	—
燃 料 〃	68	17 879	421 238	23.6	17.4	—
書 籍 . 文 房 具 〃	118	82 040	540 968	6.6	10.8	—
中 古 品 〃	30	7 833	46 819	6.0	1.6	—
そ の 他 の 物 品 〃	266	192 055	362 594	1.9	5.3	—

10

市 内 た ば こ 消 費 量

(日 本 専 売 公 社 大 牟 田 出 張 所)

区 分	昭 和 34 年		35		36		37		38		
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	
	千 個	千 円	千 個	千 円	千 個	千 円	千 個	千 円	千 個	千 円	
総 数	12 949	529 863	13 846	580 767	13 845	594 029	13 910	612 784	14 592	663 537	
朝 日	93	2 819	91	2 734	91	2 733	92	2 764	91	2 717	
富 士 10本入	33	1 683	41	2 071	26	1 329	31	1 556	33	1 631	
ピ ー ス	50本入	6	1 369	8	1 708	7	1 479	1	200	15	2 917
	10本入	1 822	72 885	1 928	77 128	2 077	83 114	2 173	86 935	2 193	87 738
光	850	25 551	599	17 970	474	14 236	325	97 722	249	7 455	
パ ー ル	20本入	77	4 674	109	6 580	170	10 204	—	—	219	13 166
	10本入	271	8 137	236	7 103	95	2 871	225	13 551	—	—
い こ い	2 469	123 499	2 796	139 801	2 849	142 458	2 788	139 447	2 529	126 473	
新 生	5 803	232 136	6 338	253 538	6 053	242 130	5 841	233 640	6 078	243 130	
ゴ ー ル デ ン バ ッ ト	985	28 759	856	25 698	861	25 852	746	22 400	722	21 654	
き き よ う	53	3 236	49	2 977	40	2 420	33	1 991	—	—	
み の り	63	2 870	58	2 614	42	1 932	34	1 552	31	1 387	
富 貴 煙	0	3	0	1	0	2	0	1	0	1	
桃 山	0	107	1	197	1	25	1	199	2	205	
日 光	1	88	1	99	1	85	0	36	0	9	
み ど り	441	22 052	406	20 312	339	16 961	313	15 676	298	14 921	
ハ イ ラ イ ト	—	—	75	5 286	433	30 365	858	60 068	1 608	112 575	
ス リ ー エ ー	—	—	246	14 792	224	13 468	213	12 804	212	12 717	
ア ス ト リ ア	0	30	1	150	0	29	—	—	—	—	
グ ロ リ ア	—	—	—	—	1	89	0	168	3	145	
ホ ー プ	—	—	—	—	50	2 015	146	5 860	179	7 164	
ウ ル マ	—	—	—	—	—	—	29	1 470	11	549	
ク イ ー ン	—	—	—	—	—	—	26	1 339	11	560	
ロ ン	—	—	—	—	—	—	26	1 316	14	708	
そ の 他	—	—	—	—	—	—	9	39	94	5 715	

第8章 貿易

(1) 三池港

1 輸出入貨物 (三池港)

(三池税関支署)

区 分	輸 出		輸 入		較 差 (△入超)	
	数 量	価 額	数 量	価 額	数 量	価 額
昭 和 33 年	132 082	1 481 089	53 866	949 372	78 216	531 717
34	25 466	278 803	32 896	300 320	△7 430	△21 517
35	6 017	92 232	259 266	1 402 677	△253 249	△1 310 445
36	…	1 094 944	…	1 113 042	…	△18 098
37	…	1 968 559	…	1 066 456	…	902 103
38	236 849	2 623 251	158 168	1 370 749	78 681	1 252 502

2 輸 出 貨 物 (三池港)

<昭和38年>

(三池税関支署)

区 分	数 量	価 額	仕 向 国
総 数	236 849	2 623 251	
硫 安	116 752	1 515 919	韓国, 台湾
尿 素	30 300	705 682	中国, 台湾
石 炭	87 753	318 882	韓国, 香港
電 柱	1 304	34 337	韓 国
機 械	440	44 264	琉 球
アツシュ (灰)	300	336	韓 国
そ の 他	…	3 831	韓国, 琉球

3 輸 入 貨 物 (三池港)

<昭和38年>

(三池税関支署)

区 分	数 量	価 額	仕 出 国
総 数	158 168	1 370 749	
塩	62 080	180 448	アラブ連合, メキシコ
亜 鉛 鉍	12 893	258 517	ペルー, 濠州
オイルコークス	31 494	257 749	米 国
黒 鉛	1 250	8 358	韓 国
南 洋 紙	19 048	214 806	マレーシヤ, フィリッピン
珪 砂	1 081	3 028	韓 国
無 煙 炭	13 650	104 283	ホンゲイ, ソ連
オルソキシレン	2 554	106 863	米 国
ベンゾール	1 913	50 618	米 国
燐 鉍 石	10 668	76 936	ト ー ゴ ー
そ の 他	1 537	109 083	…

4 輸 移 出 入 貨 物 (三池港)

<昭和38年>

(三池港務所)

区 分	積 荷		区 分	揚 荷	
	輸 出	移 出		輸 入	移 入
総 数	195 707	1 367 107	総 数	380 927	178 347
石 炭	60 675	1 258 916	油 類	70 352	12 996
コ ー ク ス	—	56 942	石 炭	15 078	4 567
鉄 鉱 石	—	1 025	コ ー ク ス	69 159	2 579
土 石 類	—	503	鉄 鉱 石	—	947
鋼 材	—	1 103	非 鉄 金 属 鉱	43 613	135 598
機 械 類	24	1 367	燐 鉱 石	23 376	—
薬 品	—	4 010	土 石 類	2 692	1 836
化 学 肥 料	134 920	—	鋼 材	—	6 330
塩	—	1 266	薬 品	—	12 792
雑 貨	88	1 289	南 洋 材	70 145	102
船 用 品	—	40 686	工 業 塩	86 512	—
			雑 貨	—	600

(2) 大 牟 田 港

5 移 出 入 貨 物 (大牟田港)

(県大牟田土木事務所)

区 分	移 出	移 入	較 差 (△入超)
昭 和 33 年	203 182	312 724	△109 542
34	279 256	487 622	△208 366
35	376 677	1 009 660	△632 983
36	334 732	625 803	△291 071
37	437 311	863 328	△426 017
38	469 344	570 784	△101 440

6 移 出 貨 物 (大牟田港)

<昭和38年>

(県大牟田土木事務所)

区 分	数 量	主 な 仕 向 地
総 数	469 344 ^屯	
石 炭	20 060	福岡. 長崎
コークス	143 023	熊本. 高知
鉄 鉱 石	41 790	福岡
鉄	749	山口. 長崎
石 灰	9 039	鹿児島
鉱物製品	57 017	鹿児島. 福岡
セメント	2 568	熊本. 佐賀
非鉄金属	42 741	東京. 大阪
薬品	90 567	福岡. 静岡
化学肥料	47 155	熊本. 山口
原木	4 125	大阪
雑 品	10 510	東京. 大阪

7 移 入 貨 物 (大牟田港)

<昭和38年>

(県大牟田土木事務所)

区 分	数 量	主 な 仕 出 地
総 数	50 784 ^屯	
生鮮水産物	2 205	有明海
飲 食 物	1 170	有明海
石油製品	15 118	長崎
石 炭	97 205	熊本
コークス	6 162	福岡
鉄 鉱 石	28 020	山口. 北海道
非鉄金属	55 392	山口. 富山
石 灰	12 350	熊本
土 石	257 310	熊本. 福岡
セメント	1 719	山口
非鉄金属	7 266	大阪. 広島
鉱物製品	6 444	熊本. 鹿児島
化学肥料	30 008	福岡. 長崎
原木	44 876	広島. 鹿児島
薪 炭	704	熊本
銅 料	3 600	佐賀
陶磁器類	210	香川. 愛知
その他	1 025	熊本

第9章 運輸, 通信

(1) 道 路

1 道 路 延 長

<昭和39年4月1日単位:m>

(市建設部土木課・県大牟田土木事務所)

区 分	路線数	主要延長	主要延長内訳		幅 員 別 内 訳				
			道 路	橋 梁	3.5未満	3.5~4.5	4.5~5.5	5.5~7.5	7.5m以上
総 数	873	452 372	449 167	3 205	181 131	63 294	50 128	61 003	94 586
二級国道	1	10 281	9 996	285	—	—	—	—	10 281
県道	18	66 043	65 354	689	5 277	7 124	13 487	19 168	20 987
市道	854	376 048	373 817	2 231	175 854	56 169	36 641	41 835	63 318

2 舗 装 道 路

<昭和39年4月1日単位:m>

(市建設部土木課・県大牟田土木事務所)

区 分	総 数	砂 利 道	舗装総数	高級舗装道路		簡易舗装道路		舗装歩合 %
				セメント	瀝青系	セメント	瀝青系	
総 数	452 372	386 915	65 457	30 265	15 647	—	19 545	14.5
二級国道	10 281	0	10 281	189	10 092	—	—	100.0
県道	66 043	52 684	13 359	6 068	4 255	—	3 036	20.2
市道	376 048	334 231	41 817	24 008	1 300	—	16 509	11.1

3 橋 梁

<昭和39年4月1日>

(市建設部土木課・県大牟田土木事務所)

区 分	総 数	石.コンクリート橋	鋼 橋	木 橋	混 合 橋
総 数	451	376	2	63	10
二級国道	31	29	—	—	2
県道	87	84	—	2	1
市道	333	263	2	61	7

(2) 国 鉄

4 乗 客 お よ び 手 荷 物

(国鉄大牟田駅)

区 分	乗 客	降 客	手 荷 物		小 荷 物	
			発 送	到 着	発 送	到 着
	千人	千人	個	個	個	個
昭 和 34 年	1 969	1 971	13 285	11 462	47 779	137 358
35	2 127	2 137	17 010	12 786	41 522	149 875
36	2 047	2 051	19 741	14 155	49 320	160 601
37	1 917	1 920	19 292	13 927	49 466	155 717
38	1 688	1 714	20 229	14 942	53 473	148 336
39	1 586	1 620	22 861	15 713	52 045	145 638
昭 和 39 年 1 月	147	145	2 947	1 190	4 048	10 422
2	128	128	1 413	1 073	3 525	11 081
3	141	140	2 898	1 585	4 485	12 239
4	136	140	2 786	1 400	4 317	12 795
5	128	136	1 430	1 058	4 150	12 307
6	123	121	982	890	3 651	10 614
7	128	133	1 115	1 250	3 811	10 559
8	158	164	2 620	1 625	3 649	10 965
9	126	129	1 881	1 064	4 003	12 493
10	123	130	1 796	1 316	5 021	14 372
11	128	131	1 739	1 069	4 763	11 951
12	120	123	1 254	2 193	6 622	15 840

5 乗客および手荷物

(国鉄銀水駅)

区 分	乗 客	降 客	手 荷 物		小 荷 物	
			発 送	到 着	発 送	到 着
	千人	千人	個	個	個	個
昭 和 34 年	276	267	849	1 306	9 322	6 002
35	265	258	779	1 364	8 814	6 138
36	263	258	655	1 452	6 864	6 119
37	260	254	624	1 549	6 457	6 301
38	237	239	592	1 445	5 433	6 675
39	219	222	665	1 752	3 507	7 167
昭 和 39 年 1 月	21	22	74	82	329	491
2	20	20	37	110	191	473
3	18	19	89	226	197	555
4	16	16	98	187	211	637
5	17	18	30	113	197	577
6	20	19	29	86	284	427
7	19	20	32	154	268	594
8	20	20	70	204	266	626
9	16	15	70	130	311	536
10	16	17	56	138	293	550
11	19	19	41	118	334	597
12	17	17	39	204	626	1 104

6 国鉄貨物取扱数

(国鉄大牟田駅)

区 分	発 送 到 着							
	小 口 扱		車 扱		小 口 扱		車 扱	
	件 数	数 量	件 数	数 量	件 数	数 量	件 数	数 量
	件	吨	件	吨	件	吨	件	吨
昭 和 33 年	36 319	3 881	48 897	1 083 774	35 796	4 294	33 384	608 261
34	34 044	3 692	43 856	1 086 997	32 947	3 937	27 475	437 078
35	37 171	3 973	33 992	613 957	34 083	3 979	28 909	437 941
36	38 801	4 073	51 535	1 371 520	28 452	3 231	29 908	430 067
37	36 671	3 589	40 147	934 110	24 970	2 776	27 630	405 007
38	34 786	3 203	44 332	1 015 211	21 405	2 233	27 948	413 951
39	33 214	3 233	29 169	693 688	17 891	1 754	19 484	279 835
昭 和 39 年 1 月	2 490	282	3 728	76 300	1 584	164	2 379	35 023
2	2 514	297	3 969	93 759	1 436	138	2 202	31 338
3	3 021	317	4 382	100 635	1 589	163	2 464	34 796
4	2 988	284	4 171	96 113	1 652	174	2 224	31 686
5	2 883	278	3 790	97 234	1 358	137	2 381	34 129
6	2 749	251	3 126	87 065	1 216	131	2 217	31 637
7	2 609	249	3 147	88 316	1 316	135	2 049	29 652
8	2 699	235	1 375	35 059	1 235	132	1 222	17 939
9	2 607	242	377	4 815	1 351	146	595	8 617
10	2 706	251	389	5 187	1 419	134	565	8 097
11	2 690	267	364	4 670	1 542	129	564	8 557
12	3 258	280	351	4 535	2 193	171	622	8 364

(注) 39年8月からの車扱の減少は三井専用鉄道が私鉄に移行したため。

7 国鉄貨物取扱数

(国鉄銀水駅)

区 分	発 送				到 着			
	小 口 扱		車 扱		小 口 扱		車 扱	
	件 数	数 量 屯	件 数	数 量 屯	件 数	数 量 屯	件 数	数 量 屯
昭和 34 年	1 597	111	361	5 095	2 403	181	794	15 294
35	1 260	80	1 825	25 357	2 297	181	1 277	20 344
36	723	35	368	6 274	1 908	169	1 134	27 230
37	1 188	58	168	3 419	1 910	149	684	11 372
38	496	44	84	1 180	1 420	122	370	4 842
39	555	45	92	1 203	1 308	110	439	5 725
昭和 39 年 1 月	45	3	6	61	121	11	34	417
2	39	4	8	109	98	8	43	578
3	46	8	9	109	108	10	26	310
4	42	3	2	18	92	8	36	665
5	28	2	7	77	75	7	60	858
6	20	1	7	90	70	7	34	465
7	21	4	6	101	87	8	29	487
8	19	1	7	90	58	5	21	261
9	44	6	6	100	104	15	34	468
10	72	5	13	176	113	10	45	584
11	64	3	14	196	140	9	43	587
12	115	5	7	76	242	12	34	629

(3) 私 鉄

8

西日本鉄道乗降客数

(単位:千人)

(西日本鉄道)

区 分	大牟田 駅		栄 町 駅		銀 水 駅		倉 永 駅	
	乗 客	降 客	乗 客	降 客	乗 客	降 客	乗 客	降 客
昭和 33 年	1 424	1 282	2 607	2 794	995	977	1 061	1 055
34	1 804	1 715	2 624	2 812	1 000	982	1 067	1 061
35	2 374	2 474	2 447	2 756	928	911	993	986
36	2 543	2 639	2 777	2 958	1 088	1 076	1 112	1 108
37	2 710	2 800	2 936	3 135	1 154	1 142	1 179	1 174
38	2 733	2 760	2 982	3 184	1 171	1 158	1 197	1 193
39	2 975	2 998	3 226	3 445	1 267	1 244	1 295	1 290
昭和 39 年 1 月	252	250	290	309	114	113	116	116
2	233	239	235	251	92	91	94	94
3	245	247	257	275	101	90	103	103
4	238	236	318	340	125	124	128	127
5	233	235	272	290	107	106	109	109
6	256	259	249	266	98	97	100	99
7	258	260	279	298	110	108	112	112
8	280	282	247	264	97	96	99	99
9	229	231	273	292	107	106	110	109
10	235	236	278	297	109	108	112	111
11	265	268	260	277	102	101	104	104
12	251	255	268	286	105	104	108	107

9

西鉄バス路線

<昭和40年2月1日現在>

(西鉄バス大牟田営業所)

系統番号	路線名	起 点	終 点	経 由 地	料 程	運 賃	
						Km	円
1	市内	三 池 中 町	荒 尾	平野口, 白金	9.5	40	
2	〃	〃	四山下区	三井病院	9.1	30	
3	〃	〃	荒 尾	三井病院, 草木	10.7	40	
4	天領町	平 野 口	〃	天 領 橋	8.0	30	
5	原万田	〃	〃	原 万 田	7.4	30	
6	循環	大牟田駅	大牟田駅	浜 田 町	7.2	20	
10	米の山	四山下区	普光寺	三井病院	10.2	40	
11	〃	荒 尾 駅	〃	大牟田駅西口	10.7	50	
15	野添	白 金	野 添	上 官 町	5.6	30	
16	桜	〃	倉 掛	沖田町, 桜 町	5.9	30	
16	〃	〃	浪 花 町	〃	8.1	40	
17	大浦	四山下区	三池中町	大 浦	9.6	30	
18	黒崎	白 金	黒 崎	深 倉	6.7	30	
20	勝立	〃	善 徳	上 官 町	6.6	30	
20	〃	〃	勝 立	〃	5.5	30	
21	南関(賢木)	〃	南 関	賢 木	17.6	70	
22	山鹿	〃	山 鹿	江 田	37.8	150	
25	南関(上内)	〃	南 関	上 内	15.7	70	
30	築港	大牟田駅	築 港	四 山	6.8	30	
50	久留米	白 金	国鉄久留米	船小屋, 羽犬塚	39.4	150	
53	吉野	〃	怒繩田	橋 中 学 校	8.2	40	
55	銀水園	〃	銀水園	白 銀 橋	5.0	30	

10

西鉄バス輸送客数

(西鉄バス大牟田営業所)

区 分	車両数	乗客数	収 入	一 日 平 均		
				実動台数	乗客数	収 入
	延	千人	千円		千人	千円
昭 和 33 年	24 897	18 390	236 009	68	50	647
34	26 819	20 733	301 726	73	57	827
35	28 260	21 783	296 618	77	60	813
36	29 196	23 907	326 561	80	65	895
37	32 774	26 629	361 357	90	74	990
38	40 988	28 763	404 127	112	79	1 107
39	45 031	32 279	450 185	123	88	1 233
昭 和 39 年 1 月	3 694	2 738	36 320	119	88	1 172
2	3 452	2 456	30 111	119	85	1 038
3	3 813	2 559	36 884	123	83	1 190
4	3 680	2 595	39 159	123	87	1 305
5	3 930	2 809	43 142	127	91	1 392
6	3 467	2 574	32 452	116	86	1 082
7	3 769	2 697	35 795	122	87	1 155
8	3 808	2 888	39 573	123	93	1 277
9	3 697	2 732	37 659	123	91	1 255
10	4 194	2 743	43 923	135	88	1 417
11	3 922	2 629	39 181	131	88	1 306
12	3 605	2 859	35 986	116	92	1 161

11

産交バス路線

(産交バス大牟田営業所)

路線名	起点	終点	経由地	料程	料金
海岸線 (長洲)	玉名	大牟田駅前	立願寺、大野、腹赤、長洲、南荒尾、四ツ山、三川	35	80
山手線 (金山)	〃	〃	立願寺、睦合、金山、野原、本村、四ツ山、三川	26	80

12

産交バス輸送客数

(産交バス大牟田営業所)

区分	乗客 人	収入 円	一日平均		
			運転車輛数 台	乗客 人	収入 円
昭和33年	90 143	4 462 390	7	247	12 226
34	90 364	5 520 225	13	247	15 066
35	88 727	5 783 610	13	243	15 846
36	104 481	7 235 490	13	286	19 823
37	109 003	8 748 640	13	299	23 968
38	103 279	10 102 745	13	283	27 679
39	98 698	10 257 920	13	270	28 104
昭和39年1月	11 371	1 145 285	13	366	36 944
2	7 447	776 430	13	365	26 770
3	9 098	930 820	13	293	30 260
4	9 284	961 965	13	309	32 065
5	7 509	782 455	13	243	25 240
6	6 064	614 635	13	202	20 487
7	7 051	736 855	13	227	23 769
8	11 055	1 148 270	13	355	37 040
9	7 188	739 360	13	239	24 645
10	7 636	813 495	13	246	26 241
11	7 646	812 395	13	254	27 079
12	7 399	795 955	13	238	25 675

13

市内在籍自動車台数

<各年4月1日>

(県大牟田財務事務所、市税務課)

区分	昭和33年	34	35	36	37	38	39
総数	4 616	5 844	7 881	11 488	14 817	17 547	20 339
乗用車	276	289	322	475	553	723	925
普通	94	93	83	73	56	42	36
小型	182	196	239	384	497	681	889
貨物車	439	488	577	683	830	993	1 171
普通	253	270	299	392	338	403	401
小型	186	218	278	291	492	590	770
貨物兼乗用車	53	77	96	253	168	213	366
普通	4	3	11	9	2	2	2
小型	49	74	85	244	166	211	364
特殊用途車	58	65	71
三輪車	827	823	829	678	778	746	668
バス	89	101	109	110	123	145	174
軽自動車	2 932	4 066	5 948	9 289	12 307	14 662	16 964
軽自動車	1 385	1 637	1 979	2 586	3 303	3 740	4 033
原動機付	1 547	2 429	3 969	6 703	9 051	10 878	12 684
小型自動車	—	—	—	—	53	44	42
小型特殊車	—	—	—	—	—	—	205

(注) 1. バスは36年から西鉄分を含まない。2. 37年から貨物自動車のうち特殊用途車は別にした。

(4) 船 舶

14 三池島原間渡船乗降客数

(島原観光汽船)

区 分	昭和33年	34	35	36	37	38
乗 客	104 940	94 147	86 951	84 822	81 919	73 791
降 客	103 851	98 768	100 172	91 457	92 914	81 444

15 三池島原間渡船月別乗降客数

<昭和38年>

(島原観光汽船)

区 分	総 数	1 月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
乗 客	73 791	5 761	4 205	7 128	5 718	7 799	3 343	4 640	11 121	8 202	6 755	5 339	3 780
降 客	81 444	7 250	4 627	7 035	6 705	9 372	3 936	4 412	10 771	9 058	8 231	6 802	3 245

16 三池港入港船舶数

(九州海運局三池支局)

区 分	総 数		日 本 船 舶		外 国 船 舶	
	隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数	隻 数	総 ト ン 数
昭 和 34 年	2 730	576 092	2 720	539 778	10	36 314
35	3 282	808 311	3 258	681 244	24	127 067
36	4 683	1 325 530	4 623	1 147 454	60	178 076
37	4 990	1 404 149	4 911	1 218 766	79	185 383
38	5 807	1 801 979	5 739	1 586 883	68	215 096
39	5 560	1 965 686	5 439	1 565 341	121	400 345
昭 和 39 年 1 月	361	127 029	357	97 420	4	29 609
2	427	116 892	424	115 131	3	1 761
3	473	148 316	465	129 199	8	19 117
4	471	141 310	459	135 123	12	6 187
5	506	168 299	489	108 504	17	59 795
6	457	164 691	448	135 748	9	28 943
7	496	206 788	479	136 912	17	69 876
8	409	166 695	401	140 147	8	26 548
9	494	177 425	482	137 640	12	39 785
10	459	181 348	443	144 436	16	36 912
11	514	183 313	506	141 771	8	41 542
12	493	183 580	486	143 310	7	40 270

17

三池港貨物取扱量

(単位：トン)

(九州海運局三池支局)

区 分	輸 移 出				輸 移 入			
	総 数	移 出 (日本船舶)	輸 出		総 数	移 入 (日本船舶)	輸 入	
			日本船舶	外国船舶			日本船舶	外国船舶
昭和38年	1 701 607	1 469 176	127 284	105 147	310 280	160 427	80 998	68 855
39	1 565 175	1 384 489	60 823	119 863	457 618	153 063	137 866	166 689
昭和39年1月	62 450	44 574	—	17 876	50 549	13 941	22 796	13 812
2	101 633	84 790	15 668	1 175	23 750	10 042	13 708	—
3	109 974	103 672	—	6 302	38 966	12 974	19 740	6 252
4	130 297	117 649	6 545	6 103	29 474	16 332	13 142	—
5	133 960	109 457	6 750	17 753	38 828	12 366	1 858	24 604
6	128 233	114 391	9 200	4 642	51 611	15 707	13 196	22 708
7	168 115	149 042	277	18 796	40 969	8 197	3 019	29 753
8	130 531	112 801	9 500	8 230	40 664	11 456	15 953	13 255
9	141 187	131 904	1 583	7 700	30 411	10 892	10 227	9 292
10	142 967	120 630	7 300	15 037	36 207	12 538	9 499	14 170
11	164 299	157 961	—	6 338	28 291	12 028	3 848	12 415
12	151 529	137 618	4 000	9 911	47 898	16 590	10 880	20 428

(注.) 船内荷役実績集計表より

18

大牟田港県別海上出入貨物

(単位：トン)

(県大牟田土木事務所)

区 分	移 出	移 入	区 分	移 出	移 入
昭和37年	437 311	863 328	静岡県	5 288	—
38	469 344	570 784	岡山県	4 299	10 774
海上	7 559	2 205	兵庫県	3 537	3 227
福岡県	147 397	72 858	新潟県	2 977	—
熊本県	83 680	304 799	香川県	2 596	946
鹿児島県	37 179	17 159	徳島県	2 204	—
大阪府	31 698	7 323	愛媛県	1 233	4 565
高知県	31 476	—	佐賀県	1 075	8 017
東京都	30 407	251	愛知県	1 029	3 530
山口県	23 394	51 592	和歌山県	963	—
北海道	15 068	11 230	神奈川県	897	—
大分県	13 628	1 694	三重県	—	3 486
長崎県	7 979	31 032	岩手県	—	2 282
広島県	6 910	14 550	鳥取県	—	158
富山県	6 871	19 019	宮崎県	—	87

(5) 通 信

19 小 包 郵 便 数

(大牟田郵便局)

区 分	引 受 数			配 達 数		
	総 数	普 通	書留その他	総 数	普 通	書留その他
	個	個	個	個	個	個
昭 和 34 年	39 800	25 702	14 098	140 924	102 400	38 524
35	46 383	31 225	15 158	177 593	130 807	46 796
36	40 504	24 990	15 514	152 669	112 287	40 382
37	38 249	25 188	13 061	137 823	98 214	39 609
38	39 506	27 422	12 084	119 903	81 438	38 465
39	45 350	31 362	13 988	140 972	96 583	44 389
昭 和 39 年 1 月	3 389	2 484	905	9 371	6 614	2 757
2	2 391	1 726	665	9 120	6 665	2 455
3	2 342	1 686	656	9 171	6 416	2 755
4	2 522	1 841	681	9 852	7 136	2 716
5	2 598	1 930	668	10 200	7 603	2 597
6	2 319	1 716	603	9 288	6 780	2 508
7	4 883	3 555	1 328	13 573	8 545	5 028
8	5 969	3 517	2 452	13 931	8 926	5 005
9	2 586	1 872	714	8 851	6 230	2 621
10	2 367	1 672	695	9 518	6 611	2 907
11	2 440	1 743	697	9 089	6 441	2 648
12	11 544	7 620	3 924	29 008	18 610	10 392

20

封 書、 葉 書 処 理 数

(単位：千通) (大牟田郵便局)

区 分	引 受 数			配 達 数		
	総 数	普 通	書留その他	総 数	普 通	書留その他
昭 和 34 年	7 205	7 105	100	7 905	7 697	208
35	7 887	7 784	104	8 499	8 271	228
36	7 726	7 619	107	8 764	8 511	253
37	7 979	7 869	110	9 061	8 805	256
38	8 184	8 073	111	9 393	9 130	263
39	8 403	8 285	118	9 655	9 365	290
昭 和 39 年 1 月	772	763	9	2 135	2 117	18
2	485	475	10	615	594	21
3	529	518	11	661	637	24
4	530	520	10	647	625	22
5	541	531	10	632	607	25
6	525	515	10	628	603	25
7	687	677	10	827	802	25
8	691	681	10	843	818	25
9	531	521	10	629	608	21
10	526	517	9	650	626	24
11	521	513	8	632	611	21
12	2 065	2 054	11	756	717	39

21 電報発着信数

(大牟田電報局)

区分	総数	発信	着信	中継	一日平均		
					発信	着信	中継
昭和34年	216 463	108 019	108 444	—	296	297	—
35	243 543	118 565	124 978	—	325	342	—
36	247 250	121 985	125 265	—	334	343	—
37	252 441	123 434	129 007	—	338	353	—
38	370 437	144 647	144 560	81 230	396	396	223
39	323 792	131 709	123 772	68 311	361	339	187
昭和39年1月	28 017	10 554	10 717	6 746	354	363	225
2	25 189	9 997	9 373	5 819	366	345	212
3	35 513	13 712	13 145	8 656	478	455	299
4	29 023	11 771	10 594	6 658	420	383	239
5	25 920	10 731	9 644	5 545	371	330	190
6	23 284	10 049	9 010	4 225	357	320	150
7	24 535	10 270	9 516	4 749	352	327	163
8	27 817	10 903	10 814	6 100	379	376	210
9	24 220	10 339	9 465	4 416	368	342	159
10	26 217	10 911	10 093	5 213	374	345	177
11	25 357	10 739	10 199	4 419	392	379	160
12	28 700	11 733	11 202	5 765	403	386	197

22 電話利用状況

(大牟田電話局)

区分	加入回線	市内通話	市外通話	一日平均	
				市内通話	市外通話
昭和34年	—	18 261 048	637 871	50 030	1 748
35	5 022	22 674 214	714 067	62 121	2 030
36	5 605	26 404 000	807 735	72 344	2 213
37	5 891	26 882 788	831 401	72 988	2 278
38	5 911	28 323 316	830 654	78 675	2 307
39	5 974	30 530 964	897 907	84 808	2 494
昭和39年1月	—	2 216 472	65 727	71 499	2 120
2	—	2 338 740	68 398	80 646	2 358
3	—	2 667 704	78 978	86 054	2 547
4	—	2 553 138	74 842	85 104	2 494
5	—	2 488 024	73 338	80 258	2 365
6	—	2 489 672	71 243	82 989	2 374
7	—	2 721 263	75 773	87 782	2 444
8	—	2 595 143	76 902	83 714	2 480
9	—	2 576 261	73 612	85 875	2 453
10	—	2 580 143	76 759	83 230	2 476
11	—	2 428 161	74 279	80 938	2 475
12	—	2 876 243	88 056	92 782	2 840

(注) 市内通話の中にダイヤル即時でかけた市外通話分も入っている。

(6) 報道

23

ラジオ・テレビ普及状況

<各年4月1日現在>

(N. H. K福岡放送局)

区分	昭和34年	35	36	37	38	39
ラジオ	23 441 (56.8)	23 411 (56.8)	13 919 (33.8)	14 283 (31.3)	9 703 (20.9)	7 993 (16.8)
テレビ	13 919 (33.0)	18 845 (42.0)	20 177 (45.0)	25 548 (56.0)	29 629 (63.7)	31 829 (67.0)

(注) 1. 38年のテレビにはラジオの台数もふくんでいる。
2. () 内は各年4月1日現在の総世帯数に対する割合 (%)。

第10章 電気、ガス、水道業

(1) 電 気

1 九 電 港 発 電 所 電 力 発 電 量

(九州電力株式会社)

区 分	総 数	港 第 一		港 第 二		新 港	
		操業日数	電 力 量	操業日数	電 力 量	操業日数	電 力 量
	千KWH		千KWH		千KWH		千KWH
昭和33年度	915 735	227	305 193	361	610 542	—	—
34	733 206	141	142 315	350	590 891	—	—
35	1 337 577	136	60 896	347	468 282	236	808 399
36	1 527 664	36	16 884	287	401 352	318	1 109 428
37	1 311 980	11	3 873	259	319 540	292	988 567
38	1 177 374	—	—	76	50 628	328	1 126 746
昭和38年4月	104 075	—	—	—	—	30	104 075
5	47 319	—	—	18	9 837	16	37 482
6	32 674	—	—	25	13 044	7	19 630
7	117 697	—	—	7	9 502	31	108 195
8	95 456	—	—	6	4 072	31	91 384
9	96 562	—	—	—	—	30	96 562
10	111 596	—	—	1	323	31	111 273
11	118 610	(38.11.30廃止)		12	8 403	30	110 207
12	118 034	—	—	6	4 280	31	113 754
昭和39年1月	114 256	—	—	1	1 167	31	113 089
2	106 785	—	—	—	—	29	106 785
3	114 310	—	—	—	—	31	114 310

(注) 新港営業運転開始昭和35年9月10日

2 電 灯 電 力 使 用 状 況

(使用電力量MWH)

(九州電力大牟田営業所)

区 分	昭 和 37 年 度			38		
	契約口数	契約灯個数 (契約電力)	使用電力量	契約口数	契約灯個数 (契約電力)	使用電力量
総 数	43 877	(208 276) 339 568	1 159 161	45 163	(211 352) 361 225	1 248 439
電 灯	41 660	(2 771) 339 568	33 133	42 776	(3 022) 361 225	36 400
1.定額電灯	4 587	8 086	1 240	4 253	7 454	1 178
2.従量電灯甲	16 423	108 537	9 706	12 996	83 949	6 879
3.従量電灯乙	19 972	221 948	18 410	24 848	268 556	23 954
4.従量電灯丙	444	(2 764) (7)	3 710	471	(3 002) (20)	4 301
5.臨時電灯	234	997	67	208	1 266	88
電 力	2 217	(205 505)	1 126 028	2 387	(208 330)	1 212 039
1.業務用電力	18	(1 123)	3 224	21	(1 329)	3 592
2.低圧電力	1 766	(8 997)	6 518	1 863	(9 163)	6 690
3.高圧電力甲	37	(3 604)	4 986	45	(4 698)	5 856
4.高圧電力乙	4	(3 510)	68 549	3	(3 220)	22 699
5.特別高圧電力	4	(33 550)	237 793	4	(34 650)	295 830
6.特約電力	3	(153 100)	801 648	3	(153 100)	873 907
7.特殊電力	4	—	741	4	—	281
8.農事用電力	—	—	122	—	—	125
9.臨時電力	375	(1 536)	2 153	437	(1 809)	2 683
10.事業用電力	6	(85)	294	7	(361)	376

(注) 1. 契約口数、契約灯個数(契約電力:KW)は年度末(毎年3月)の需用数
 2. 大牟田営業所管轄区域は飯江川、矢部川以南(竹飯橋まで)田尻、上楠田、大谷以西で大牟田市の四箇湯谷(玉名営業所管轄)を除く。

(2) ガ ス

3 ガ ス 管 延 長

(大牟田瓦斯株式会社)

区 分	ガ ス 管 延 長			孔 口 数		需 要 戸 数
	本 枝 管	供 給 管	屋 内 管	燈 用	熱 用	
昭 和 33 年 末	38 731 ^m	33 256 ^m	13 960 ^m	…	…	2 252
34	53 476	40 327	19 766	…	…	3 048
35	87 178	50 144	28 004	…	…	4 309
36	99 802	57 056	34 728	…	…	5 214
37	105 515	59 939	39 375	…	…	5 652
38	108 398	61 837	43 001	…	…	5 838
39	110 486	63 808	47 086	…	…	6 111

4 ガ ス 供 給 戸 数 お よ び 供 給 量

(大牟田瓦斯株式会社)

区 分	総 数		家 庭 用		商 工 業 用		医 療 用	
	戸 数	供 給 量	戸 数	供 給 量	戸 数	供 給 量	戸 数	供 給 量
昭 和 33 年 度	2 252	1 540 009 ^{m³}	2 069	986 670 ^{m³}	167	505 876 ^{m³}	16	47 463 ^{m³}
34	3 153	1 861 680	2 903	1 164 694	210	606 996	40	89 990
35	4 466	2 502 553	4 157	1 623 777	260	750 174	49	128 602
36	5 386	3 053 937	5 008	1 971 365	317	914 555	61	168 017
37	5 702	3 647 777	5 301	2 360 356	319	1 077 089	82	210 332
38	5 877	3 886 472	5 473	2 522 323	314	1 123 454	90	240 695
昭 和 38 年 4 月	5 696	340 314	5 286	211 782	326	105 630	84	22 902
5	5 711	309 832	5 307	189 950	322	100 770	82	19 112
6	5 732	268 492	5 347	166 555	302	81 732	83	17 205
7	5 762	257 228	5 386	168 846	289	71 842	87	16 540
8	5 785	267 298	5 421	190 004	289	62 814	75	14 480
9	5 810	273 766	5 424	182 069	307	77 062	79	14 635
10	5 823	286 536	5 433	186 318	306	83 144	84	17 074
11	5 830	309 975	5 436	205 858	308	86 394	86	17 723
12	5 838	352 944	5 430	222 355	320	109 412	88	21 177
昭 和 39 年 1 月	5 844	408 757	5 432	261 604	323	122 628	89	24 525
2	5 871	418 365	5 466	277 240	321	113 872	84	27 253
3	5 877	392 965	5 473	256 742	314	108 154	90	28 069

(3) 水 道

5 給水栓および戸数類別

(市水道局総務課)

区 分	昭和33年度	34	35	36	37	38
給水栓総数	16 979	17 962	19 063	19 860	20 509	21 340
専用栓	15 270	16 311	17 461	18 330	19 035	19 959
共用栓	1 709 (113 841)	1 651 (115 577)	1 602 (120 863)	1 530 (120 925)	1 474 (121 118)	1 381 (118 628)
給水戸数総数	25 075	25 741	26 505	26 932	27 527	27 847
専用栓使用	16 333	17 660	19 318	20 362	21 207	22 037
共用栓使用	8 742	8 081	7 187	6 570	6 320	5 810
給水類別総数	25 075	25 741	26 505	26 932	27 527	27 847
家事用	22 659	23 199	23 892	24 180	24 417	24 733
営業用	2 355	2 483	2 554	2 694	3 051	3 055
湯屋用	57	55	55	55	56	56
船舶用	2	2	2	3	3	3
特別用	2	2	2	—	—	—

(注) 1. () 内は給水人口 2. 年度末数

6 給水料金(収入済会計年度による)

(市水道局総務課)

区 分	昭和33年度	34	35	36	37	38
総 数	109 463 022	113 832 154	116 666 578	165 529 359	167 711 402	172 414 489
専用栓	78 752 927	84 160 248	89 945 201	134 602 117	132 345 800	137 872 251
共用栓	30 710 095	29 671 906	26 721 377	30 677 422	27 622 872	26 381 308
メーター使用料	—	—	—	249 820	7 742 730	8 160 930

7 水道用地その他

(市水道局工務課)

区 分	昭和33年度	34	35	36	37	38
水道用地	44 229m ²	44 229	60 470	60 885	60 885	61 596
鉄管延長						
送水管	17 750m	17 750	18 217	18 217	18 217	18 357
配水管	146 310m	151 275	155 592	159 494	161 464	165 905
計	164 060m	169 025	173 809	177 711	179 681	184 262
水 圧						
静水	5.0K	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
動水	3.0K	3.0	3.0	2.5	1.5	0.5
水 量						
配水量	8 419 723m ³	9 102 240	9 735 795	9 810 450	9 678 192	9 654 379
給水総量	6 250 290m ³	6 551 776	6 638 589	6 797 396	6 544 724	6 693 909
漏水率	25.7%	28.0	31.8	30.7	32.4	30.7
配水量						
一 最 高	28 684m ³	31 003	33 768	33 530	34 176	34 240
一 最 低	15 851m ³	18 722	22 009	20 021	19 245	19 468
日 平 均	23 068m ³	24 935	26 673	26 878	26 515	26 378

8 給水類別給水量

(単位：m³)

(市水道局)

区 分	昭和33年度	34	35	36	37	38
総 数	6 250 290	6 551 776	6 638 589	6 797 396	6 544 724	6 693 909
専 用 栓	4 394 471	4 718 644	5 015 737	5 351 015	5 244 760	5 465 527
1.家事用	2 363 602	2 665 780	2 889 953	3 141 362	3 147 864	3 272 079
2.営業用	1 741 416	1 749 663	1 808 301	1 919 791	1 818 565	1 892 075
3.湯屋用	270 098	288 804	287 906	263 491	251 609	262 143
4.船舶用	19 020	14 251	29 354	26 371	26 722	39 230
5.その他	335	146	223	—	—	—
共 用 栓	1 832 017	1 803 333	1 581 379	1 406 417	1 270 160	1 202 323
公 共 栓	23 802	29 799	41 473	39 964	29 804	26 059

(注) 官公署学校用は 1.の家事用に、工業用は 2.の営業用にそれぞれ含む

9 三井鉱山社水

(三池鉱業所)

区 分	単位	昭和39年	注
給水戸数	戸	18 000	1. 給水戸数および給水人口は概数
給水人口	人	85 465	
給水量	m ³	22 382 941	2. 送配水管は50mm以上のもの
鉄管延長計	m	157 902	
配水管	m	129 777	3. 昭和39年1月～12月の1年間
送水管	m	28 125	
1日当り濾過能力	m ³	80 000	
1日当り給水能力	m ³	75 000	
1日平均送水量	m ³	61 323	

第11章 金 融

1 銀 行 諸 勘 定

(単位：百万円)

(大牟田銀行協会、相互銀行協会)

区 分	預 貯 金 残 高						
	総 額	当座預金	普通預金	通知預金	定期預金	定期積立	そ の 他
昭和 33 年度末	7 398	733	1 607	192	3 986	350	530
34	8 314	650	1 604	178	4 969	587	326
35	9 884	744	1 927	272	5 832	572	537
36	10 774	863	2 303	380	6 217	450	561
37	12 953	1 334	2 801	398	7 602	387	431
38	15 729	1 390	3 033	509	9 075	395	1 327
昭和 38 年 4 月末	12 532	1 024	2 684	410	7 593	395	426
5	12 982	1 068	2 605	411	7 688	407	803
6	13 348	1 199	2 852	401	7 826	401	669
7	13 582	1 091	2 877	371	7 937	402	904
8	13 899	1 050	2 979	362	8 097	405	1 006
9	14 437	1 469	2 933	391	8 266	402	976
10	13 785	1 070	2 754	411	8 316	398	836
11	14 643	1 060	3 052	511	8 554	399	1 067
12	15 633	1 331	3 106	662	8 789	399	1 346
昭和 39 年 1 月末	15 284	1 238	3 249	507	8 969	400	921
2	15 422	1 200	3 151	490	9 027	377	1 177
3	15 729	1 390	3 033	509	9 075	395	1 327

(注) 各年度の数字はその年度末(3月)の現在高を示す

2 銀 行 諸 勘 定

(単位：百万円)

(大牟田銀行協会、相互銀行協会)

区 分	貸 付 金						現 金	預 ケ 金
	総 額	手形貸付	証書貸付	当座貸越	割引手形	荷為替形		
昭和 33 年度末	4 696	2 888	709	8	1 091	—	886	44
34	5 694	3 484	795	8	1 407	—	818	28
35	6 922	4 342	854	7	1 719	—	1 077	51
36	8 245	4 993	842	4	2 406	—	1 327	52
37	9 796	5 795	824	2	3 175	—	1 821	563
38	11 321	6 179	1 355	6	3 781	—	1 082	35
昭和 38 年 4 月末	9 792	5 594	1 017	111	3 070	—	911	2 258
5	9 957	5 598	1 052	4	3 303	—	884	2 334
6	10 306	5 617	1 298	4	3 387	—	712	2 169
7	10 551	5 848	1 302	5	3 396	—	760	2 253
8	10 714	5 932	1 320	5	3 457	—	1 264	29
9	10 983	6 091	1 337	5	3 550	—	941	41
10	11 112	6 359	1 188	5	3 560	—	821	9
11	11 101	6 298	1 182	10	3 611	—	844	30
12	11 321	6 418	1 253	5	3 645	—	885	51
昭和 39 年 1 月末	11 312	6 335	1 254	4	3 719	—	730	21
2	11 134	6 058	1 304	5	3 767	—	955	24
3	11 321	6 179	1 355	6	3 781	—	1 082	35

3 手 形 交 換 高

(大牟田手形交換所)

区 分	交換日数	手 形 交 換 高			不 渡 手 形		
		枚 数	金 額	差 額	人 員	枚 数	金 額
		千円		千円	千円		
昭和 33 年度	301	184 155	30 678 648	5 231 426	642	720	40 394
34	276	189 315	28 512 139	5 135 297	675	776	40 620
35	303	204 682	32 002 449	5 531 226	533	623	22 839
36	300	229 184	42 509 509	7 163 669	785	868	37 280
37	301	236 007	48 787 312	7 435 965	735	864	31 188
38	303	280 756	67 646 900	10 429 248	727	795	32 342
昭和 38 年 4月	25	23 001	5 746 862	971 879	48	49	2 047
5	26	21 489	5 040 221	752 637	69	70	2 221
6	25	19 928	4 887 770	787 448	38	44	2 109
7	26	26 448	5 368 720	831 393	68	82	3 557
8	26	23 483	5 650 387	773 615	52	60	1 780
9	24	21 727	4 870 982	706 468	47	48	2 650
10	27	23 274	5 220 503	864 936	85	99	3 811
11	25	22 577	5 258 575	1 077 647	39	39	1 740
12	26	29 333	7 152 466	1 076 967	92	92	3 707
昭和 39 年 1月	23	22 052	5 168 088	895 000	52	62	4 075
2	25	23 121	6 153 728	800 511	78	83	2 663
3	25	24 323	7 128 598	890 747	59	67	1 982

(注) 各年度の数字はその年度末(3月)の現在高を示す

4 郵 便 貯 金 (通常貯金)

(大牟田郵便局)

区 分	預 入			払 出		
	口 数	金 額	一口当り 預入高	口 数	金 額	一口当り 払出高
		千円	円	千円		円
昭和 36 年度	19 937	178 222	8 939	14 263	171 546	12 027
37	19 220	172 442	8 972	14 094	171 147	12 143
38	19 537	181 333	9 281	14 443	195 624	162 253
昭和 38 年 4月	1 371	12 575	9 172	1 367	17 161	12 553
5	1 326	12 130	9 135	1 130	12 064	10 676
6	1 461	16 667	11 408	977	11 078	11 339
7	1 397	15 116	10 820	1 400	19 696	14 068
8	1 378	12 664	9 190	1 186	15 335	12 930
9	1 237	12 845	10 384	1 237	16 105	13 019
10	1 483	9 610	6 479	1 507	19 448	12 905
11	1 442	17 125	11 875	1 108	14 629	13 202
12	2 112	21 780	10 312	1 174	20 376	17 356
昭和 39 年 1月	2 428	19 895	8 193	897	12 309	13 722
2	1 711	13 674	7 991	1 171	18 558	15 848
3	2 191	17 252	7 874	1 289	18 865	14 635

5 積 立 貯 金

(大牟田郵便局)

区 分	預 入			払 出		
	口 数	金 額	一口当り 預入高	口 数	金 額	一口当り 払出高
		千円	円		千円	円
昭 和 36 年 度	94 515	81 105	858	4 271	72 506	16 976
37	114 748	102 679	895	4 990	84 734	16 981
38	124 971	120 906	967	6 134	104 021	16 958
昭 和 38 年 4月	9 607	8 445	879	1 248	12 629	9 827
5	11 678	10 887	932	448	7 634	17 039
6	10 513	9 868	938	505	9 455	18 722
7	10 699	10 670	997	430	8 815	20 499
8	8 156	9 291	1 139	312	6 482	20 777
9	10 803	9 465	876	352	6 583	18 701
10	11 322	10 887	961	736	9 952	13 521
11	10 052	9 579	952	463	8 351	18 036
12	11 014	10 825	982	391	9 143	23 384
昭 和 39 年 1月	10 931	10 345	946	319	6 600	20 688
2	10 287	10 280	999	494	9 973	20 188
3	9 909	10 364	1 035	436	8 404	19 276

6 定 額 貯 金

(大牟田郵便局)

区 分	預 入			払 出		
	口 数	金 額	一口当り 預入高	口 数	金 額	一口当り 払出高
		千円	円		千円	円
昭 和 36 年 度	2 330	97 018	41 639	3 321	154 061	46 390
37	2 730	149 607	54 801	3 060	112 441	36 745
38	4 271	348 867	81 683	3 488	179 524	51 469
昭 和 38 年 4月	304	21 094	69 387	319	15 030	47 116
5	314	13 147	43 247	217	11 498	52 986
6	441	17 956	40 717	249	9 727	39 065
7	339	21 923	64 669	277	12 495	45 108
8	257	17 719	68 945	293	12 820	43 755
9	267	15 511	58 093	361	18 538	51 352
10	329	27 580	83 828	320	16 449	51 403
11	435	90 633	208 351	301	13 082	43 460
12	581	45 848	78 911	290	18 296	63 090
昭 和 39 年 1月	431	33 424	77 549	209	15 884	75 999
2	314	24 905	79 314	273	16 427	60 171
3	259	19 127	73 850	379	19 278	50 865

7 郵便貯金 (市内全局)

(単位：千円)

(郵政統計年報)

区 分	預 入	払 出	残 高
昭 和 33 年 度	1 607 121	1 470 998	1 423 475
34	1 970 905	1 675 258	1 719 121
35	2 183 754	2 059 472	1 843 180
36	2 125 299	2 114 721	1 853 758
37	2 393 252	2 189 497	2 062 513
38	3 248 776	2 648 272	2 787 862

(注) 各年度の残高はその年度末(3月)の現在高を示す。

8 主要金融機関預金残高

(単位：百万円)

(市総務部庶務課)

区 分	総 数	銀 行	相互銀行	金庫・漁協・農協	郵 便 局	
					貯 金	保険料掛金
昭 和 33 年 度	10 209	5 966	1 432	1 388	1 423	...
34	11 969	6 516	1 798	1 936	1 719	...
35	14 320	7 394	2 490	2 465	1 843	128
36	15 030	7 870	2 904	2 217	1 854	185
37	17 958	9 732	3 221	2 747	2 063	195
38	25 315	11 326	4 403	6 589	2 788	209

(注) 1.各年度の数字はその年度末(3月)の現在高を示す。

2.保険料掛金はその年度の掛金総額を計上した。

9 主要金融機関融資残高

(単位：百万円)

(市総務部庶務課)

区 分	総 数	銀 行	相互銀行	金庫・漁協・農協	郵 便 局		
					計	市融資分	個人融資分
昭 和 33 年 度	5 790	3 405	1 291	950	144	105	39
34	7 376	4 168	1 526	1 447	235	185	50
35	9 139	4 917	2 005	1 913	304	242	62
36	10 371	5 903	2 342	1 773	353	284	69
37	12 252	7 285	2 511	2 021	435	341	94
38	15 526	7 773	3 548	3 519	342	258	86

(注) 各年度の数字はその年度末(3月)の現在高を示す。

10

国民金融公庫資金貸出状況（大牟田市分）

（単位：千円）

（国民金融公庫久留米支所）

区 分	貸 付 額				貸 付 残 高	
	申 込		貸 付		件 数	金 額
	件 数	金 額	件 数	金 額		
昭 和 34 年 度	832	484 095	430	127 290	600	125 760
35	376	182 890	360	114 008	714	131 865
36	690	383 730	540	197 200	860	193 173
37	840	410 295	647	207 870	1 106	237 247
38	714	417 245	613	243 450	1 207	270 677
昭 和 38 年 4月	60	34 180	51	20 220	1 124	241 736
5	36	22 880	53	22 290	1 142	247 279
6	52	29 300	28	9 620	1 148	241 585
7	62	35 900	59	20 230	1 166	244 499
8	34	18 390	42	18 350	1 155	245 797
9	70	35 170	37	11 420	1 151	241 175
10	57	32 350	59	22 090	1 162	245 766
11	94	52 040	56	20 260	1 169	249 397
12	110	66 400	129	53 950	1 236	282 681
昭 和 39 年 1月	26	17 345	7	4 000	1 225	271 152
2	59	38 050	42	16 870	1 217	268 356
3	54	35 240	50	24 150	1 207	270 677

11

住宅金融公庫資金貸付状況（大牟田市分）

（単位：千円）

（住宅金融公庫福岡支店）

区 分	申 込 受 付		貸 付 契 約		弁 済 契 約	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
昭 和 33 年 度	299	151 036	80	69 026	69	63 257
34	441	186 980	62	33 305	63	33 730
35	518	232 578	97	59 061	66	46 978
36	469	212 932	222	85 626	232	87 506
37	535	264 240	149	80 545	101	61 527
38	986	476 000	158	88 570	195	103 244

12

商工組合中央金庫勘定（大牟田市分）

（単位：千円）

（商工組合中央金庫福岡支店）

区 分	預 金							貸 付 金			
	総 額	普 通	定 期	当 座	通 知	公 金	その他	総 額	割 引	手 形	証 書
昭和36年度	33 787	4 510	24 766	0	0	3 000	1 511	319 665	169 792	132 957	16 916
37	62 695	9 340	49 786	86	0	3 000	483	859 154	603 362	236 926	18 866
38	100 049	15 516	77 743	18	0	3 000	3 772	910 820	579 235	297 816	33 769
38年 6月末	77 483	16 825	56 336	81	0	3 000	1 241	817 067	573 577	225 631	17 859
9	76 646	11 375	60 956	81	0	3 000	1 234	864 037	571 360	273 723	18 954
12	89 298	12 659	69 216	89	0	3 000	4 334	924 907	578 741	330 111	16 055
39年 3月末	100 049	15 516	77 743	18	0	3 000	3 772	910 820	579 235	297 816	33 769

13 信用保証協会利用状況（大牟田関係）

（単位：千円）

（福岡県信用保証協会筑後支所）

区 分	保証申込高		保証承諾高		代位弁済高		代位弁済現在高		保証現在高	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
昭和33年度	214	42 451	198	34 570	2	160	11	319	134	27 700
34	283	71 912	264	62 047	2	201	13	501	152	38 232
35	302	107 080	284	94 845	10	904	22	716	22	716
36	443	196 732	420	178 523	4	505	22	764	268	103 526
37	662	318 989	626	295 087	7	2 567	26	1 698	426	166 010
38	496	336 272	472	309 643	2	2 586	23	1 599	482	194 594
昭和38年 4月	30	17 239	29	15 948	—	—	…	…	…	…
5	40	33 742	39	31 070	—	—	…	…	…	…
6	24	22 708	23	20 910	1	2 286	…	…	411	206 934
7	44	30 929	42	28 480	1	300	…	…	…	…
8	57	33 915	55	31 230	—	—	…	…	…	…
9	28	22 265	27	20 502	—	—	…	…	446	245 344
10	36	22 838	35	21 030	—	—	…	…	…	…
11	54	36 695	52	33 790	—	—	…	…	…	…
12	102	46 383	98	42 710	—	—	…	…	460	270 213
昭和39年 1月	19	22 789	19	21 180	—	—	…	…	…	…
2	30	24 016	29	22 321	—	—	…	…	…	…
3	32	22 753	24	20 472	—	—	…	…	482	194 594

（注） 昭和33年度～37年度分については三池郡を含んでいる。

14 農林中央金庫貸付残高（大牟田市分）

（単位：千円）

（農林中央金庫福岡支店）

区 分	総 額	手 形	証 書	年 賦
昭 和 35 年 度 末	91	91	—	—
36	322	187	65	70
37	332	122	163	47
38	823	246	554	23

第12章 財 政

(1) 歳入歳出総覧

1 一般特別会計歳入歳出額

(単位：千円)

(市総務部財政課)

区分	歳 入				歳 出					
	予 算		決 算		予 算		決 算			
	一般会計	特別会計	一般会計	特別会計	計	一般会計	特別会計	計		
昭和33年度	1 724 641	510 531	1 636 359	470 085	2 106 444	1 724 641	528 824	1 684 631	482 673	2 167 304
34	1 993 126	557 812	1 834 564	534 015	2 368 579	1 993 126	576 515	1 916 017	519 975	2 435 992
35	1 838 900	612 373	1 956 131	543 668	2 499 799	1 838 900	632 517	2 079 999	590 829	2 670 828
36	2 748 278	706 235	2 598 878	700 119	3 298 997	2 748 278	722 733	2 699 412	706 726	3 406 138
37	3 446 956	855 334	3 115 323	825 161	3 940 484	3 446 956	871 528	3 372 736	838 576	4 211 312
38	4 248 905	1 079 329	3 692 340	825 670	4 518 010	4 248 905	1 096 311	4 189 005	829 140	5 018 145

(2) 一般会計

2 戦前物価換算歳出決算額

(市総務部庶務課)

区 分	一 般 会 計 出 算 額 一 歳 決 算 額	歳出決算額 指 数 (昭9~11年 平均=100)	物 価 指 数 (日 銀 調 査) (東 京 卸 売) (昭9~11平均=100)	物 価 指 数 で 換 算 し た 歳 出 額		人 口 (各年12月末現在)	
				金 額	指 数	人 数	指 数
昭和7年度	1 251	70	83	1 507	100	97 510	100
8	1 578	89	95	1 660	110	98 072	101
9	1 491	85	97	1 537	107	102 163	105
10	1 790	102	99	1 803	126	106 631	110
11	2 008	113	104	1 946	136	111 309	115
12	2 286	129	126	1 818	127	115 139	119
13	2 312	132	133	1 742	122	119 348	123
14	1 873	106	147	1 276	89	123 863	128
15	1 780	101	164	1 078	75	125 841	130
16	3 228	183	176	1 837	128	179 338	185
17	4 270	242	191	3 240	157	183 110	189
18	4 160	236	205	2 035	142	180 904	186
19	6 429	364	232	2 776	194	179 574	185
20	9 960	565	350	2 852	199	127 677	132
21	47 311	2 680	1 627	2 941	206	144 177	149
22	99 365	5 645	4 815	2 058	144	166 500	172
23	332 127	13 167	12 793	2 592	181	179 687	185
24	505 825	28 691	20 876	1 849	129	187 839	192
25	674 323	38 249	24 681	2 732	191	191 808	198
26	813 678	46 153	34 253	2 375	166	194 459	200
27	990 203	56 168	34 922	2 829	198	196 369	202
28	1 189 722	67 485	35 157	3 405	238	198 141	204
29	1 190 498	67 527	34 921	3 259	242	200 026	206
30	1 248 179	70 799	34 293	3 640	255	201 737	207
31	1 405 883	79 744	35 796	3 927	275	205 160	212
32	1 613 011	91 492	36 860	4 376	306	205 463	212
33	1 684 631	95 555	34 483	4 885	342	207 716	214
34	1 916 017	108 679	34 833	5 501	385	208 969	216
35	2 079 999	117 981	35 479	5 861	389	205 946	211
36	2 699 412	153 115	36 842	7 327	486	204 398	210
37	3 372 736	191 307	35 231	9 573	635	203 807	209
38	4 189 006	237 607	35 869	11 679	775	201 781	207

3

一般会計特別会計相互間繰出繰入額

(単位:千円)

(市総務部財政課)

区 分	昭和27年度	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
一般会計より特別会計へ繰出額	13 811	11 830	13 535	7 678	7 640	13 190	15 900	15 887	14 000	11 000	14 770	39 941
一般会計へ特別会計より繰入額	6 700	875	3 590	2 790	3 460	4 800	2 425	2 326	2 700	5 664	11 459	7 404
差引繰出超過	7 111	10 955	9 945	4 888	4 180	8 390	13 475	13 561	11 300	5 336	3 311	32 537

4

一般会計決算額

歳 入

(単位:千円)

(市総務部財政課)

区 分	昭和 34 年度		35		36		37		38	
	金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%
総 数	1 834 564	100.0	1 956 131	100.0	2 598 878	100.0	3 115 323	100.0	3 692 340	100.0
市 税	916 896	50.0	920 089	47.0	1 130 696	43.5	1 214 019	39.0	1 299 221	35.2
公営企業及び財産収入	10 666	0.6	10 881	0.6	13 614	0.5	32 933	1.1	20 681	0.6
分担金及び負担金	15 330	0.8	5 659	0.3	5 189	0.2	5 907	0.2	12 611	0.3
使用料及び手数料	63 421	3.5	64 704	3.3	69 327	2.7	72 685	2.3	80 189	2.2
国庫支出金	573 349	31.3	680 336	34.8	900 992	34.7	1 135 716	36.5	1 405 925	38.1
県支出金	17 312	0.9	16 818	0.9	18 864	0.7	29 304	0.9	31 591	0.9
寄附金	370	0.0	—	—	1 465	0.1	14	0.0	0	0.0
繰入金	189	0.0	512	0.0	464	0.0	59	0.0	7 404	0.2
繰越金	—	—	13 595	0.7	—	—	21 131	0.7	25 262	0.7
雑収入	56 201	3.1	64 809	3.3	84 447	3.2	97 586	3.1	106 420	2.9
市債	152 200	8.3	59 000	3.0	124 100	4.8	147 900	4.7	155 700	4.2
地方交付税	27 978	1.5	117 929	6.0	247 511	9.5	356 084	11.4	544 148	14.7
地方譲与税	652	0.0	1 799	0.1	2 209	0.1	1 985	0.1	3 190	0.1
翌年度繰上充用金	81 453	—	123 868	—	100 534	—	257 413	—	496 665	—
合 計	1 916 017	—	2 079 999	—	2 699 412	—	3 372 736	—	4 189 005	—
(赤字額)	112 871	—	126 611	—	100 534	—	257 413	—	496 665	—

5

一般会計決算額

歳 出

(単位:千円)

(市総務部財政課)

区 分	昭和 34 年度		35		36		37		38	
	金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%
総 数	1 916 017	100.0	2 079 999	100.0	2 699 412	100.0	3 372 736	100.0	4 189 005	100.0
議会費	28 550	1.5	31 250	1.5	42 545	1.6	47 292	1.4	49 795	1.2
市役所費	392 567	20.5	375 605	18.1	467 442	17.3	595 427	17.6	687 040	26.4
消防費	79 069	4.1	80 049	3.8	84 519	3.1	95 038	2.8	101 189	2.4
土木費	49 368	2.6	53 307	2.6	82 241	3.0	183 967	5.5	216 734	5.2
教育費	185 479	9.7	210 230	10.1	270 260	10.0	315 915	9.4	355 298	8.5
社会及び労働施設費	444 806	23.2	535 689	25.8	787 251	29.2	1 010 811	30.0	1 163 720	27.8
保健衛生費	91 718	4.8	79 464	3.8	112 146	4.2	154 436	4.6	306 556	7.3
産業経済費	50 710	2.6	43 622	2.1	61 067	2.3	106 301	3.1	150 979	3.6
復興費	46 058	2.4	52 806	2.5	23 632	0.9	10 888	0.3	23 220	0.6
失業対策費	302 806	15.8	344 569	16.6	422 399	15.7	525 400	15.6	580 911	13.9
財産費	5 850	0.3	6 621	0.3	6 595	0.2	9 135	0.3	10 014	0.2
統計調査費	1 053	0.1	2 703	0.1	675	0.0	615	0.0	1 372	0.0
選挙費	8 108	0.4	7 148	0.3	6 586	0.2	10 999	0.3	14 644	0.3
公債費	101 195	5.3	110 207	5.3	126 666	4.7	124 776	3.7	138 810	3.3
諸支出金	128 680	6.7	146 729	7.1	205 388	7.6	181 736	5.4	388 723	9.3

6

経費性質別の一般会計歳出決算額

(単位:百万円)

(市総務部財政課)

区 分	昭和33年度		34		35		36		37		38	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
総 額	1 684	100	1 916	100	2 080	100	2 699	100	3 373	100	4 189	100
消 耗 的 経 費	1 012	60	1 190	62	1 346	65	1 719	64	2 117	63	2 761	66
人 件 費	452	27	476	25	532	25	666	25	841	25	999	24
物 件 費	115	7	109	6	115	6	140	5	165	5	180	4
維 持 修 繕 費	19	1	18	1	14	1	22	1	38	1	42	1
そ の 他	426	25	587	30	685	33	891	33	1 073	32	1 540	37
投 資 的 経 費	577	34	625	33	624	30	854	32	1 131	33	1 289	31
補 助 事 業	437	26	436	23	477	23	616	23	775	23	879	21
単 独 事 業	140	8	189	10	147	7	238	9	356	10	410	10
公 債 費	95	6	101	5	110	5	126	4	125	4	139	3

7

一般会計黒字または赤字額

(単位:百万円)

(市総務部財政課)

区 分	歳 入	歳 出	差 引 黒 字 または赤字額	事業繰越およ び支払繰延	実 質 黒 字 額 または赤字額
昭 和 28 年 度	1 160	1 190	△ 30	20	△ 49
29	1 136	1 190	△ 54	8	△ 62
30	1 217	1 248	△ 31	19	△ 50
31	1 389	1 406	△ 17	0	△ 17
32	1 606	1 613	△ 7	3	△ 10
33	1 636	1 684	△ 48	9	△ 57
34	1 835	1 916	△ 81	31	△112
35	1 956	2 080	△124	3	△127
36	2 599	2 699	△101	—	△101
37	3 115	3 373	△257	—	△257
38	3 692	4 189	△497	—	△497

8

財源性質別一般会計歳入決算額

(単位:百万円)

(市総務部財政課)

区 分	昭 和 27 年 度	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
総 額 金 額	1 038	1 160	1 136	1 217	1 389	1 606	1 606	1 835	1 956	2 599	3 115	3 692
(%)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)
自 主 的 財 源 金 額	818	806	769	756	877	1 032	1 027	1 048	1 075	1 299	1 438	1 539
(%)	(79)	(70)	(68)	(62)	(63)	(64)	(63)	(57)	(55)	(50)	(46)	(42)
依 存 財 源 金 額	220	354	367	461	512	574	609	787	881	1 300	1 677	2 153
(%)	(21)	(30)	(32)	(38)	(37)	(36)	(37)	(43)	(45)	(50)	(54)	(58)

(注) 依存財源に属する科目

- 1 国庫支出金 2 県支出金 3 市 債 4 地方交付税 5 地方譲与税 6 寄付金
7 分担金および負担金

9 市 税 収 入 決 算 額

(単位:百万円)

(市総務部税務課)

区 分	昭和34年度		35		36		37		38	
	金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%
総 額	916	100.0	920	100.0	1 131	100.0	1 214	100.0	1 299	100.0
普 通 税	874	95.4	876	95.2	1 082	95.7	1 164	95.9	1 247	96.0
市 民 税	203	22.2	196	21.3	217	19.1	232	19.1	262	20.2
固 定 資 産 税	491	53.6	500	54.3	578	51.1	628	51.7	657	50.6
軽自動車税	5	0.5	7	0.8	10	0.9	13	1.1	15	1.2
たばこ消費税	59	6.4	65	7.1	66	5.8	78	6.5	93	7.2
電気ガス税	67	7.3	80	8.7	97	8.6	95	7.8	94	7.2
釦 産 税	49	5.3	28	3.0	115	10.2	118	9.7	126	9.7
目 的 税	42	4.6	44	4.8	48	4.2	50	4.1	52	4.0
都 市 計 画 税	42	4.6	44	4.8	48	4.2	50	4.1	52	4.0
旧法による税	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
収入歩合(%)	(95.5)		(96.0)		(97.2)		(97.3)		(97.8)	
滞納繰越額	39		32		30		30		26	
不納欠損額	4		3		3		4		3	

(注) 自転車荷車税は昭和33年度より軽自動車税と変更、したがって従来自転車税は旧法による税に含まれる

10 市 税 課 税 対 象 調

<現年度分>

(市総務部税務課)

区 分	昭 和 37 年 度			38		
	納 税 者 数	課 税 対 象 額	課 税 額	納 税 者 数	課 税 対 象 額	課 税 額
	人	百万円	百万円	人	百万円	百万円
市 民 税 総 数	53 240	5 378	232	54 775	6 687	262
個 人	52 469	4 677	163	53 890	5 892	184
法 人	771	701	69	885	795	79
固 定 資 産 税 総 数	27 055	45 009	630	28 092	46 069	643
個 人	26 243	10 311	144	27 164	10 835	150
法 人	812	34 698	486	928	35 234	493
土 地 計	13 844	8 590	120	14 556	8 502	119
個 人	13 598	4 099	57	14 298	4 098	57
法 人	246	4 491	63	258	4 404	62
家 屋 計	20 733	16 444	230	21 443	17 319	241
個 人	20 343	5 909	83	21 017	6 358	88
法 人	390	10 535	147	426	10 961	153
償 却 資 産 計	948	19 274	270	1 153	20 248	283
個 人	586	303	4	693	379	5
法 人	362	18 971	266	460	19 869	278
国 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金 納 付 金	13	701	10	13	854	12
軽自動車税総数	14 662台	—	13	16 947台	—	18
原動機付自転車	10 878台	—	8	12 667台	—	10
軽自動車、二輪	—	—	—	—	—	—
小型自動車	3 784台	—	5	4 280台	—	8
電 気 ガ ス 税 総 数	9	1 038	95	8	1 163	94
電 気 { 普 通	7	415	38	6	480	39
特別徴収	1	548	50	1	607	49
ガ ス	1	75	7	1	76	6
釦 産 税	1	11 800	118	1	12 594	126
たばこ消費税	1	657	78	1	698	93
都 市 計 画 税	26 107	25 034	50	26 939	26 024	52

11

市 税 徴 収 成 績 調

<5月末日現在>

(市総務部税務課)

区 分	昭 和 37 年 度					38				
	調定額	収入済額	収入歩合	不 納 欠損額	滞 納 繰越額	調定額	収入済額	収入歩合	不 納 欠損額	滞 納 繰越額
	千円	千円	%	千円	千円	千円	千円	%	千円	千円
総 額	1 248 154	1 214 019	97.3	4 082	30 332	1 328 252	1 299 221	97.8	3 453	25 830
1. 普通税総額	1 195 581	1 164 217	97.4	3 469	28 171	1 274 199	1 247 122	97.9	3 294	24 034
(1) 市民税総額	242 661	231 694	95.5	1 834	9 301	271 208	262 209	96.7	1 804	7 338
現 年 度										
個 人	163 462	160 517	98.2	—	3 014	183 762	181 513	98.8	—	2 309
法 人	69 453	68 527	98.7	—	1 025	78 718	77 867	98.9	—	933
小 計	232 915	229 044	98.3	—	4 039	262 480	259 380	98.8	—	3 157
過 年 度	107	100	93.5	—	7	57	57	100.0	—	—
繰 越	9 639	2 550	26.5	1 834	5 255	8 671	2 772	32.0	1 804	4 097
(2) 固定資産税総額	647 113	628 412	97.1	1 500	17 214	672 765	656 721	97.6	1 354	14 694
土 地 家 屋										
現 年 度	349 885	342 853	98.0	—	7 044	360 311	355 609	98.7	—	4 704
過 年 度	54	53	98.1	—	—	165	165	100.0	—	—
繰 越	14 959	5 790	38.7	1 437	7 732	14 726	6 193	42.1	1 209	7 324
小 計	364 898	348 696	95.6	1 437	14 776	375 202	361 967	96.5	1 209	12 028
償 却 資 産										
現 年 度	270 486	269 045	99.5	—	1 442	282 928	281 480	99.5	—	1 450
過 年 度	80	80	100.0	—	0	240	240	100.0	—	—
繰 越	1 837	779	42.4	63	996	2 438	1 077	44.2	145	1 216
小 計	272 403	269 904	99.1	63	2 438	285 606	282 797	99.0	145	2 666
国有資産等所在市 町村交付金 納付金	9 812	9 812	100.0	—	—	11 958	11 958	100.0	—	—
(3) 軽自動車税総額	14 315	12 619	88.2	135	1 656	17 473	15 439	88.4	136	2 002
現 年 度	13 180	12 412	94.2	—	864	15 828	15 016	94.9	—	916
過 年 度	5	3	60.0	—	2	—	—	—	—	—
繰 越	1 130	204	18.1	135	790	1 646	423	25.7	136	1 086
(4)たばこ消費税現年度	78 307	78 307	100.0	—	—	92 824	92 824	100.0	—	—
(5)電気ガス税現年度	95 185	95 185	100.0	—	—	93 992	93 992	100.0	—	—
(6)鉱産税現年度	118 000	118 000	100.0	—	—	125 936	125 936	100.0	—	—
2. 目的税総額	51 981	49 783	95.8	194	2 006	53 898	52 085	96.6	151	1 663
都市計画税総額	51 981	49 783	95.8	194	2 006	53 898	52 085	96.6	151	1 663
現 年 度	49 984	48 979	98.0	—	1 006	51 878	51 198	98.7	—	680
過 年 度	8	8	100.0	—	—	24	24	100.0	—	—
繰 越	1 989	796	40.0	194	1 000	1 996	863	43.2	151	982
3. 旧法による税	592	19	3.2	419	155	155	13	8.4	8	133

(3) 特別会計

12 特別会計総合決算額

(単位:百万円)

(市総務部財政課)

区 分	昭和33年度		34		35		36		37		38	
	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出
総 額	471	483	534	520	544	591	700	707	825	839	826	829
国民健康保険	72	76	84	83	95	99	115	115	122	121	139	139
市立病院	65	67	89	88	99	101	120	118	137	136	146	152
公益質屋	11	10	11	9	11	9	11	9	12	10	12	10
競 輪	137	137	134	134	137	137	180	179	299	298	225	225
競 馬	11	11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
簡易水道	2	2	2	1	2	1	2	2	2	2	3	2
と畜場	4	3	5	5	3	2	3	3	3	3	3	3
水道	169	177	193	186	166	212	230	243	191	210	236	241
土地区画整理	—	—	16	14	30	29	39	38	49	49	45	43
宅地造成分譲	—	—	—	—	—	—	—	—	10	10	14	14
財産区	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	1	1

13 競 輪 収 入 調

(市経済部商工課)

区 分	昭和33年度	34	35	36	37	38
競 輪						
開催日数	12日	12	12	12	12	12
入場者数	34千人	27	27	30	58	43
延売上額	136百万円	133	137	179	297	223
一般会計への繰入額	2.0百万円	2.1	2.7	10	12	13.2
1日平均入場者数	2862人	2260	2283	2559	4838	3588
1日平均売上額	11百万円	11	11	15	25	18.6

14 開催地別競輪売上額

(市経済部商工課)

区 分	開催地	開催日数	入 場 者 数		売 上 額	
			延	1日平均	延	1日平均
		日	人	人	円	円
38年度	門 司	6	30 373	5 062	138 950 600	23 158 433
	久留米	6	12 677	2 113	84 505 500	14 084 250

特 別 会 計 決 算 額

<昭和38年度>

(単位：千円)

(市総務部財政課)

区 分	歳 入		歳 出		
	種 別	金 額	種 別	金 額	
国 民 健 康 保 險	国民健康保険税	62 635	事務費	12 989	
	使用料及び手数料	245	保険給付費	120 475	
	国庫支出金	69 096	保険施設費	2 434	
	県支出金	0	公債費	709	
	繰入金	4 000	諸支出金	2 179	
	雑収入	2 078	計	138 786	
	繰越金	1 433			
	計	139 487			
	市立病院	使用料	133 839	病院費	144 807
		繰越金	1 206	公債費	6 981
	繰入金	7 000	諸支出金	—	
	雑収入	1 681	計	151 788	
	財産収入	2 240			
	計	145 966			
公 益 質 屋	貸付金収入	8 808	公益質屋費	9 758	
	繰越金	1 434	公債費	413	
	雑収入	43	計	10 171	
	繰入金	2 100			
	計	12 385			
競 輪	入場料	1 050	日本自転車振興会交付金	5 582	
	車券発売金	223 456	自転車振興会交付金	4 835	
	勝者投票事故収入	220	競輪場費	7 291	
	雑収入	181	競輪開催費	32 749	
	繰越金	358	払戻金	166 053	
	計	225 264	勝者投票事故補足金	21	
		繰出金	8 300		
		諸支出金	—		
		計	224 830		
簡 易 水 道	使用料	2 112	簡易水道費	2 279	
	繰越金	151	水道計	2 279	
	雑収入	13			
	計	2 731			
と 畜 場	使用料	2 629	と畜場費	1 969	
	繰越金	151	公債費	938	
	雑収入	7	計	2 907	
	繰入金	190			
	計	2 977			
水 道	水道事業収益	198 990	水道事業費	202 540	
	資本的収入	37 184	資本的支出	37 981	
	計	236 174	計	240 522	
土 地 区 画 整 理 事 業	分担金及び負担金	17 204	土地区画整理事業費	34 376	
	繰入金	18 600	公債費	8 158	
	市債	9 000	計	42 533	
	雑収入	5			
	繰越金	554			
	計	45 363			
宅 地 造 成 分 譲	雑収入	9	宅地造成分譲事業費	3 322	
	財産収入	12 461	公債費	10 680	
	繰入金	1 751	前年度繰上充用金	219	
	計	14 221	計	14 221	
財 産 区	財産収入	1 104	財産管理費	—	
	繰越金	—	繰出金	1 104	
	雑収入	—	計	1 104	
	計	1 104			

(4) 市 債

16

市債各年度末現在高

(単位：百万円)

(市総務部財政課)

区 分	昭 和 33 年 度	34	35	36	37	38		
						発行高	償還額	残 高
総 数	807.4	950.9	977.2	1070.3	1144.3	195.4	95.2	1244.5
1. 一般会計分	593.9	688.7	689.1	740.2	821.2	155.7	63.0	913.9
教育費	170.2	175.0	181.1	197.4	200.4	32.5	13.1	219.8
消 防 費	6.3	21.1	20.3	20.1	16.5	2.0	6.3	12.2
保健衛生費	25.3	38.2	50.9	78.1	105.9	50.0	3.5	152.4
普通土木費	35.0	38.7	43.5	49.5	59.4	30.5	3.9	86.0
社会及び労働施設費	143.8	132.3	121.8	116.9	114.4	14.6	14.6	114.4
災害復旧費	42.4	46.0	39.3	34.7	58.7	26.1	2.9	81.9
戦災復旧費	54.8	63.6	59.7	55.5	51.2	—	4.6	46.6
転 貸 債	97.8	107.7	102.8	105.3	99.4	—	6.4	93.0
そ の 他	18.3	66.1	69.6	82.7	115.3	—	7.7	107.6
2. 特別会計分	213.5	262.2	288.2	330.1	323.1	39.7	32.2	330.6
水道事業費	157.6	188.4	207.4	234.8	219.7	—	12.9	206.8
公益質屋費	2.8	2.6	2.3	2.0	1.7	—	0.3	1.4
市立病院費	46.5	53.1	49.6	45.6	42.3	30.0	3.5	68.8
国民健康保険費	2.9	2.3	1.7	1.1	0.4	—	0.4	—
と 畜 場 費	3.7	5.8	5.2	4.6	4.0	—	0.7	3.3
土地区画整理事業費	—	10.0	22.0	42.0	45.0	9.0	4.4	49.6
宅地造成分譲事業費	—	—	—	—	10.0	0.7	10.0	0.7

(注) 残高は累年の残高

(5) 財 産

17

市 有 財 産

<各年12月31日現在>

(市管財課)

区 分	昭 和 35 年	36	37	38
土 地	2 296 655.41㎡	2 346 891.55	2 421 829.46	2 583 160.47
建 物	264 191.47㎡	27 3826.82	279 934.97	275 603.80
車 輛	89台	89	92	97
立 木	3 820,75石	3 193.52	3 193.52	2 802.36
機 械 器 具	58基	83	95	145
工 作 物	980件	977	1 051	1 147
基 金	5 283千円	6 267	8 111	9 616
有 価 証 券	465千円	465	865	1 910
出 資 金	19 867千円	26 196	35 661	42 407

第13章 行 政

(1) 執 行 機 関

1 歴 代 市 長

歴 順	氏 名	就任年月日	退任年月日	在 任 期 間
初 代	巖 谷 忠 順	大正 6 7 3	大正 10 7 2	4 年 0 月
2	岩 井 敬太郎	〃 11 3 23	〃 15 3 …	4 年 0 月
3	〃	〃 15 4 …	昭和 4 8 10	3 年 4 月
4	奥 村 長 作	昭和 4 11 23	〃 8 11 22	4 年 0 月
5	前 田 慎 吾	〃 9 5 4	〃 12 12 4	3 年 7 月
6	田 中 修	〃 13 1 23	〃 17 1 22	4 年 0 月
7	〃	〃 17 1 23	〃 21 1 22	4 年 0 月
8	荒 木 万寿夫	〃 21 1 31	〃 22 4 2	1 年 3 月
9	〃	〃 22 4 7	〃 22 4 18	11 日
10	田 中 忠 蔵	〃 22 6 4	〃 26 3 29	3 年 9 月
11	〃	〃 26 4 26	〃 30 4 3	3 年 11 月
12	細 谷 治 嘉	〃 30 5 2	〃 34 4 29	4 年 0 月
13	〃	〃 34 5 2	〃 38 4 29	4 年 0 月
14	円 仏 末 吉	〃 38 5 2	現 在	

(注) 9代以降は公選

2 歴 代 助 役

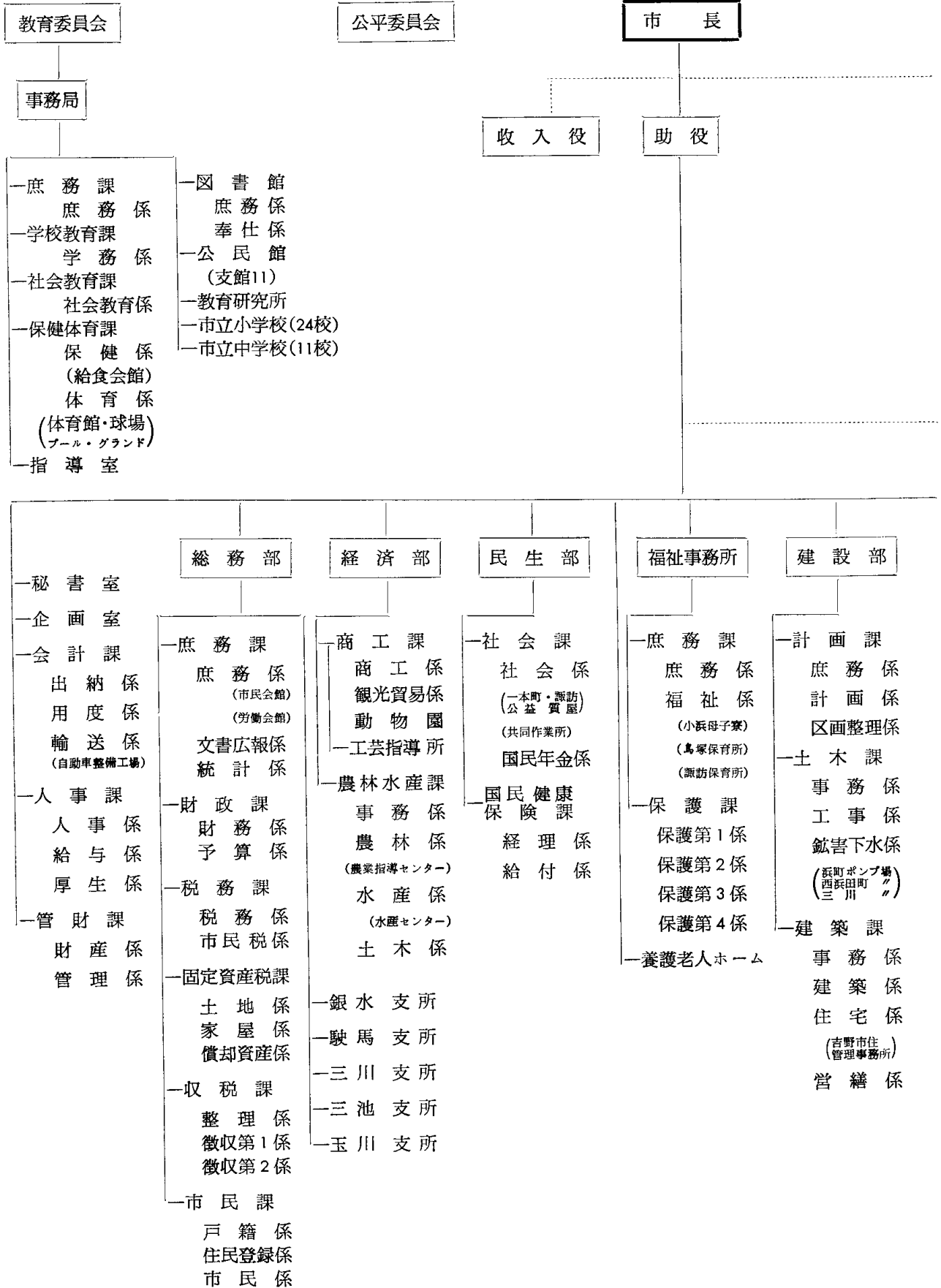
3 歴 代 収 入 役

歴順	氏 名	就 任	退 任	歴順	氏 名	就 任	退 任
1	宇 野 誠	大正 6 … …	大正 7 … …	1	大 坪 虎次郎	…	…
2	吉 田 斉	〃 7 11 7	〃 11 11 6	2	森 四 郎	大正 8 2 26	大正 12 2 25
3	竹 尾 英 敏	〃 11 11 30	〃 15 11 29	3	〃	〃 12 5 14	昭和 2 3 29
4	鷺 塚 正 人	昭和 2 5 14	昭和 6 5 15	4	〃	昭和 2 5 14	〃 6 5 13
5	井 上 秀太郎	〃 7 1 15	〃 11 1 14	5	〃	〃 6 7 18	〃 10 7 17
6	〃	〃 11 1 15	〃 12 12 14	6	井 形 政太郎	〃 11 1 22	〃 15 1 21
7	中 富 鉄之助	〃 13 2 1	〃 17 2 4	7	〃	〃 15 1 22	〃 19 1 23
8	〃	〃 17 2 5	〃 21 2 4	8	〃	〃 19 1 24	〃 23 1 23
9	田 中 忠 蔵	〃 21 3 8	〃 22 5 17	9	〃	〃 23 1 23	〃 25 1 6
10	山 田 亀 一	〃 22 10 10	〃 26 10 2	10	猿 渡 清一郎	〃 25 2 22	〃 29 2 21
11	〃	〃 26 10 15	〃 30 7 8	11	〃	〃 29 3 6	〃 33 3 5
12	坪 沼 寿 義	〃 30 11 18	〃 34 8 1	12	吉 田 安 夫	〃 34 3 14	〃 38 3 13
13	宮 前 碩 雄	〃 34 10 15	〃 38 6 8	13	小 川 留 吉	〃 38 6 17	現 在
14	鳥 越 義 孝	〃 38 6 17	現 在	14			

4 市の職員定数と実人員

<昭和40年3月1日現在>

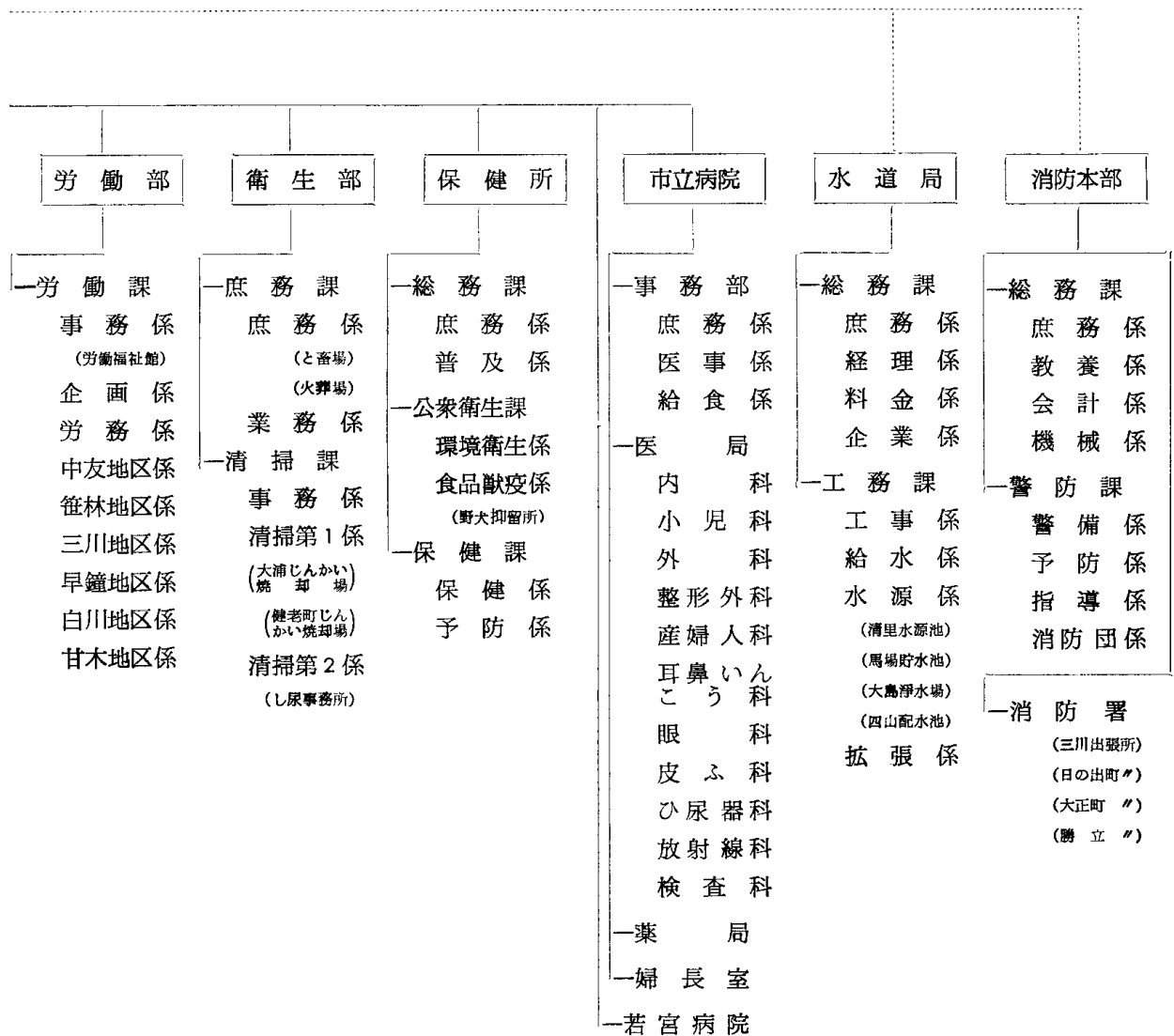
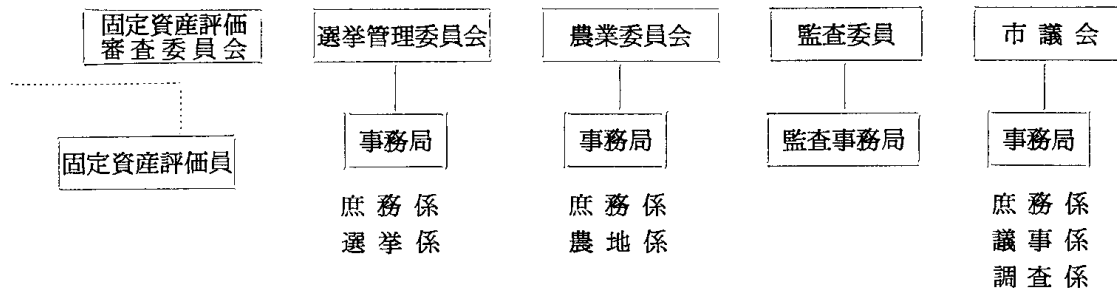
所 属 名	職 員 定 数			実 人 員			
	総 数	吏 員	その他の 職 員	総 数	吏 員	その他の 職 員	臨時職員
総 数	1 908	1 570	338	1 933	1 563	261	109
市長事務部局	1 299	1 073	226	1 333	1 063	186	84
直 属 の 室 課	110	97	13	114	94	13	7
総 務 部	240	217	23	234	210	20	4
経 済 部	67	62	5	64	61	2	1
民 生 部	52	50	2	48	47	1	—
福 祉 事 務 所	113	107	6	115	110	4	1
建 設 部	137	113	24	134	114	19	1
労 働 部	119	75	44	164	75	43	46
衛 生 部	147	94	53	146	90	41	15
保 健 所	80	75	5	81	74	5	2
市 立 病 院	157	108	49	148	109	35	4
若 宮 病 院	14	13	1	13	12	—	1
老 人 ホ ー ム	12	11	1	13	11	—	2
支 所	51	51	—	50	48	2	—
休 職 者	—	—	—	6	5	1	—
組 合 専 従 者	—	—	—	3	3	—	—
水 道 局	173	145	28	171	144	18	9
消 防 本 部	121	121	—	119	117	—	2
教 育 委 員 会 事 務 局	272	190	82	269	200	55	14
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	9	9	—	9	9	—	—
農 業 委 員 会 事 務 局	12	11	1	11	11	—	—
監 査 事 務 局	6	6	—	6	6	—	—
市 議 会 事 務 局	16	15	1	15	13	2	—



政 機 構

昭和40年3月1日現在

() 内は主な管理施設・出先機関



(2) 議決機関

6 歴代市議会議長

7 歴代市議会副議長

歴順	氏名	就任	退任	歴順	氏名	就任	退任
初代	福井福太郎	大正 6 5 12	大正 7 3 19	初代	吉田卯三郎	大正 9 5 12	大正 10 4 30
2	森 時三郎	〃 7 4 23	〃 10 4 30	2	浜田 義隆	〃 10 5 16	〃 12 12 17
3	吉田卯三郎	〃 10 5 16	〃 14 4 20	3	平山 喜録	〃 13 3 27	〃 14 4 30
4	白田 久内	〃 14 5 8	昭和 4 4 30	4	大道 常吉	〃 14 5 8	昭和 4 4 30
5	平山 喜録	昭和 4 5 11	〃 8 4 30	5	水町浅五郎	昭和 4 5 11	〃 7 12 13
6	〃	〃 8 5 11	〃 12 4 30	6	円仏 七蔵	〃 7 12 19	〃 8 4 30
7	鶴 惣市	〃 12 6 1	〃 17 5 20	7	〃	〃 8 5 11	〃 12 4 30
8	〃	〃 17 6 20	〃 22 2 14	8	吉永 節治	〃 12 6 1	〃 17 5 20
9	江上 平	〃 22 2 22	〃 22 4 29	9	古賀喜太郎	〃 17 6 22	〃 22 2 13
10	藤津 潔	〃 22 5 24	〃 24 6 30	10	古賀 常吉	〃 22 2 20	〃 22 4 29
11	坂井 又雄	〃 24 6 30	〃 26 4 29	11	坂井 又雄	〃 22 5 24	〃 24 6 30
12	境 慧	〃 26 5 10	〃 30 5 1	12	境 慧	〃 24 6 30	〃 26 4 26
13	〃	〃 30 5 18	〃 34 5 1	13	加倉 広斗	〃 26 5 10	〃 30 5 1
14	舛永 栄吉	〃 34 5 18	〃 38 5 1	14	江上 平	〃 30 5 18	〃 34 5 1
15	境 慧	〃 38 5 15	現在	15	松本 勇	〃 34 5 18	〃 38 5 1
				16	野方 重男	〃 38 5 15	現在

8 市議会議員

<昭和40年2月現在>

議席	氏名	所属会派	所属委員会	議席	氏名	所属会派	所属委員会
1	谷山 勇	革新クラブ	教育民生	21	飯尾 芳久	無所属(共産)	教育民生
2	草野 義臣	〃	建設	22	辻 辰美	刷新クラブ	〃
3	中川 末義	〃	〃	23	石橋 進	〃	〇総務
4	山本勇太郎	〃	〃	24	富安 森雄	三交クラブ	経済
5	原田 明吉	〃	〃	25	田代千吉郎	〃	総務
6	西山 明人	公明会	教育民生	26	山下 孝敏	〃	〃
7	松藤辰之助	〃	建設	27	境 造	民主クラブ	◎教育民生
8	本村 真鹿	〃	総務	28	江崎 善雄	無所属	経済
9	土亀 正男	三交クラブ	〃	29	徳永 潮	民主クラブ	総務
10	大須賀 喬	〃	教育民生	30	山浦勇次郎	〃	◎経済
11	(欠番)			31	堺 親義	〃	◎総務
12	古賀 常吉	民主クラブ	建設	32	東山 岩男	革新クラブ	経済
13	安藤 俊生	〃	教育民生	33	舛永 栄吉	〃	〃
14	奥苑 継男	〃	〇経済	34	月足 康則	〃	〃
15	境 慧	〃	〃	35	大藪 徳男	〃	〃
16	湯村 誠男	革新クラブ	教育民生	36	野方 重男	刷新クラブ	〃
17	猿渡 馨	〃	〃	37	津留崎正行	〃	◎建設
18	長谷川為美	〃	総務	38	山隈 末喜	〃	〃
19	蓮尾信次郎	〃	〃	39	国友 俊文	三交クラブ	〃
20	田中 貞夫	〃	〃	40	羽島 寛猛	〃	教育民生

(注) 1. 議席番号11の欠番は、橋本逸雄民主クラブ39.1.4死亡
 2. 各常任委員会の委員数は10名◎委員長○副委員長
 3. 会派別議員数は革新クラブ14.民主クラブ8.三交クラブ7.刷新クラブ5.公明党3.無所属2(うち共産党1)

9 会 議 開 催 状 況

<昭和38年度>

会 議 別	4 月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
議 会	—	1	1	1	—	1	2	1	1	1	—	2	11
定 例 議 会	—	—	1	—	—	—	1	—	1	—	—	1	4
臨 時 議 会	—	1	—	1	—	1	1	1	—	1	—	1	7
常 任 委 員 会	(1)	(16)	(17)	(19)	(10)	(9)	(9)	(8)	(9)	(6)	(12)	(3)	(119)
	—	4	4	3	—	2	12	2	7	1	3	32	70
総 務 委 員 会	(1)	(4)	(3)	(4)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(2)	(3)	(1)	(24)
	—	1	1	1	—	1	6	1	2	1	1	8	23
教 育 民 生 委 員 会	—	(6)	(11)	(4)	(3)	(2)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	—	(39)
	—	1	1	1	—	1	2	—	2	—	1	10	19
経 済 委 員 会	—	(2)	(2)	(4)	(3)	(3)	—	(1)	(2)	(1)	(4)	—	(22)
	—	1	1	—	—	—	2	—	1	—	—	6	11
建 設 委 員 会	—	(4)	(1)	(7)	(2)	(3)	(5)	(3)	(3)	(1)	(3)	(2)	(34)
	—	1	1	1	—	—	2	1	2	—	1	8	17
特 別 委 員 会													
決 算 特 別 委 員 会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1
新 産 業 都 市 調 査 対 策 委	—	—	1	1	—	1	1	1	1	1	1	1	9
三 川 鉱 爆 発 事 故 調 査 委	—	—	—	—	—	—	—	3	3	1	3	—	10
運 営 委 員 会 そ の 他													
議 会 運 営 委 員 会	—	5	3	2	—	4	7	2	6	3	2	9	43
各 派 代 表 者 会	—	4	5	2	1	2	5	3	1	—	1	4	28
全 員 協 議 会	—	—	1	1	—	1	—	1	—	—	—	—	4

(注) ()内は閉会中に付託事件以外のものをあつかつた委員会である。

10 市 議 会 付 議 事 件 の 処 理 状 況

<昭和38年度>

区 分	提 出 件 数	審 議 結 果						
		可 決	否 決	認 承	定 認	継 続 審 査	答 申	そ の 他
市 長 提 出	予 算	43	43	—	—	—	—	—
	決 算	4	—	—	2	2	—	—
	条 例	44	44	—	—	—	—	—
	議 決	40	40	—	—	—	—	—
	専 決	18	—	—	18	—	—	—
	同 意	11	—	—	—	—	—	11
	報 告	2	—	—	—	—	—	2
	諮 問	1	—	—	—	—	1	—
そ の 他	3	—	—	—	—	—	3	
議 員 提 出	条 例	3	3	—	—	—	—	—
	決 算	6	3	3	—	—	—	—
	選 挙	5	—	—	—	—	—	5
	意 見	6	6	—	—	—	—	—
	請 願	24	11	7	—	6	—	—
	陳 情	155	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	21	17	1	—	—	—	3

第14章 選 挙

1 各 種 選 挙

執行年月日	選 挙 名	選挙当日の有権者数	投票者数	投票率	有効投票数
昭和 22. 4. 5	市 長	—	—	—	無投票
〃	県 知 事	79 931	53 634	67.1	—
22. 4. 20	参議院 (全国地方選出) 議員	82 356	54 850	66.6	—
22. 4. 25	衆 議 院 議 員	82 317	58 446	71.0	—
22. 4. 30	市 議 会 議 員	80 844	66 616	82.4	—
〃	県 議 会 議 員	80 844	66 616	82.4	—
22. 6. 3	市 長	—	—	—	無投票
23. 8. 20	農地委員会委員(補欠)	5 967	1 665	27.9	—
23. 9. 5	県 議 会 議 員 (〃)	82 380	33 612	40.8	—
23. 10. 5	県 教 育 委 員 会 委 員	82 471	33 566	40.7	—
23. 11. 30	農 業 調 整 委 員 会 委 員	2 561	22 025	86.0	—
24. 1. 23	衆 議 院 議 員	91 362	64 685	70.8	63 819
〃	最高裁判所裁判官国民審査	91 362	64 685	70.8	—
24. 8. 10	県 議 会 議 員 (補欠)	89 091	36 609	45.1	—
24. 8. 18	農地委員会委員(〃)	10 407	6 234	59.9	—
25. 1. 17	参議院(地方選出)議員(〃)	94 477	42 704	45.2	40 180
25. 6. 4	参議院(全国地方選出)議員	95 599	67 208	70.3	(地)57 880
25. 8. 15	漁業調整委員会委員	576	407	79.6	—
25. 11. 10	県 教 育 委 員 会 委 員	93 070	22 616	24.3	—
26. 4. 23	市 議 会 議 員	98 195	90 296	91.9	87 686
〃	市 長	98 195	90 296	91.9	85 101
26. 4. 30	県 議 会 議 員	98 193	61 832	62.9	60 059
〃	県 知 事	98 193	61 832	62.9	58 953
26. 7. 20	農 業 委 員 会 委 員	11 150	8 906	80.4	—
27. 8. 13	漁業調整委員会委員	1 183	1 061	89.7	1 041
27. 10. 1	衆 議 院 議 員	99 892	73 954	74.0	73 067
〃	最高裁判所裁判官国民審査	99 892	73 912	74.0	70 614
27. 10. 5	県 教 育 委 員 会 委 員	95 319	43 759	45.9	34 627
〃	市 教 育 委 員 会 委 員	95 319	43 732	45.9	41 438
28. 4. 19	衆 議 院 議 員	102 278	71 873	70.2	71 059
28. 4. 24	参議院(全国地方選出)議員	102 267	60 048	58.7	55 329
29. 7. 16	農 業 委 員 会 委 員	11 058	9 099	82.3	9 030
29. 8. 12	漁業調整委員会委員	1 706	—	—	無投票
30. 2. 27	衆 議 院 議 員	104 062	77 136	74.1	76 482
〃	最高裁判所裁判官国民審査	104 062	75 406	72.5	66 153
30. 3. 17	参議院(地方選出)議員(補欠)	104 344	37 880	36.3	37 155

1 各 種 選 挙 (続 き)

執行年月日	選 挙 名	選挙当日の 有権者数	投票者数	投票率	有効投票数
昭和 30. 4. 23	県 知 事	102 876	77 676	75.5	74 322
〃	県 議 会 議 員	102 876	77 681	75.5	74 224
30. 4. 30	市 議 会 議 員	103 786	92 131	88.8	90 523
〃	市 議 会 議 員	103 786	92 134	88.8	90 384
31. 7. 8	参議院(全国地方選出)議員	105 199	66 871	63.6	地64 899 全62 721
31. 8. 10	漁業調整委員会委員	1 908	1 546	81.0	1 528
32. 7. 16	市農業委員会委員	10 630	8 160	76.8	8 074
33. 5. 22	衆議院議員	107 982	90 738	84.0	90 145
〃	最高裁判所裁判官国民審査	107 982	90 631	84.0	76 794
33. 8. 8	漁業調整委員会委員	2 378	1 828	76.9	1 808
33. 8. 24	参議院(地方区)議員(補欠)	108 341	59 121	54.6	58 567
33. 4. 23	県 知 事	111 669	95 343	85.4	90 223
〃	県 議 会 議 員	111 669	95 338	85.4	91 521
34. 4. 30	市 議 会 議 員	112 964	102 508	90.7	100 160
〃	市 議 会 議 員	112 964	102 507	90.7	101 056
34. 6. 2	参議院(全国地方選出)議員	114 066	73 498	64.4	地69 745 全70 499
35. 7. 15	農業委員会委員	10 571	8 825	83.5	8 760
35. 8. 9	漁業調整委員会委員	2 520	2 103	83.4	2 060
35. 11. 20	衆議院議員	113 256	88 820	78.0	88 116
〃	最高裁判所裁判官国民審査	113 256	87 729	78.0	77 914
37. 7. 1	参議院(全国地方選出)議員	113 235	地82 571 全82 570	72.9	地77 287 全76 754
37. 8. 8	漁業調整委員会委員	2 542	2 181	85.8	2 157
38. 4. 9	参議院(地方区)議員(補欠)	114 144	50 385	44.1	48 357
38. 4. 17	県 知 事	112 726	93 508	82.9	89 661
〃	県 議 会 議 員	112 726	93 493	82.9	90 551
38. 4. 30	市 議 会 議 員	113 696	103 220	90.7	101 513
〃	市 議 会 議 員	113 696	103 217	90.7	101 940
38. 5. 30	漁業調整委員会委員(補欠)	2 644	—	—	無投票
38. 7. 15	農業委員会委員	9 583	8 038	83.8	7 989
38. 11. 21	衆議院議員	116 020	90 463	77.9	89 845
39. 8. 6	漁業調整委員会委員	2 638	2 081	78.9	2 050

(市選挙管理委員会)

党 派 別 得 票 数											
自 民		社 会		民 社		共 産		諸 派		無 所 属	
得 票 数	%	得 票 数	%	得 票 数	%	得 票 数	%	得 票 数	%	得 票 数	%
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	74 322	100.0
21 284	28.7	38 371	51.7	—	—	2 789	3.7	11 512	15.5	268	0.4
—	—	45 414	50.2	—	—	—	—	—	—	45 109	49.8
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20 205	31.1	35 632	54.9	—	—	3 266	5.0	—	—	5 796	9.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1 528	100.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8 074	100.0
44 853	49.8	42 392	47.0	—	—	1 851	2.0	—	—	1 049	1.2
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1 808	100.0
19 884	33.9	38 683	66.1	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	56 853	63.0	—	—	—	—	—	—	33 370	37.0
41 182	45.0	48 099	52.6	—	—	2 240	2.4	—	—	—	—
—	—	59 378	59.3	—	—	—	—	—	—	40 782	40.7
22 312	22.1	18 522	18.3	—	—	2 181	2.2	1 124	1.1	56 917	56.3
32 439	46.5	34 822	49.9	—	—	2 484	3.6	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8 760	100.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2 060	100.0
39 442	44.8	34 771	39.5	9 811	11.1	4 092	4.6	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
24 347	31.5	33 673	43.6	13 970	18.1	5 297	6.8	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2 157	100.0
—	—	39 685	82.1	—	—	—	—	5 809	12.0	2 863	5.9
40 699	45.4	48 962	54.6	—	—	—	—	—	—	—	—
35 885	39.6	32 546	36.0	—	—	4 899	5.4	—	—	17 221	19.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	101 513	100.0
18 872	18.1	18 220	18.0	—	—	5 073	5.0	5 460	5.4	54 315	53.5
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7 989	100.0
32 376	36.0	39 657	44.1	9 372	10.4	3 376	3.8	—	—	5 064	5.7
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2 050	100.0

基本選挙人名簿登載人員

<昭和39年12月20日確定>

(市選挙管理委員会)

投 票 区					開 票 区		
番号	予 定 投 票 所	総 数	男	女	番 号	予 定 開 票 所	有 権 者 数
	総 数	111 971	50 053	61 918			
1	倉 永 小 学 校	2 890	1 290	1 600	① 三池高等学校	計	28 626
2	吉 野 小 学 校	3 237	1 422	1 815		男	12 863
3	上 内 小 学 校	1 232	550	682		女	15 763
4	上内小学校四ヶ分校	402	189	213			
5	手 鎌 小 学 校	5 134	2 300	2 834			
6	三池高等学 校	3 481	1 561	1 920			
7	銀 水 小 学 校	2 756	1 255	1 501			
8	三 池 小 学 校	4 966	2 232	2 734			
9	歴 木 中 学 校	4 528	2 064	2 464			
10	平 原 小 学 校	6 000	2 661	3 339	② 平原小学校	計	23 027
11	上 官 小 学 校	4 549	1 986	2 563		男	10 230
12	不 知 火 小 学 校	3 838	1 758	2 080		女	12 797
13	笹 林 小 学 校	3 511	1 536	1 975			
14	白 川 小 学 校	5 129	2 289	2 840	③ 中友小学校	計	21 193
15	白 光 中 学 校	3 865	1 724	2 141		男	9 320
16	明 治 小 学 校	4 265	1 894	2 371		女	11 873
17	中 友 小 学 校	4 786	2 003	2 783			
18	大 正 小 学 校	4 934	2 183	2 751			
19	松 原 中 学 校	3 343	1 516	1 827	④ 三里小学校	計	19 108
20	諏 訪 小 学 校	2 951	1 348	1 603		男	8 548
21	川 尻 小 学 校	3 933	1 782	2 151		女	10 560
22	市公民館 右京支館	2 362	1 025	1 337			
23	三 川 小 学 校	4 193	1 846	2 347			
24	三 里 小 学 校	3 460	1 526	1 934	⑤ 駛馬南小学校	計	20 017
25	三里小学校四山分校	2 209	1 021	1 188		男	9 092
26	駛馬北小 学 校	2 873	1 288	1 585		女	10 925
27	三池工業 高等学 校	3 646	1 657	1 989			
28	駛馬南小 学 校	2 591	1 139	1 452			
29	米 生 中 学 校	2 671	1 201	1 470			
30	笹 原 小 学 校	3 451	1 601	1 850			
31	天 道 小 学 校	2 451	1 143	1 308			
32	市 役 所 玉 川 支 所	2 334	1 063	1 271			

第15章 市民所得

1 市内生産所得

(単位：千円)

(市総務部庶務課)

区 分	所 得 額			構 成 比			前 年 比
	昭和35年	36	37	昭和35年	36	37	
総 額	24 392 542	32 500 470	37 298 689	100.0	100.0	100.0	114.6
第1次産業	814 989	859 995	950 584	3.3	2.6	2.6	110.5
農 業	618 269	648 643	681 473	2.5	2.0	1.8	105.1
林業狩猟業	3 517	2 048	1 137	0.0	0.0	0.0	55.5
水産養殖業	193 203	209 304	267 974	0.8	0.6	0.7	128.0
第2次産業	14 555 675	20 192 923	23 539 964	59.7	62.2	63.1	116.6
鉱 業	1 014 331	6 565 211	6 591 811	4.2	20.2	17.7	100.4
建設業	967 025	1 296 251	1 505 557	4.0	4.0	4.0	116.2
製造業	12 574 319	12 331 461	15 442 596	51.5	38.0	41.5	125.2
第3次産業	9 021 878	11 447 552	12 808 141	37.0	35.2	34.3	111.9
卸売小売業	3 156 151	4 073 606	4 691 773	12.9	12.5	12.6	115.2
金融保険不動産業	997 965	1 404 760	1 465 748	4.1	4.3	3.9	104.3
運輸通信公益事業	1 790 429	2 114 871	2 276 372	7.3	6.5	6.1	107.6
サービス業	2 397 558	3 011 382	3 473 531	9.8	9.3	9.3	115.3
公 務	679 775	842 933	900 717	2.8	2.6	2.4	106.9

2 分配市民所得

(単位：千円)

(市総務部庶務課)

区 分	所 得 額			構 成 比			前 年 比
	昭和35年	36	37	昭和35年	36	37	
総 額	19 344 632	24 614 834	26 533 877	100.0	100.0	100.0	107.8
勤労所得(発生)	14 538 992	18 192 679	19 253 109	75.1	73.9	72.6	105.8
個人業主所得	3 224 845	4 274 800	4 969 861	16.7	17.4	18.7	116.3
個人賃貸料所得	516 868	801 224	844 956	2.7	3.3	3.2	105.5
個人利子所得	842 473	907 066	1 015 869	4.4	3.7	3.8	112.0
労 人 所 得	231 605	422 307	447 027	1.2	1.7	1.7	105.9
法 人 税	254 170	345 539	334 007	1.3	1.4	1.3	96.7
個人配当	29 093	69 395	87 519	0.1	0.3	0.3	126.1
法人留保	△51 658	7 373	25 501	△0.2	0.0	0.1	345.9
公営事業剰余	△10 151	16 758	3 055	△0.1	0.1	0.0	18.2

3 勤 勞 所 得

(単位：千円)

(市総務部庶務課)

区 分	所 得 額			構 成 比		
	昭和35年	36	37	昭和35年	36	37
総 額	13 441 186	16 846 575	17 684 537	100.0	100.0	100.0
農 林 水 産 業	26 178	25 451	40 311	0.2	0.2	0.2
農 業	10 338	7 628	23 371	—	—	—
林 業・狩 猟 業	1 674	1 751	—	—	—	—
漁 業水産養殖業	14 166	16 072	16 940	—	—	—
農 林 水 産 以 外 の 産 業	13 168 616	16 441 797	17 310 417	98.0	97.6	97.9
鉱 業	1 625 433	3 347 845	3 151 908	—	—	—
建 設 業	1 207 367	1 373 774	1 651 049	—	—	—
製 造 業	5 441 646	5 720 490	6 000 875	—	—	—
卸 売・小 売 業	1 185 578	1 530 756	1 615 896	—	—	—
金融・保険・不動産業	310 922	389 114	389 573	—	—	—
運輸・通信・公益事業	1 489 276	1 781 516	1 902 055	—	—	—
サ ー ビ ス 業	1 285 443	1 525 128	1 777 993	—	—	—
公 務	622 951	773 174	821 068	—	—	—
兼 業	47 407	37 816	24 235	0.4	0.2	0.2
そ の 他	1 296 791	1 687 615	1 878 146	9.6	10.0	10.6
重 役 俸 給	598 100	832 920	876 939	—	—	—
議 員 委 員 歳 費 等	25 027	31 048	33 895	—	—	—
社会保険料雇主負担	673 664	823 647	967 312	—	—	—
小 計	14 538 992	18 192 679	19 253 109	108.2	108.0	108.9
控 除 社 会 保 險 負 担	1 097 806	1 346 104	1 568 572	△8.2	△8.0	△8.9
雇 主 負 担	673 664	823 647	967 312	—	—	—
被 傭 者 負 担	424 142	522 457	601 260	—	—	—

4 個人所得

(単位：千円)

(市総務部庶務課)

区分	所得額			構成比			前年比
	昭和35年	36	37	昭和35年	36	37	
総額	20 804 659	25 053 091	27 235 749	100.0	100.0	100.0	108.7
勤労所得	13 441 186	16 846 575	17 684 537	64.6	67.2	65.0	105.0
(1)農林水産業(発生額)	26 178	25 451	40 311	—	—	—	158.6
(2)農林水産以外の産業(発生額)	13 168 616	16 441 797	17 310 417	—	—	—	105.3
(3)その他	1 344 198	1 725 431	1 902 381	—	—	—	110.3
(4)控除社会保険負担	1 097 806	1 346 104	1 568 572	—	—	—	116.5
個人業主所得	3 174 457	4 219 349	4 912 387	15.3	16.9	18.0	116.4
(1)農林水産業(発生額)	555 993	597 733	773 629	—	—	—	129.4
(2)農林水産以外の産業(発生額)	2 601 692	3 363 029	4 036 976	—	—	—	120.0
(3)その他	67 160	314 038	159 256	—	—	—	50.7
(4)控除国民健康保険負担	50 388	55 451	57 474	—	—	—	103.6
個人賃貸料所得	516 868	801 224	844 956	2.5	3.2	3.1	105.5
個人利子所得	842 473	907 066	1 015 869	4.0	3.6	3.7	112.0
個人配当所得	29 093	100 163	165 116	0.1	0.4	0.6	164.8
振替所得	2 800 582	2 178 714	2 612 884	13.5	8.7	9.6	121.9

5 個人支出

(単位：千円)

(市総務部庶務課)

区分	個人支出			構成比			前年比
	昭和35年	36	37	昭和35年	36	37	
総額	20 804 659	25 053 091	27 235 749	100.0	100.0	100.0	108.7
個人消費支出	16 699 270	17 619 921	19 153 455	80.3	70.3	70.3	108.7
(1)飲食費	6 776 103	6 888 337	7 544 166	—	—	—	109.5
(2)被服費	1 801 236	1 944 786	1 635 295	—	—	—	108.9
(3)光熱費	560 886	607 217	921 035	—	—	—	151.7
(4)住居費	2 152 150	2 357 996	2 567 206	—	—	—	84.1
(5)雑費	5 408 895	5 821 585	6 485 753	—	—	—	111.4
個人税	924 439	907 544	1 023 118	4.4	3.6	3.8	111.3
(1)国税	759 799	717 322	730 441	—	—	—	101.8
(2)地方税	154 216	169 706	254 129	—	—	—	149.7
(3)税外負担	10 424	20 516	38 548	—	—	—	187.9
個人貯蓄	3 180 950	6 525 626	7 059 176	15.3	26.1	25.9	107.1
直接推計による個人貯蓄	2 442 106	2 595 627	3 297 905	—	—	—	127.1
(1)個人業主の自己投資	459 153	572 722	706 583	—	—	—	123.4
(2)預貯金の純増加	1 480 420	1 418 050	2 003 000	—	—	—	141.3
(3)直接証券投資	153 439	220 554	172 402	—	—	—	78.2
(4)住宅建築	349 094	384 301	415 920	—	—	—	108.2
誤差と脱漏	738 844	3 929 999	3 761 271	—	—	—	—
個人可処分所得	19 880 220	24 145 547	26 212 631	95.6	96.4	96.2	108.6

2 主 要 指 標

区 分 (年平均)	消 費 者 物 価 指 数				卸売物価 指 数 昭和35年 = 100 (日銀調)	東京小売 物価指数 昭和27年 = 100 (日銀調)	農村物価 指 数 昭和32年4月 ~33年 3月 = 100 (農林省調)	家 計 (全国)		
	全 都 市 昭和35年 =100	東 京		大牟田市 昭和35年 = 100				勤 労 者 世 帯	実収入総額	実支出総額
		昭和35年 = 100	昭和9~ 11年=1.0							
昭和23年	55.0	57.6	189.0	...	—	—	—	—	—	
24	72.6	72.2	236.9	...	—	—	—	—	—	
25	67.6	67.1	219.9	...	—	—	—	—	—	
26	78.7	77.9	255.5	...	—	—	91.8	16 532	16 235	
27	82.6	81.1	266.1	...	—	100.0	92.5	20 822	19 992	
28	88.0	87.2	286.2	87.3	—	103.5	96.3	26 025	24 687	
29	93.7	92.0	301.8	92.5	—	106.9	99.1	28 283	26 428	
30	92.7	90.7	297.4	93.9	—	102.4	97.7	29 169	26 786	
31	93.0	91.5	300.2	94.6	—	102.1	98.5	30 776	27 543	
32	95.9	94.2	308.9	97.4	—	104.4	100.0	32 664	28 945	
33	95.5	95.1	312.1	96.3	—	103.2	98.7	34 663	30 638	
34	96.5	96.4	316.2	97.8	—	102.9	100.7	36 873	32 126	
35	100.0	100.0	328.0	100.0	100.0	105.7	103.1	40 895	35 280	
36	105.3	105.2	345.0	104.3	101.0	110.9	108.4	45 134	38 223	
37	112.5	112.2	368.2	108.1	99.3	115.2	112.4	50 817	43 226	
38	121.0	121.1	397.3	115.8	101.1	122.0	117.5	56 745	48 556	
昭和39年										
1月	122.2	122.8	402.8	117.1	101.9	112.7	115.7	46 399	45 039	
2	122.3	122.5	401.8	116.5	101.8	111.8	115.6	48 619	45 327	
3	122.8	123.8	406.1	117.6	101.4	111.9	116.2	52 823	51 801	
4	124.6	125.8	412.7	117.4	101.3	112.6	116.2	53 475	50 849	
5	125.3	126.1	413.6	117.8	101.0	112.3	116.4	53 277	49 676	
6	125.3	126.2	414.0	119.2	100.8	111.9	116.6	79 909	56 542	
7	124.9	126.1	413.6	121.0	100.9	112.5	117.3	73 961	57 928	
8	126.4	126.2	414.0	122.7	101.0	112.7	118.7	56 355	50 726	
9	127.0	126.9	416.3	123.5	101.4	114.3	119.0	53 768	48 528	
10	129.7	129.4	424.5	122.4	101.3	116.2	119.1	53 797	50 394	
11	128.1	128.2	420.5	122.3	101.5	117.0	119.7	53 291	49 632	
12	128.5	128.1	420.2	122.5	101.5	118.1	120.7	
平 均	125.6	126.0	415.0	120.1	101.3	113.7	117.6	

第17章 家 計

1 1世帯当り1ヶ月間の収入（勤労者世帯）

＜昭和37年10月＞ (単位：円) (市総務部庶務課)

区 分	全 都 市	福 岡 市	大 牟 田 市	全 都 市	福 岡 市	大 牟 田 市
世 帯 数	2 407	52	160	—	—	—
世 帯 人 員 数	4.17	3.96	4.52	—	—	—
有 業 人 員 数	1.51	1.54	1.28	—	—	—
世帯主の平均年令	—	—	40.77	—	—	—
収 入 総 額	66 425	64 681	52 180	—	—	—
実 収 入	43 452	42 917	36 156	100.0	100.0	100.0
勤 め 先 収 入	39 929	41 051	33 648	91.9	95.7	93.1
世 帯 主 収 入	35 326	35 790	30 120	81.3	83.4	83.3
定 期	33 745	35 241	26 522	77.7	82.1	73.3
臨 時	1 520	549	3 456	3.5	1.3	9.6
副 業	61	—	142	0.1	—	0.4
妻 の 収 入	1 387	—	1 268	3.2	—	3.5
その他の世帯員収	3 216	5 261	2 260	7.4	12.3	6.3
事 業 内 職 収 入	1 229	53	665	2.8	0.1	1.8
その他の実収入	2 294	1 813	1 843	5.3	4.2	5.1
財 産 収 入	665	…	522	1.5	…	1.5
恩 給	—	…	—	—	…	—
社会保険給付	498	…	813	1.1	…	2.2
受 贈	303	…	106	0.7	…	0.3
仕 送 り 金	207	…	179	0.5	…	0.5
そ の 他	621	…	223	1.5	…	0.6
実収入以外の収入	8 120	6 733	5 999	—	—	—
貯 金 引 出	5 071	4 642	3 114	—	—	—
保 険 取 金	186	167	438	—	—	—
借 入 金	254	…	531	—	—	—
月 賦	2 408	…	201	—	—	—
掛 買	—	…	1 532	—	—	—
そ の 他	201	…	183	—	—	—
前月からの繰入金	14 853	15 031	10 025	—	—	—
現 物 収 入	1 644	1 188	532	—	—	—
現 物 給 与	—	—	64	—	—	—
自 家 産	—	—	96	—	—	—

1世帯当り1ヶ月間の支出 (勤労者世帯)

<昭和37年10月>

(単位：円)

(市総務部庶務課)

区 分	全 都 市	福 岡 市	大 牟 田 市	全 都 市	福 岡 市	大 牟 田 市
支 出 総 額	66 425	64 681	52 180	—	—	—
実 支 出 総 額	41 112	38 868	32 885	—	—	—
消 費 支 出 総 額	37 650	35 821	30 226	100.0	100.0	100.0
食 料 費 類	14 702	13 072	12 497	39.0	36.5	41.3
こ 類	3 465	3 027	4 163	9.2	8.5	13.7
米 類	2 814	…	3 606	7.5	…	11.9
麦・雑 穀 類	31	…	98	0.1	…	0.3
パ ン 類	345	…	190	0.9	…	0.6
そ の 他 類	275	…	269	0.7	…	0.9
そ の 他 の 食 料 費 類	11 237	10 045	8 334	29.8	28.0	27.6
生 鮮 魚 介 類	965	…	835	2.6	…	2.8
塩 干 魚 介 類	369	…	194	1.0	…	0.6
肉 類	1 211	…	851	3.2	…	2.8
乳 卵 類	1 363	…	993	3.6	…	3.3
野 菜 類	1 196	…	915	3.2	…	3.0
乾 物・海 草 類	279	…	209	0.7	…	0.7
加 工 食 品 類	1 288	…	962	3.4	…	3.2
調 味 料 類	911	…	804	2.4	…	2.7
菓 子 類	903	…	666	2.4	…	2.2
果 物 類	753	…	634	2.0	…	2.1
酒 類	530	…	462	1.4	…	1.5
飲 外 食 費 類	345	…	175	0.9	…	0.6
住 居 費 類	1 124	967	634	3.0	2.7	2.1
家 賃 代 理 費	3 491	3 663	2 535	9.3	10.2	18.4
設 備 修 繕 費	1 203	1 878	686	3.2	5.2	2.3
水 道 料 費	696	…	886	1.8	…	2.9
家 具 什 器 費	204	…	171	0.5	…	0.6
光 熱 費	1 388	1 670	792	3.8	4.7	2.6
電 熱 代 理 費	1 887	1 536	1 293	5.0	4.3	4.3
そ の 他 の 光 熱 費	1 055	…	724	2.8	…	2.4
被 服 費	832	…	569	2.2	…	1.9
衣 料 費	5 018	5 201	3 094	13.3	14.5	10.2
そ の 他 の 費	3 637	…	1 988	9.7	…	6.6
雑 費	1 381	…	1 106	3.6	…	3.6
保 健 費	12 552	12 349	10 807	33.4	34.5	35.8
理 容 費	850	…	773	2.3	…	2.6
交 通 費	1 196	…	838	3.1	…	2.8
教 育 費	849	…	600	2.3	…	2.0
文 房 具 費	1 017	818	953	2.7	2.3	3.2
教 養 費	107	…	151	0.3	…	0.5
た ば こ 費	2 395	1 940	1 865	6.4	5.4	6.2
仕 送 り 金	398	…	500	1.1	…	1.4
そ の 他 の 費	344	…	687	0.9	…	2.3
交 際 費	3 709	…	3 868	9.8	…	12.9
非 消 費 支 出 額	1 687	2 254	572	4.5	6.3	1.9
勤 労 所 得 税	3 462	3 047	2 659	—	—	—
そ の 他 の 税	844	766	392	—	—	—
社 会 保 障 費	1 053	1 009	560	—	—	—
そ の 他 の 費	1 480	…	1 395	—	—	—
実 支 出 以 外 の 総 支 出 額	85	…	312	—	—	—
貯 蓄 金	10 738	8 299	8 458	—	—	—
保 險 掛 金	4 788	3 754	2 797	—	—	—
借 金 返 済	1 857	1 254	1 298	—	—	—
月 賦 払 金	814	…	651	—	—	—
掛 買 金	2 691	…	1 986	—	—	—
住 宅 購 入 金	—	…	1 364	—	—	—
そ の 他 の 金	—	…	71	—	—	—
翌 月 へ の 繰 越 金	588	…	291	—	—	—
現 物 支 出	14 575	17 514	10 837	—	—	—
食 料	1 644	1 188	532	—	—	—
其 他	1 109	…	285	—	—	—

3

世帯人員別1世帯当りの収入と支出(勤労者世帯)

大牟田市

<昭和37年10月>

(単位：円)

(市総務部庶務課)

区 分	総平均	2人	3	4	5	6	7	8以上
世帯数	160	11	32	40	34	29	12	2
平均世帯人員	4.52	2.00	3.00	4.00	5.00	6.00	7.00	9.00
平均有業人員	1.28	1.36	1.25	1.13	1.26	1.41	1.50	2.00
世帯主の平均年令	40.77	37.00	39.75	40.10	45.02	42.79	41.75	33.00
収入総額	52 180	40 707	41 354	53 015	56 267	53 550	70 985	X
実収入	36 156	25 664	31 044	36 034	39 009	38 268	45 431	X
勤め先収入	33 648	23 848	28 884	33 528	36 542	35 043	42 638	X
世帯主収入	30 120	19 455	25 452	31 678	33 363	30 237	37 878	X
妻の収入	1 268	3 756	1 166	1 065	1 044	1 092	1 206	X
その他の収入	2 260	637	2 266	785	3 135	3 714	3 554	X
事業、内職収入	665	338	727	281	1 182	706	557	X
その他の実収入	1 843	1 478	1 433	2 225	1 285	2 519	2 236	X
実収入以外の収入	5 999	2 289	1 736	6 384	7 815	5 890	13 884	X
貯金引出	3 114	818	750	2 843	4 691	1 965	9 583	X
保険取金	438	—	—	625	324	1 175	—	X
借入金	531	—	281	775	116	724	1 667	X
月賦	201	—	38	286	—	604	167	X
掛買	1 532	1 344	602	1 832	1 973	1 418	2 467	X
その他	183	127	65	23	711	4	—	X
前月からの繰入金	10 025	12 754	8 574	10 597	9 443	9 392	11 670	X
現物収入	532	1 099	167	542	566	704	460	X
支出総額	52 180	40 707	41 354	53 015	56 267	53 550	70 985	X
実支出	32 885	22 133	24 510	33 484	36 253	35 020	45 995	X
消費支出	30 226	20 382	22 827	29 949	33 656	32 236	43 114	X
食料費	12 497	7 811	9 087	12 004	14 090	14 748	16 272	X
こく類	4 163	1 944	2 559	3 858	4 735	5 561	5 771	X
その他の食料	8 334	5 867	6 528	8 146	9 355	9 187	10 501	X
住居費	2 535	2 523	1 942	3 135	2 101	1 218	6 547	X
光熱費	1 293	799	1 025	1 176	1 718	1 332	1 450	X
被服費	3 094	1 751	2 565	2 899	3 654	3 361	4 089	X
雑費	10 807	7 498	8 208	10 735	12 093	11 577	14 756	X
非消費支出	2 659	1 751	1 583	3 535	2 597	2 784	2 881	X
実支出以外の支出	8 458	6 700	5 250	8 898	10 696	8 166	11 984	X
翌月への繰越金	10 837	11 874	11 594	10 633	9 318	10 364	13 006	X
現物支出	532	1 099	167	542	566	704	460	X

大牟田市

<昭和37年10月>

区 分	総 平 均	5 千円以上 10千円未満	10~15	15~20	20~25	25~30
1 世 帯 数	160	2	6	12	16	27
2 平均世帯人員	4.52	2.50	3.67	3.67	3.44	4.59
3 有業人員	1.28	1.00	1.00	1.08	1.13	1.22
4 世帯主の平均年令	40.77	44.00	45.33	43.08	35.81	38.44
5 収 入 総 額	52 180	X	24 154	29 282	30 223	41 569
6 実 収 入	36 156	X	12 349	17 047	22 050	27 623
7 勤め先収入	33 648	X	10 115	12 717	20 935	24 816
8 世帯主収入	30 120	X	7 939	12 134	19 848	23 149
9 定 期	26 522	X	7 719	10 916	17 852	20 677
10 臨 時	3 456	X	220	899	1 435	2 472
11 副 業	142	X	—	319	561	—
12 妻 の 収 入	1 268	X	2 176	—	456	504
13 その他の世帯員 収 入	2 260	X	—	583	631	1 163
14 事業・内職収入	665	X	417	319	682	402
15 その他の実収入	1 843	X	1 817	4 011	433	2 405
16 財 産 収 入	522	X	—	292	125	—
17 社会保険給付	813	X	1 150	3 719	111	2 131
18 受 贈	106	X	—	—	106	17
19 仕 送 り 金	179	X	667	—	87	222
20 そ の 他	223	X	—	—	4	35
21 実収入以外の収入	5 999	X	7 429	2 812	3 709	4 360
22 貯 金 引 出	3 114	X	2 333	—	1 133	1 982
23 保 険 取 金	438	X	3 100	—	—	407
24 借 入 金	531	X	1 750	854	1 562	—
25 月 賦	201	X	—	529	—	—
26 掛 買	1 532	X	29	1 429	951	1 886
27 そ の 他	183	X	217	—	63	85
28 前月からの繰入金	10 025	X	4 376	9 423	4 464	9 586
29 現 物 収 入	532	X	—	362	144	502
30 現 物 給 与	64	X	—	—	25	47
31 自 家 産	96	X	—	42	4	106

帯 当 り の 収 入 (勤 労 者 世 帯)

(単位：円)

(市総務部庶務課)

30~35	35~40	40~45	45~50	50~60	60~70	70~80	100以上	区分
18	24	15	15	13	6	5	1	1
4.56	4.67	5.00	5.40	5.23	5.50	4.00	X	2
1.28	1.33	1.40	1.47	1.54	1.17	1.60	X	3
42.61	39.54	37.93	42.20	43.85	46.83	44.20	X	4
49 276	54 635	62 602	65 401	74 889	78 105	107 729	X	5
32 689	37 454	42 156	47 542	54 048	63 111	74 939	X	6
31 317	35 430	40 657	46 989	49 955	59 161	63 319	X	7
29 046	31 744	34 630	39 905	43 964	56 587	50 779	X	8
25 645	28 677	29 732	33 601	37 239	47 638	47 359	X	9
3 401	2 859	4 565	6 304	6 725	8 949	3 420	X	10
—	208	333	—	—	—	—	X	11
—	1 980	3 365	—	2 471	—	7 762	X	12
2 271	1 706	2 662	7 084	3 520	2 574	4 778	X	13
83	1 132	133	456	2 461	1 400	80	X	14
1 289	892	1 366	97	1 632	2 550	11 540	X	15
762	112	449	—	808	1 533	7 024	X	16
452	—	416	—	124	—	—	X	17
14	125	480	67	115	300	—	X	18
—	346	—	—	539	—	400	X	19
56	309	21	30	46	717	4 116	X	20
3 461	7 746	6 664	4 587	9 579	6 762	23 871	X	21
1 811	2 917	3 000	2 467	6 962	3 833	22 900	X	22
—	1 103	—	—	1 077	—	—	X	23
56	1 208	80	—	—	1 333	—	X	24
334	50	735	433	—	—	220	X	25
1 258	1 496	2 825	1 677	1 479	1 596	751	X	26
2	972	24	10	61	—	—	X	27
13 126	9 435	13 782	13 272	11 262	8 232	8 919	X	28
391	989	653	791	442	991	160	X	29
188	—	—	16	381	—	—	X	30
89	108	4	369	16	333	—	X	31

大 牟 田 市

<昭和37年10月>

区 分	総 平 均	5千円以上 10千円未満	10 ~ 15	15 ~ 20	20 ~ 25	25 ~ 30
1 支出総額	52 180	X	24 154	29 282	30 223	41 569
2 実支出	32 885	X	17 721	16 429	18 970	25 040
3 消費支出	30 226	X	17 381	16 073	18 120	23 360
4 食料費	12 497	X	8 541	8 764	8 443	11 535
5 穀類	4 163	X	3 775	3 819	2 678	4 069
6 米	3 606	X	3 596	3 387	2 279	3 513
7 麦・雑穀	98	X	44	78	37	130
8 パン	190	X	32	68	164	145
9 その他	269	X	103	286	198	281
10 その他の食料費	8 334	X	4 766	4 945	5 765	7 466
11 生鮮魚介類	835	X	436	557	528	774
12 塩干魚介類	194	X	110	138	142	174
13 肉類	851	X	351	423	581	764
14 乳卵類	993	X	465	615	699	708
15 野菜類	915	X	779	709	682	897
16 乾物・海草類	209	X	140	141	119	198
17 加工食品	962	X	621	636	797	844
18 調味料	804	X	557	569	487	914
19 菓子類	666	X	508	414	400	587
20 果物類	634	X	401	375	390	551
21 酒類	462	X	56	160	493	464
22 飲料	175	X	34	131	103	171
23 外食費	634	X	308	77	344	420
24 住居費	2 535	X	2 031	1 983	1 335	2 063
25 家賃	686	X	1 559	971	1 020	601
26 設備修繕	886	X	83	293	44	286
27 水道料	171	X	96	239	76	121
28 家具什器	792	X	293	480	195	1 055
29 光熱費	1 293	X	766	765	454	984
30 電気ガス代	724	X	242	476	269	628
31 その他の光熱費	569	X	524	289	185	356
32 被服費	3 094	X	1 624	1 493	2 088	1 977
33 衣料費	1 988	X	905	1 099	1 518	1 302
34 身の廻り品その他	1 106	X	719	394	570	675
35 雑費	10 870	X	4 419	3 068	5 800	6 801
36 保険医療費	773	X	1 075	256	290	1 005
37 美容衛生費	838	X	542	603	576	831
38 交通通信費	600	X	230	205	306	336
39 教育費	953	X	127	161	619	669
40 文房具費	151	X	77	43	83	183
41 文教養娯楽費	1 865	X	629	514	1 161	1 058
42 教養娯楽	500	X	525	393	394	625
43 仕送り金	687	X	—	—	125	155
44 その他	3 868	X	807	618	1 955	1 744
45 交際費	572	X	407	275	291	195
46 非消費支出額	2 659	X	340	356	850	1 680
47 勤労所得税	392	X	—	—	75	246
48 その他の税	560	X	8	5	47	232
49 社会保障費	1 395	X	245	323	728	993
50 その他の非消費支出	312	X	87	28	—	209
51 実支出以外の総支出額	8 458	X	2 267	2 545	4 680	7 249
52 貯蓄金	2 797	X	423	—	578	1 790
53 保険掛金	1 298	X	418	428	500	613
54 借金返済	651	X	—	229	431	532
55 月賦払	1 986	X	1 333	712	2 573	2 814
56 掛買払	1 364	X	84	1 176	535	1 359
57 住宅購入	71	X	7	—	—	—
58 その他	291	X	2	—	63	141
59 翌月への繰越金	10 837	X	4 166	10 308	6 573	9 280
60 現物支出	532	X	—	362	144	502
61 うち食料品	285	X	—	216	43	243

帯 当 り の 支 出 (勤 労 者 世 帯)

(単位：円)

(市総務部庶務課)

30~35	35~40	40~45	45~50	50~60	60~70	70~80	100以上	区分
49 276	54 635	62 602	65 401	74 889	78 105	107 729	X	1
32 118	34 599	40 496	39 729	47 301	52 254	70 703	X	2
28 396	32 075	37 592	35 717	42 188	47 021	64 542	X	3
11 652	13 779	14 936	14 860	17 058	14 566	15 037	X	4
3 770	4 816	4 386	5 518	4 437	4 008	4 927	X	5
3 267	4 249	3 712	4 858	3 820	3 153	4 010	X	6
91	74	30	132	165	18	407	X	7
138	198	334	287	228	278	236	X	8
274	295	310	241	224	559	274	X	9
7 882	8 963	10 550	9 342	12 621	10 558	10 110	X	10
763	677	1 079	1 261	1 298	960	905	X	11
177	162	202	230	342	223	399	X	12
829	931	1 065	946	1 385	906	994	X	13
962	915	1 835	988	1 435	1 540	1 259	X	14
948	881	1 056	993	1 154	1 100	1 135	X	15
234	251	175	245	301	353	187	X	16
917	1 176	963	1 065	1 422	1 036	1 137	X	17
791	837	773	923	1 087	1 134	781	X	18
625	678	930	843	867	866	804	X	19
666	753	649	670	1 075	890	622	X	20
409	591	736	423	726	149	303	X	21
172	211	154	153	376	197	196	X	22
389	900	933	602	1 153	1 204	1 388	X	23
1 601	3 358	2 665	1 869	2 355	1 001	13 991	X	24
411	1 269	280	254	383	329	440	X	25
520	1 511	866	108	527	3	12 437	X	26
166	129	319	141	287	169	322	X	27
504	449	1 200	1 366	1 158	500	792	X	28
1 545	1 316	2 081	1 801	1 626	1 735	1 606	X	29
833	685	1 227	903	854	1 162	1 194	X	30
712	631	854	898	772	573	412	X	31
3 446	2 278	4 834	3 759	4 238	4 904	7 927	X	32
2 500	1 347	3 142	2 408	2 271	2 702	5 160	X	33
946	931	1 692	1 351	1 967	2 202	2 767	X	34
10 152	11 344	13 076	13 428	16 911	24 815	25 981	X	35
1 239	366	1 026	975	1 203	425	546	X	36
800	941	908	964	1 068	873	1 010	X	37
219	919	715	497	1 136	1 184	2 255	X	38
636	1 161	1 242	1 680	1 144	1 727	589	X	39
135	124	87	198	426	160	153	X	40
1 700	1 709	3 608	2 254	2 894	3 774	2 889	X	41
420	489	446	563	682	517	328	X	42
167	299	67	—	1 585	8 667	3 000	X	43
4 490	4 453	3 966	5 760	5 949	6 025	14 340	X	44
346	883	1 011	537	824	1 463	871	X	45
3 722	2 524	2 904	4 012	5 113	5 233	6 161	X	46
160	331	358	361	1 118	1 487	1 952	X	47
252	445	611	1 011	1 926	1 527	1 739	X	48
1 262	1 705	1 826	2 402	2 053	2 219	2 470	X	49
2 048	43	109	238	16	—	—	X	50
4 820	10 115	10 456	10 770	15 650	11 359	23 515	X	51
1 477	2 911	4 094	3 762	5 380	5 270	14 300	X	52
541	1 063	1 172	2 238	5 151	1 322	2 815	X	53
318	1 761	438	228	466	723	2 360	X	54
1 405	1 938	2 320	2 131	1 681	1 640	2 774	X	55
1 021	2 003	1 406	1 878	1 704	2 143	1 266	X	56
—	—	—	325	377	261	—	X	57
58	439	1 026	208	891	—	—	X	58
12 338	9 921	11 650	14 902	11 938	14 492	13 511	X	59
391	989	653	791	442	991	160	X	60
99	677	392	415	128	654	—	X	61

第18章 教 育

(1) 学 校 教 育

1 学校、学級、教員および生徒数

<各年5月1日>

(市教委事務局)

区 分	年	学校数	学級数	教 員 数			生 徒 数			対前年増減 (△印減)
				総数	男	女	総数	男	女	
小 学 校	33	26	707	819	327	492	36 174	18 564	17 610	—
	34	26	714	822	321	501	36 508	18 786	17 722	334
	35	26	699	800	301	499	34 665	17 927	16 738	△1 843
	36	26	654	787	298	489	31 498	16 240	15 258	△3 167
	37	26	608	736	268	468	28 591	14 682	13 909	△2 907
	38	26	599	718	260	458	26 129	13 383	12 746	△2 462
中 学 校	33	11	238	390	276	114	12 052	6 076	5 976	—
	34	11	246	372	268	104	12 462	6 276	6 186	210
	35	12	275	401	295	106	13 797	7 255	6 542	1 335
	36	12	351	526	369	157	17 938	9 085	8 853	4 141
	37	12	396	573	396	177	19 615	10 027	9 588	1 677
	38	12	402	591	401	190	19 204	9 815	9 389	△411
高 校	33	8	180	425	359	66	9 394	5 758	3 636	—
	34	8	182	394	345	49	9 516	5 735	3 781	122
	35	8	183	393	338	55	9 309	5 528	3 781	△ 207
	36	8	170	398	338	60	9 086	5 312	3 774	△ 223
	37	8	169	383	325	53	9 138	4 999	4 139	52
	38	9	204	477	385	92	10 131	5 246	4 885	993
有明工業高等 専門学校	38		3	11	11	0	119	119	0	

- (注) 1 小学校には分校2校を含み、中学校には明光学園中学部を含む。
 2 高校には定時制を含み、38年4月開校の県立大牟田商業高校を含む。
 3 国立有明工専は38年4月の開校。

2 小 中 学 生 体 位

<昭和38年5月>

(市教委事務局)

区 分	小 学 校						中 学 校		
	6 才	7	8	9	10	11	12	13	14
身 長 (cm)									
男									
28 年	109.2	114.6	119.1	123.9	128.5	132.4	137.9	142.9	149.2
36	112.2	117.8	122.8	127.4	132.3	137.3	142.5	149.4	155.6
37	112.7	118.1	123.5	127.9	132.7	137.5	143.4	149.6	156.2
38	112.8	118.3	123.7	128.4	133.0	138.2	143.9	150.8	157.2
28年との比較	3.6	3.7	4.6	4.5	4.5	5.8	6.0	7.9	8.0
37年との比較	0.1	0.2	0.2	0.5	0.3	0.7	0.5	1.2	1.0
女									
28 年	108.1	113.8	118.7	123.1	128.1	133.6	138.9	144.2	148.0
36	111.1	116.2	122.0	127.9	132.9	139.2	145.2	149.2	151.6
37	111.4	117.1	122.2	127.4	133.4	139.5	145.2	149.5	152.2
38	111.6	117.1	122.6	127.8	133.7	140.1	145.4	149.9	152.4
28年との比較	3.5	3.3	3.9	4.7	5.6	6.5	6.5	5.7	4.4
37年との比較	0.2	0.0	0.4	0.4	0.3	0.6	0.2	0.4	0.2
体 重 (kg)									
男									
28 年	18.4	20.3	22.4	24.5	26.8	29.1	32.3	36.4	41.4
36	19.6	21.1	23.3	25.6	28.1	30.9	34.5	39.9	45.0
37	19.2	21.2	23.4	25.7	28.2	31.0	35.1	40.6	46.7
38	19.3	21.3	23.8	25.9	28.2	31.3	35.8	40.9	47.6
28年との比較	0.9	1.0	1.4	1.4	1.4	2.2	3.5	4.5	6.2
37年との比較	0.1	0.1	0.4	0.2	0.0	0.3	0.7	0.3	0.9
女									
28 年	17.9	19.8	21.9	23.9	26.5	29.5	33.6	38.2	42.1
36	18.7	20.6	22.6	25.4	28.2	32.7	37.1	41.5	45.0
37	18.6	20.6	22.8	25.5	28.6	32.4	37.3	41.5	45.3
38	18.5	20.6	23.0	25.5	28.5	32.6	37.5	42.3	45.4
28年との比較	0.6	0.8	1.1	1.6	2.0	3.1	3.9	4.1	3.3
37年との比較	△0.1	0.0	0.2	0.0	△0.1	0.2	0.2	0.8	0.1

(2) 社 会 教 育

3 公 民 館 数

<昭和38年度>

(市社会教育課)

市 公 民 館	1	市 公 民 館 支 館	5	地 域 公 民 館	2 8 0
---------	---	-------------	---	-----------	-------

4 公 民 館 行 事

<昭和38年度>

(市社会教育課)

行 事 名	回 数	人 員	行 事 名	回 数	人 員
	回	人		回	人
総 数	1 485	56 689			
生 花 講 習 会	100	2 456	婦 人 講 座	62	1 774
洋 裁 講 習 会	75	4 950	地 域 公 民 館 研 修 大 会	1	350
和 裁 講 習 会	24	768	体 育 講 座	12	492
料 理 講 習 会	561	16 659	書 道 講 座	38	1 558
老 人 講 座	30	960	成 人 講 座	355	14 505
子 供 会 行 事	1	2 100	謄 写 印 刷 技 術 講 習 会	5	155
編 物 講 座	70	1 960	講 演 会	19	2 439
手 芸 講 座	100	2 617	新 生 活 運 動 講 演 会	1	210
商 業 青 年 講 座	27	636	花 苗 即 売 会	4	2 100

5 中 央 公 民 館 公 営 結 婚 式

<昭和38年度>

(市社会教育課)

区 分	総 数	38年 4月	5	6	7	8	9	10	11	12	39年 1月	2	3
挙式件数	235件	31	28	9	1	2	16	40	25	13	13	24	33
平均経費	18 190円	17 720	19 060	16 170	28 450	16 900	17 950	17 710	18 520	15 490	18 500	17 800	14 400
最高経費	45 150円	45 150	32 850	21 350	28 450	17 750	30 750	36 650	29 350	22 750	33 750	31 250	29 350
最低経費	8 000円	9 050	9 750	8 750	28 450	16 050	10 050	8 750	8 250	8 020	9 750	11 750	8 000

6 挙 式 者 年 令 別 調

<昭和38年度>

(市社会教育課)

区 分	総 数	18才 以下	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30才 以上
新 郎	235	—	—	3	3	7	14	16	32	31	36	30	23	40
(%)	(100.0)	—	—	(1.3)	(1.3)	(3.0)	(6.0)	(6.8)	(13.6)	(13.2)	(15.3)	(12.8)	(9.8)	(17.0)
新 婦	235	—	6	6	22	36	33	38	33	17	15	13	2	14
(%)	(100.0)	—	(2.6)	(2.6)	(9.6)	(15.3)	(14.0)	(16.2)	(14.0)	(7.2)	(6.4)	(5.5)	(0.9)	(6.0)

(3) 市 立 図 書 館

7 蔵 書 冊 数

(市立図書館)

区 分	総 数	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	工 学	産 業	芸 術	語 学	文 学	児 童
昭和 35年	45 099 (100%)	1 081 (2.4)	2 485 (5.5)	2 450 (5.4)	7 201 (16.0)	2 892 (6.4)	1 791 (4.0)	1 151 (2.6)	2 656 (5.9)	1 012 (2.2)	18 580 (41.2)	3 800 (8.4)
36	47 200 (100%)	1 089 (2.3)	2 540 (5.4)	2 617 (5.6)	7 515 (15.9)	2 972 (6.3)	1 952 (4.1)	1 225 (2.6)	2 706 (5.7)	1 047 (2.2)	19 561 (41.5)	3 976 (8.4)
37	47 742 (100%)	1 056 (2.2)	2 578 (5.4)	2 807 (5.8)	7 736 (16.2)	3 039 (6.3)	2 054 (4.3)	1 279 (2.6)	2 744 (5.9)	1 079 (2.3)	19 646 (41.2)	3 724 (7.8)
38	50 089 (100%)	1 128 (2.2)	2 633 (5.3)	3 017 (6.0)	8 095 (16.1)	3 151 (6.3)	2 194 (4.4)	1 344 (2.7)	2 879 (5.7)	1 105 (2.2)	20 555 (41.0)	3 988 (8.0)
39	50 957 (100%)	1 026 (2.0)	2 672 (5.2)	3 138 (6.1)	8 216 (16.1)	3 171 (6.2)	2 215 (4.4)	1 372 (2.7)	2 948 (5.8)	1 105 (2.2)	20 637 (40.5)	4 457 (8.9)

8 図 書 利 用 人 員、利 用 冊 数

(市立図書館)

区 分	総 数	本 館					自動車文庫	
		一 般 室	個人貸出	団体貸出	特別資料	外国資料	個人	団 体
利 用 人 員								
35 年	50 684	16 113	15 503	—	225	120	18 687	—
36	45 831	15 216	12 526	—	213	38	17 838	—
37	47 494	13 417	12 891	—	71	5	21 110	—
38	47 821	14 377	13 174	—	111	—	20 159	—
39	41 764	—	20 528	—	119	—	21 117	—
利 用 冊 数								
35 年	81 083	21 820	16 512	1 324	912	210	38 323	1 982
36	78 020	22 472	14 271	1 956	459	48	37 416	1 398
37	87 221	20 894	14 566	1 911	242	6	46 295	3 307
38	92 458	22 267	19 124	3 170	606	—	43 422	3 869
39	86 547	—	34 220	1 660	820	—	44 684	5 163

(注) 本館一般室の利用人員利用冊数は39年から資料なし

9 閱 覧 利 用 人 員 状 況

(市立図書館)

区 分	総 数	小 学 校	中 学 生	高 校 生	大 学 生	一 般		不 閲 者
						有 職 者	無 職 者	
昭 和 36 年	45 764	701	2 131	6 161	2 262	1 926	1 760	30 823
37	43 096	613	2 222	5 593	1 944	1 686	1 359	29 679
38	45 472	637	2 303	6 272	2 404	1 479	1 282	31 095

10 個 人 貸 出 登 録 者 の 状 況

(市立図書館)

区 分	総 数	男 女 別		年 令 別					
		男	女	19才以下	20～29	30～39	40～49	50～59	60才以上
37年総数	2 888	1 337	1 551	482	858	797	458	190	103
本 館	985	637	348	97	495	225	85	45	38
自動車文庫	1 903	700	1 203	385	363	572	373	145	65
38年総数	2 858	1 328	1 530	534	787	803	471	162	101
本 館	1 083	673	410	148	487	253	113	49	33
自動車文庫	1 775	655	1 120	386	300	550	358	113	68

11 図 書 館 の そ の 他 の 統 計

(市立図書館)

区 分	相 談 事 務 (主なもの)				レコード、スライド 貸 出		レコード コンサート		読 書 会	
	計	口 頭	電 話	文 書	レコード	スライド	回 数	人 員	回 数	人 員
昭 和 37 年	252	215	33	4	182	27	14	—	91	781
38	229	158	64	7	618	33	12	2 790	103	804
39	253	193	57	3	530	68	12	1 440	100	763

第19章 保 健 衛 生

1 保 健 衛 生 機 関

＜昭和40年1月1日＞

(市保健所)

区 分	総 数	病 院					一 般 診 療 所	歯 科 診 療 所
		小 計	精神病院	結核病院	伝染病院	そ の 他		
医 療 施 設	252	18	5	4	1	8	162	72
病 床	3 212	2 437	652	676	70	1 039	775	—

(注) その他の病床中257床は結核病床

2 保 健 衛 生 機 関 の 従 業 者

＜昭和40年1月1日＞

(市保健所)

区 分	総 数	医 師	歯科医	薬剤師	保健婦	助産婦	看護婦
医 療 従 事 者	1 770	321	82	40	31	104	1 192

(注) 看護婦には准看護婦および補助者を含む。

3 年 令 別 死 亡 者 数

(市保健所)

区 分	総 数	0～4才	5～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上
昭 和 38 年	1 544	81	7	15	70	126	148	214	883
39 年	1 248	58	8	10	30	54	84	143	861
男	645	37	5	4	13	34	47	75	430
女	603	21	3	6	17	20	37	68	431

(注) 39年は本市居住者が市外で死亡した件数が含まれていない。

4 主 要 原 因 別 死 亡 者 数

(市保健所)

区 分	昭和33年	34	35	36	37	38
総 数	1 446	1 294	1 386	1 426	1 529	1 544
悪 性 新 生 物	211	195	199	210	217	223
脳 卒 中	194	168	180	162	198	197
老 衰	149	119	129	121	125	109
全 心 臓 疾 患	98	104	106	134	131	142
結 核	107	88	98	87	105	66
高 血 圧	21	65	85	64	97	103
胃・腸・十二指腸炎	49	49	46	40	42	45
新生児固有の疾患	65	53	43	50	37	32
不慮の事故	76	58	68	89	84	252
腎炎ネフローゼ	75	50	29	32	39	32
そ の 他	401	345	403	437	454	343

5 大牟田市の生命表

(市総務部庶務課)

区 分	昭 和 30 年				昭 和 35 年			
	大牟田市		全 国 (第10回生命表)		大牟田市		全 国 (簡易生命表)	
	男	女	男	女	男	女	男	女
0才	62.98	67.67	63.60	67.75	66.29	72.13	65.37	70.26
1	64.71	69.20	65.37	69.34	67.09	72.75	66.62	71.25
5	61.41	66.11	62.45	66.41	63.42	69.12	63.32	67.88
10	57.01	61.56	57.89	61.78	58.74	62.92	58.64	63.13
15	52.18	56.61	53.09	56.96	53.91	58.01	53.80	58.26
20	47.58	51.92	48.47	52.25	49.23	53.22	49.13	53.48
25	43.25	47.32	44.09	47.73	44.92	48.86	44.62	48.83
30	39.06	42.88	39.70	43.25	40.46	44.16	40.10	44.19
35	34.75	38.28	35.27	38.78	35.90	39.54	35.55	39.56
40	30.17	33.68	30.85	34.34	31.36	35.14	31.05	34.98
45	25.86	29.49	26.52	29.95	26.93	30.82	26.65	30.47
50	21.59	25.12	22.41	25.70	22.86	26.68	22.42	26.11
55	17.80	21.30	18.54	21.61	19.02	22.56	18.47	21.91
60	14.55	17.36	14.97	17.72	15.37	18.56	14.87	17.91
65	11.95	14.26	11.82	14.13	11.91	14.69	11.64	14.19
70	9.55	11.09	9.13	10.95	9.10	11.43	8.86	10.85
75	7.52	8.22	6.97	8.28	7.01	8.37	6.60	8.10
80	5.76	6.22	5.25	6.12	4.72	7.01	4.93	6.03
85	5.01	4.50	3.90	4.42	4.01	4.68	3.72	4.51
90	2.92	3.23	2.87	3.12	2.62	2.99	—	—
95	—	2.60	2.10	2.16	—	—	—	—
100	—	—	1.51	1.47	—	—	—	—

6

母の年齢階級別出生児数

(市保健所)

区 分	総 数	15~19才	20 ~ 24	25 ~ 29	30 ~ 34	35 ~ 39	40 ~ 44	45 ~ 49
昭 和 34 年	3 523	41	872	1 573	751	237	47	2
35	3 282	38	837	1 476	692	200	36	3
36	3 105	33	766	1 452	647	165	40	2
37	2 995	51	748	1 359	637	163	32	5
38	2 904	39	660	1 358	693	135	14	5
39	2 568	24	558	1 168	626	156	31	5

(注) 39年出生数は、本市居住者で他市町村にて出生手続した分が含まれていない。

第20章 社会福祉

(1) 社会事業

1 社会福祉事業施設

<昭和40年1月1日>

(市福祉事務所、民生部社会課)

施設名	数	所在地	収容人員	施設の内容	開設年月日	注
生活保護法						
養護老人ホーム	市立 1	吉野2156	92人	6棟 面積1333平方m 敷地6557平方m	昭和29年7月	養老院
児童福祉法						
保育所	市立 2 私市 14	—	1073人	—	—	保育所
福岡県 大牟田児童相談所	県立 1	小浜町44の1	2	木造554平方m 敷地 1148 〃	28 11	児童相談所
甘木山学園	社会福祉 法人 1	甘木1158	80	木造3棟719 〃 敷地 1650 〃	31 10	児童養護施設
大牟田市母子寮	市立 1	小浜町44の5	22世帯	木造4棟953 〃 敷地 2075 〃	14 6	母子世帯寮
児童公園	市立 6	明治町小浜町 浪花町上官町 深倉白銀	—	敷地 5616平方m	—	—
そのほか						
大牟田市営共同作業所	市立 1	有明町 48	9人	木造39平方m ミシン 9台	24 4	洋服の更生 仕立て
大牟田市民生委員会 葬具取扱所	民生 委員会 1	〃	—	木造69平方m 車庫 16 〃	26 4	葬儀自動車 葬具取扱い
公益質屋	市立 2	—	—	—	—	公益質屋
諏訪町公益質屋	〃 1	諏訪町2丁目31	—	倉庫 49平方m	24 8	〃
一本町公益質屋	〃 1	一本町7	—	〃 66 〃	5 2	〃

2 敬老年金給付状況

(市民生部社会課)

区分	給付人数	給付金額
	人	千円
昭和 34 年	2 206	2 206
35	2 285	2 285
36	2 440	2 440
37	2 464	2 464
38	2 514	2 514
39	2 647	2 647

3 婦 人 相 談 件 数

(市民生部社会課)

区 分	件 数	実 人 員	内 訳	
			転落のおそれあるもの	転落していたもの
昭 和 36 年	323	323	308	15
37	375	375	375	—
38	454	454	454	—
39	416	416	416	—

4 戦傷病者更生援護費支出状況

(市福祉事務所)

区 分	総 数		補装具交付		補装具修理		更生医療給付	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
昭和 33 年度	7	69 100	6	60 760	1	8 340	—	—
34	12	101 500	9	90 040	3	11 460	—	—
35	14	68 400	10	54 950	4	13 450	—	—
36	10	94 512	8	91 920	2	2 592	—	—
37	13	138 000	13	138 000	—	—	—	—
38	9	84 710	9	84 710	—	—	—	—

5 共 同 ・ 日 赤 募 金 実 績 額

(市民生部社会課)

区 分	共 同 募 金			日 赤 募 金		
	目 標 額	募 金 額	目 標 額 率	目 標 額	募 金 額	目 標 額 率
昭 和 34 年	3 244	2 349	75.7	1 566	1 201	76.7
35	3 102	2 403	77.5	1 538	1 291	84.0
36	3 362	2 879	85.6	1 710	1 600	93.6
37	3 230	2 926	90.6	1 707	1 482	86.8
38	3 241	3 036	93.7	2 430	1 901	70.7
39	3 195	3 032	94.9	2 430	2 005	80.8

6 質 屋 別 事 業 状 况

<昭和38年度>

(市民生部社会課)

区 分	貸 付		回 収		利 子	貸 付 金 年度末金額
	口 数	金 額	口 数	金 額		
総 数	10 863	19 005	11 348	19 904	2 403	5 506
一本町公益質屋	3 290	6 456	3 371	6 764	837	1 986
諏訪町〃	2 570	4 550	2 777	4 948	622	1 335
明治町〃	3 403	5 304	3 508	5 339	621	1 506
駛馬〃	1 600	2 695	1 692	2 853	323	679

7 公益質屋事業状況

(市民生部社会課)

区分	貸付		回収		利子	貸付金 年度末金額
	口数	金額	口数	金額		
	口	千円	口	千円	千円	千円
昭和 33 年度	12 896	19 628	11 840	17 968	2 384	7 259
34	12 317	18 103	13 019	19 176	2 701	6 186
35	10 647	16 125	10 912	16 261	2 367	6 050
36	10 621	18 267	10 711	18 546	2 390	5 771
37	12 310	21 367	11 960	20 733	2 343	6 405
38	10 863	19 005	11 348	19 904	2 403	5 506

(2) 生活保護

8 生活保護法による保護状況

(市福祉事務所)

区分	総数	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	医療扶助	その他
昭和 33 年度	104 044	34 259	20 282	24 300	24 847	356
34	129 416	42 222	26 451	29 100	31 017	626
35	150 906	48 176	31 431	32 756	37 874	666
36	165 909	51 920	34 886	34 509	43 653	941
37	178 596	56 477	39 624	36 357	44 972	1 166
38	193 669	60 690	43 949	37 721	50 083	1 226
昭和 33 年度	331 708人	143 578人	89 807人	51 252人	46 715人	356人
34	411 681	175 775	114 329	60 331	60 622	626
35	466 939	196 579	131 615	66 877	71 200	668
36	497 374	206 699	142 748	71 052	75 922	953
37	535 245	218 147	156 023	73 958	85 946	1 171
38	559 726	223 612	163 018	73 127	98 742	1 227
昭和 33 年度	257 685千円	140 497千円	14 319千円	21 457千円	80 365千円	1 047千円
34	354 706	189 810	19 569	26 912	116 541	1 874
35	442 129	226 464	24 213	29 739	158 442	3 271
36	596 108	299 091	40 303	35 476	213 030	8 208
37	748 433	386 355	53 341	41 409	253 959	13 369
38	904 620	485 934	61 130	43 966	302 443	11 147

(3) 身体障害者福祉

9 身体障害者 (身体障害者手帖被交付者数)

<昭和39年10月1日>

(市福祉事務所)

区分	総数			視覚障害		聴覚障害		言語機能障害		肢体不自由	
	総数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
総数	2 712	1 776	936	391	359	221	158	16	4	1 148	415
18才以上のもの	2 383	1 580	803	377	346	188	136	14	2	1 001	319
18才未満のもの	329	196	133	14	13	33	22	2	2	147	96

(4) 児 童 福 祉

10 児童福祉施設入所状況(本市出身者)

＜昭和39年10月1日＞ (市福祉事務所)

区 分	総 数	養 護 施 設										乳 児 院 八 女 乳 児 院	盲 児 柳 水 寮	ろ う あ 児 会 津 福 寮		虚 弱 児 和 泉 国	精 薄 弱 児 神 小 郡 学 園 緑 園			肢 体 不 自 由 児 新 光 園 ゆ う か り 園		教 護 院 福 岡 学 園	里 親 六 世 帯
		白 梅 学 園	甘 木 山 学 園	古 処 学 園	ひ ば り が 丘	慈 愛 園	青 松 園	松 風 園	聖 母 園	湯 山 荘	会 津 福 寮			和 泉 国	筑 後 桜 園		小 郡 学 園	緑 園	新 光 園	ゆ う か り 園	福 岡 学 園		
総数	164	25	54	7	3	—	—	—	3	—	6	14	1	5	3	5	3	11	8	8	7	1	
男	94	21	29	5	2	—	—	—	1	—	4	3	1	2	1	2	2	7	5	2	7	—	
女	70	4	25	2	1	—	—	—	2	—	2	11	—	3	2	3	1	4	3	6	—	1	

11 児童相談所相談状況

(県児童相談所)

区 分	昭和34年	35	36	37	38	39
総 数	2 230	2 093	2 105	2 758	2 473	2 723
施設逃亡児	28	25	14	54	18	12
家出児	129	107	104	134	64	32
孤児	11	4	1	6	7	—
迷児	8	13	21	9	21	21
捨児	4	1	—	—	—	1
家庭貧困児	183	172	82	77	45	31
不良児	356	340	248	362	248	271
環境不遇児	319	278	206	221	227	202
被虐待児	36	12	7	3	2	—
精神薄弱児	204	186	131	193	225	108
盲児	33	40	11	9	26	6
ろう児	38	25	23	31	41	34
肢体不自由児	110	162	143	170	188	188
在所延長児	1	2	—	3	4	3
触法児	184	134	185	267	109	83
家裁送致児	5	2	14	6	2	1
教育相談	427	460	726	1 041	1 137	1 565
その他	155	130	189	172	109	165

(注) 昭和36年は10月31日現在まで

(5) 国民健康保険

12 国民健康保険加入状況

(市民生部国民健康保険課)

区 分	加 入 者	加 入 世 帯	人口に対する加入率	総世帯に対する加入世帯率
	人	世帯	%	%
昭和 33 年度	47 652	12 592	22.9	27.7
34	46 446	12 427	22.4	26.6
35	45 712	12 220	22.3	27.1
36	44 202	11 947	21.8	25.7
37	41 718	11 533	19.9	24.8
38	40 424	11 297	20.0	23.7

(注) 加入者および加入世帯はいずれもその年の月平均数

13 国民健康保険収入状況

(市民生部国民健康保険課)

区 分	調 定 額	収 入 済 額	収 納 率	1世帯当り税	被保険者1人当り税
	千円	千円	%	円	円
昭和 33 年度	38 459	37 213	96.8	3 054	807
34	44 273	32 814	96.7	3 562	953
35	51 491	49 655	96.3	4 213	1 126
36	57 884	55 450	95.8	4 845	1 309
37	61 191	57 474	93.9	5 306	1 467
38	62 687	59 733	95.3	5 549	1 551

14 国民健康保険の収支の状況

(単位：千円)

(市民生部国民健康保険課)

区 分	入			出			差引過不足 (△印不足)
	総 数	保 險 税	そ の 他	総 数	給 付 費	そ の 他	
昭和 33 年度	72 271	37 745	34 526	76 115	56 263	19 852	△ 3 844
34	83 975	43 425	40 550	83 241	63 149	20 092	734
35	95 273	50 388	44 885	89 819	81 039	17 780	△ 3 546
36	115 070	56 273	58 797	114 670	90 176	24 494	400
37	122 228	58 699	63 529	120 795	99 916	20 879	1 433
38	139 487	62 635	76 852	138 786	120 475	18 311	701

15 一世帯に対しての収支状況

(単位：円)

(市民生部国民健康保険課)

区 分	入			出			差引過不足 (△印不足)
	総 数	保 險 税	そ の 他	総 数	給 付 費	そ の 他	
昭和 33 年度	5 739	2 998	2 741	6 045	4 468	1 577	△ 306
34	6 758	3 493	3 265	6 698	5 081	1 617	60
35	7 796	4 123	3 673	8 086	6 631	1 455	△ 290
36	9 632	4 711	4 921	9 598	7 548	2 050	34
37	10 598	5 090	5 508	10 474	8 664	1 810	124
38	12 347	5 544	6 803	12 285	10 664	1 621	62

第21章 労働

1 失業対策事業就労状況

(市労働部労働課)

区分	失業対策事業適格者延数			就労延人員			月間1人当り稼働日数
	総数	男	女	総数	市	県	
昭和 34 年度	55 919	27 926	27 993	1 116 426	584 636	531 790	22.7
35	58 732	29 149	29 583	1 136 561	590 938	545 623	21.4
36	62 566	29 241	33 325	1 258 354	615 032	643 322	22.0
37	63 413	28 990	34 423	1 408 378	668 349	740 029	22.0
38	69 169	30 843	38 326	1 418 091	675 392	742 699	22.0
39

2 失業対策事業の支出状況

(市労働部労働課)

区分	失業対策事業費			国及び県の支出額	国及び県の負担率
	総額	基本事業費	超過負担額		
昭和 34 年度	302 806	246 319	56 487	169 940	56
35	344 569	269 302	75 267	183 135	53
36	422 399	315 352	107 372	219 680	52
37	525 400	382 835	142 566	264 762	50
38	580 911	417 342	163 569	292 544	50
39	581 004	431 460	149 544	298 025	51

(注) 39年度は決算見込額

3 失業対策事業就労適格者数

(市労働部労働課)

区分	総数	男	女
昭和 25 年	1 157	544	613
26	1 455	719	736
27	1 708	883	825
28	2 334	1 187	1 147
29	3 424	1 774	1 650
30	4 732	2 512	2 220
31	4 770	2 502	2 268
32	4 388	2 193	2 195
33	4 443	2 195	2 248
34	4 831	2 415	2 416
35	4 951	2 442	2 509
36	5 360	2 482	2 878
37	5 894	2 679	3 215
38	5 818	2 599	3 219
39	5 504	2 386	3 118

(注) 各年12月現在

4 一般求人求職就職状況

(大牟田公共職業安定所)

区分	求人	求職	就職	求人に対する充足率	求職に対する就職率
昭和 34 年	6 924	15 395	5 202	75.1 %	33.8 %
35	6 714	12 584	4 478	66.7	35.6
36	6 145	12 181	4 171	67.8	29.2
37	7 477 (8 444)	18 984	4 226	57.0 (27.0)	22.0
38	8 895 (7 619)	19 418	3 968	45.0 (24.0)	20.0
39	8 933 (4 488)	12 819	3 051	34.2 (22.7)	23.8

(注) 1. 求人欄の()は他職安よりの連絡数
2. 求人充足率の()は連絡求人数を含んだ率

5 一般失業保険支給状況

(大牟田公共職業安定所)

区分	離職票受付数	月平均の 離職票受付数	月平均受給者数	年間支給総額		月平均支給金額	
				千円	千円	千円	千円
昭和 34 年	3 225	268	1 600	149 839	12 486		
35	3 792	316	1 777	213 071	17 755		
36	2 918	243	1 637	182 955	15 246		
37	4 463	372	1 707	198 832	16 569		
38	5 540	462	2 392	315 334	26 277		
39	5 671	472	2 549	380 153	31 679		

6 日雇、失業保険支給状況

(大牟田公共職業安定所)

区分	月平均支給実人員	年間支給総額		月平均支給金額	
		千円	千円	千円	千円
昭和 34 年	3 251	26 805	2 233		
35	4 070	56 257	4 688		
36	4 647	77 733	6 477		
37	5 182	99 249	8 270		
38	5 549	106 495	8 874		
39	5 428	92 529	7 710		

7 労災保険支給状況

(大牟田労働基準監督署)

区分	給付件数		給付金額	
	件	千円	千円	千円
昭和 34 年度	21 904	204 580		
35	15 279	149 178		
36	25 104	227 189		
37	27 253	254 702		
38	31 608	829 438		
38年度内訳	鉱業	19 559	710 565	
	建設業	4 070	43 154	
	製造業	5 115	50 061	
	運輸業	1 810	16 350	
	電気、ガス、水道業	44	490	
その他	1 010	8 817		

(注) 1. 長期給付については件数、金額とも含めない 2. 大牟田署管内だから大牟田以外の分もふくむ

8

労働組合数(市内に主な事業所をもつもの)

<昭和39年6月30日>

(大牟田労政事務所)

区 分	組 合 数	組 合 員 数	区 分	組 合 数	組 合 員 数
総 数	55	35 657	国 有 鉄 道 業	2	459
石 炭 鉱 業	3	11 526	旅 客 運 送 業	1	20
総 合 工 事 業	7	5 721	通 信 業	3	539
印 刷 業	2	46	電 気 業	6	858
石 炭 製 品 製 造 業	1	812	ガ ス 業	—	—
化 学 工 業	6	6 772	医 療 保 健 業	4	134
非 鉄 金 属 製 造 業	1	2 039	教 育	4	1 616
機 械 製 造 業	3	1 904	対 事 業 所 サービス	2	86
卸、小売業	2	382	国 家 事 務	1	166
銀行、信託業	3	143	地 方 事 務	3	1 984
			分 類 不 能	1	450

(注) 分類不能は合同労組

9

規模別労働組合数

<昭和39年6月30日>

(大牟田労政事務所)

区 分	組 合 数	組 合 員 数	区 分	組 合 数	組 合 員 数
総 数	55	35 657	600 ~ 699人	—	—
(1~999人) 小 計	44	6 616	700 ~ 799	—	—
1 ~ 29	12	192	800 ~ 899	1	812
30 ~ 49	9	332	900 ~ 999	—	—
50 ~ 99	2	142	1000 ~ 1999	5	6 621
100 ~ 199	9	1 268	2000 ~ 2999	2	4 151
200 ~ 299	3	711	3000 ~ 3999	2	6 703
300 ~ 399	4	1 413	4000 ~ 4999	—	—
400 ~ 499	4	1 746	5000以上	2	11 566
500 ~ 599	—	—			

第22章 住宅

1 市営住宅建設状況

(市建設部建築課)

区分	計	第1種住宅		第2種住宅		一般住宅		払下げた戸数	解体
		戸数	家賃	戸数	家賃	戸数	家賃		
総数	2 527	1 271	—	1 194	—	62	—	524	168
昭和20年度	406	—	—	406	{ 90 100	—	—	—	—
22	360	360	{ 200 300	—	—	—	—	—	—
23	60	60	500	—	—	—	—	—	—
24	142	120	750	—	—	22	{ 100 120 200	—	—
25	164	147	850	—	—	17	{ 400 500	—	—
26	106	90	1 000	10	650	6	{ 500 450	—	—
27	128	63	{ 1 100 2 300	30	650	5	{ 90 500	—	—
28	196	146	{ 2 100 1 500	40	850	10	500	—	—
29	170	88	{ 2 000 1 600	82	{ 900 1 300	—	—	—	—
30	153	48	{ 1 900 2 200	103	{ 1 300 1 200 900	2	800	86	—
31	115	29	{ 1 700 2 200	86	1 300	—	—	—	—
32	102	22	{ 1 700 2 300	80	{ 1 300 1 400 1 500	—	—	12	—
33	100	14	2 300	86	{ 1 500 1 400	—	—	191	—
34	74	12	2 600	62	{ 1 600 1 500	—	—	117	24
35	64	12	2 600	52	{ 1 500 1 700	—	—	60	38
36	66	18	2 600	48	1 500	—	—	—	30
37	59	—	—	59	{ 1 500 1 200 2 000	—	—	58	38
38	62	12	2 900	50	{ 1 600 2 000	—	—	—	38

2 市営住宅収入支出状況

(市建設部建築課)

区分	戸数	貸家料調定額	貸家料収入額	支 出		
				計	住宅管理費	住宅維持修繕費
昭和33年度	1 957	19 811	19 319	3 262	751	2 511
34	2 101	21 547	21 007	3 688	946	2 742
35	1 786	22 742	22 010	2 595	577	2 018
36	1 751	23 940	23 330	3 486	1 276	2 210
37	1 773	26 416	25 756	5 016	792	4 224
38	1 815	27 388	26 650	4 317	722	3 959

福岡県公営住宅建設状況

(市建設部建築課)

区 分	団 地 名	種 類	戸数	構 造	そ の 他
総 数			461		
昭 和 28 年 度	新地町団地		24	耐火造	} 不良住宅改良
	天領町〃		30	〃	
29	天領町〃	第1種 3階	36	〃	
30	白川〃	{第1種 平家 第2種 平家	4 44	簡易耐火造	
31	平原〃	{第1種 2階 第2種 平家	19 6	〃	
32	平原〃	第2種 平家	18	〃	
	三池〃	{第1種 2階 第2種 平家	30 10	〃	
33	三池〃	第2種 平家	26	〃	
34	三池〃	第1種 2階	30	〃	
35	三池〃	{第1種 平家 第2種 平家	20 10	〃	
36	三池〃	{第1種 平家 第2種 平家	10 15	〃	
	三池〃	第2種 平家	15	木 造	
37	竜湖瀬〃	{第1種 平家 第2種 平家	30 28	簡易耐火造	
38	久福木〃	{第1種 平家 第2種 平家	16 40	〃	

4

校 区 別 種 類 別 住 宅

<昭和38年12月1日>

(市総務部固定資産税課)

区 分	専 用 住 宅		併 用 住 宅		農 漁 家		ア パ ー ト	
	戸数	床 面 積 ㎡	戸数	床 面 積 ㎡	戸数	床 面 積 ㎡	戸数	床 面 積 ㎡
総 数	24 367	1 906 539	4 234	381 112	2 696	390 579	140	79 426
白 川	1 393	97 290	411	38 755	53	6 326	3	1 072
笹 林	798	49 160	669	61 244	—	—	8	2 996
明 治	1 533	102 072	208	19 275	14	5 250	10	2 072
中 友	1 159	67 851	783	74 943	—	—	24	7 392
上 官	1 196	75 824	151	14 361	—	—	2	376
平 原	1 271	88 902	205	17 694	1	270	1	118
不 知 火	965	75 682	166	15 539	—	—	3	630
大 正	938	60 370	220	20 060	—	—	5	825
三 川	1 295	96 383	230	23 063	18	3 105	1	227
川 尻	835	67 636	169	15 856	26	4 514	4	1 402
諏 訪	295	18 909	22	1 263	3	250	1	132
三 里	835	63 462	231	22 489	1	99	6	1 461
駛 馬 北	1 338	85 664	83	6 058	46	7 332	5	551
駛 馬 南	798	56 786	83	6 497	87	13 935	—	—
笹 原	432	26 736	93	5 844	66	8 283	—	—
玉 川	399	26 413	15	1 207	318	41 867	—	—
三 池	1 618	122 288	223	10 586	285	37 603	—	—
銀 水	1 116	86 196	128	12 130	454	65 736	—	—
上 内	282	21 021	3	633	435	64 911	—	—
倉 永	728	47 727	71	6 834	354	52 875	—	—
手 鎌	761	59 733	33	2 795	535	78 223	—	—
大 法 人	4 382	510 434	37	3 986	—	—	67	60 172

(注) 課税台帳によるもので免税分は含まれない。

第23章 消 防

1 消防および消防署人員配置

<昭和40年1月1日>

(市消防署)

区 分	総 数	消 防 吏 員						そ の 他 の 吏 員		
		消防監	司令長	司 令	司令補	士長	消防士	事務吏員	事 務 員	臨時備員
総 数	120	1	3	4	6	18	83	3	—	2
消 防 本 部	28	1	3	2	4	6	9	3	—	—
消 防 署	92	(1)	(3)	2	2	12	74	—	—	2
本 署	46	—	—	2	—	4	38	—	—	2
三川出張所	6	—	—	—	—	2	4	—	—	—
日ノ出ヶ	28	—	—	—	2	2	24	—	—	—
勝立ヶ	6	—	—	—	—	2	4	—	—	—
大正ヶ	6	—	—	—	—	2	4	—	—	—

(注) () 内は兼務

2 消防水利

(市消防署)

区 分	総 数	消 火 栓		貯 水 槽		海 水	井 水	プ ー ル	泉 水	池 水	河 川
		公 設	私 設	公 設	私 設						
個 数	2 286	993	754	55	278	15	1	28	14	16	132

3 消防設備

<昭和40年1月1日>

(市消防署)

区 分	自 動 車 ポ ン プ		屈折ハンゴ付 消防ポンプ車	化 学 車	三 輪 車 ポ ン プ	手挽ガソリ ンポンプ	可搬動力 ポ ン プ	そ の 他
	タンク車	普通車						
総 数	2	19	1	1	3	5	82	5
公 設 消 防	—	—	—	—	—	—	—	—
消 防 本 部	—	—	—	—	—	—	—	3
消 防 署	2	6	1	—	—	—	1	※1
消 防 団	—	12	—	—	—	—	40	1
自 衛 消 防 隊	—	1	—	1	3	5	41	—

(注) ※は救急車

4 火 災 統 計

(市消防署)

区 分	火 災 件 数						延 焼 程 度			焼 失 程 度		焼 失 面 積		罹 災 世 帯		死 傷	
	総 数	建 物	林 野	船 舶	車 輛	そ の 他	延 焼	不 延 焼	小 火	焼 失 程 度		焼 失 面 積		罹 災 世 帯		死 傷	
										全 焼	半 焼	建 物	林 野	全 焼	半 焼	死 者	傷 者
昭和34年	121	77	24	—	9	11	8	16	53	18	12	1 347	718	10	93	2	25
35	165	88	49	2	9	17	7	17	64	25	7	1 901	1 690	10	69	—	10
36	144	80	32	—	8	24	10	20	50	22	11	1 896	2 000	16	68	1	16
37	153	54	62	1	13	23	5	18	31	19	7	1 636	2 335	11	41	2	6
38	134	72	39	—	8	15	6	14	52	8	10	1 239	377	2	70	3	29
39	116	74	26	1	7	8	10	13	51	20	8	1 574	1 046	10	45	1	27
平 均	137	74	35	1	9	18	8	15	51	19	9	1 994	1 322	11	65	2	27

5 月 別 火 災 発 生 件 数

(市消防署)

区 分	総数	平均	月 別											
			1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
昭 和 34 年	121	10.1	14	18	12	9	8	10	3	6	6	11	6	18
35	165	13.7	13	30	20	13	9	13	8	14	6	9	14	16
36	144	12	13	31	13	15	6	8	13	10	5	3	10	17
37	153	13	29	20	36	11	6	2	4	11	4	8	6	16
38	134	11	18	23	30	10	5	9	6	3	12	4	5	9
39	116	9.7	12	10	20	11	6	3	5	11	7	6	8	17
平 均	137	11.4	17	21	20	11	8	8	7	8	7	7	8	15

6 原 因 別 火 災 件 数

(市消防署)

区 分	総数	失 火														計	自然発火	落雷	不明火	放火															
		使用火の不始末						煙突	電 気		油類	乾燥	製造釜の過熱	燈籠	育雛機						熔接機	薬品	火薬	フィルム	ガス引火	煙草の吸殻	弄火	その他							
昭和34年	121	14	3	—	—	—	2	1	—	—	2	3	5	1	2	1	4	21	—	—	2	2	—	—	—	—	1	13	16	10	103	1	—	6	11
35	165	18	8	3	1	—	2	6	—	—	3	4	2	1	2	—	4	26	3	—	2	—	—	—	—	—	3	26	22	6	142	1	—	11	11
36	144	16	3	1	1	—	3	9	—	7	2	2	—	1	2	—	2	21	3	—	3	—	—	—	1	—	6	26	14	21	3	—	10	8	
37	153	23	1	1	—	1	7	15	3	2	2	1	2	1	2	—	4	12	—	—	2	2	—	—	—	—	10	35	12	15	1	2	7	5	
38	134	10	2	1	2	—	3	7	—	2	2	2	1	—	1	2	2	24	2	—	4	—	—	—	1	1	11	30	14	—	1	1	4	4	
39	116	13	4	1	—	—	4	2	—	5	3	1	3	4	2	—	17	4	—	1	2	2	—	2	—	2	10	14	12	—	1	—	5	2	

7 火 災 損 害 見 積 額

(市消防署)

区 分	総 数		建 物 火 災		山 林 原 野 火 災		船 舶 車 輛 及 そ の 他 の 火 災	
	件数	損害見積額	件数	損害見積額	件数	損害見積額	件数	損害見積額
昭 和 34 年	121	25 383	77	24 654	24	86	20	643
35	165	32 076	88	29 314	49	1 249	28	1 513
36	144	43 122	80	42 120	32	200	32	802
37	153	33 555	54	26 353	62	1 879	37	6 323
38	134	21 502	72	21 129	39	165	23	207
39	116	21 383	74	20 863	26	377	16	143

8 火 災 覚 知 別 件 数

(市消防署)

区 分	総 数	望 楼	火災専用電話	加入電話	警察電話	駆込電話	鎮火後通報	そ の 他
昭 和 34 年	121	27	54	2	3	4	31	—
35	165	37	76	6	4	4	38	—
36	144	39	66	5	5	6	19	4
37	153	49	70	3	12	4	14	1
38	134	24	81	3	7	8	9	2
39	116	12	79	2	12	3	8	—

第24章 司法、警察

(1) 司法

1 司法機関

<昭和40年1月1日>

(市総務部庶務課)

名称	総数	判事	判事補	簡判	検事	副検事	書記官	登記官	事務官	雇員	その他
福岡地区裁判所大牟田支部	18	2	—	—	—	—	11	—	3	—	2
大牟田簡易裁判所	11	—	—	1	—	—	5	—	3	—	2
福岡家庭裁判所大牟田支部	2	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—
福岡地方検察庁大牟田支部	9	—	—	—	1	—	—	—	8	—	—
大牟田区検察庁	4	—	—	—	—	1	—	—	3	—	—
福岡法務局大牟田出張所	11	—	—	—	—	—	—	4	7	—	—

2 民事事件新受(最近3年間)および未済件数

(福岡地裁大牟田支部)
(大牟田簡易裁判所)

年別	庁別	和解	督促	通常訴訟	仮差押 仮処分	調停	過料	強制執行	その他	雑	合計	執行吏 取扱事件
昭和37年	支部	—	—	266	60	17	20	1 286	2	1 412	3 306	1 259
	簡裁	20	1 302	368	54	81	32	—	10	996	2 863	—
38	支部	—	—	144	60	21	5	977	2	1 117	2 326	1 044
	簡裁	6	1 162	261	37	85	110	—	11	853	2 525	—
39	支部	—	—	148	49	17	25	742	3	872	1 856	909
	簡裁	4	1 039	239	38	74	300	—	11	732	2 437	—
未済件数 (40.1.1) (現在)	支部	—	—	207	0	7	0	5 212	0	4	5 430	297
	簡裁	0	17	99	0	22	0	—	6	6	150	—
	計	0	17	306	0	29	0	5 212	6	10	5 580	297

(注) 通常訴訟、調停、強制執行以外は数日中に処理される

3 各種調停事件処理状況

(福岡地裁大牟田支部) (大牟田簡易裁判所)
(福岡家裁大牟田支部)

区分	民事各種調停事件					家事調停事件					家事審判	家事相談
	旧受	新受	計	既済	未済	旧受	新受	計	既済	未済	受理	受理
昭和37年	49	98	147	119	28	34	127	161	132	29	323	439
38	28	106	134	100	34	29	96	125	98	27	296	418
39	34	91	125	96	29	24	71	95	81	14	308	342

(注) 1. 民事各種調停事件は宅地建物調停、民事一般調停、農業調停などにわかれる
2. 家事相談は無料で毎日相談

4

家庭裁判所の種類別事件数

(福岡家裁大牟田支部)

区 分	家 事 審 判 事 件														調 停 事 件			
	禁治産宣告など	失踪宣告	子の氏の変更	養子縁組許可	特別代理人選任	後見人など選任	限定相続申述	相続放棄申述	名の変更許可	就籍許可	戸籍訂正	親権者変更など	扶養	遺産分割その他	合 計	離婚、内縁解消	そ の 他	合 計
昭和37年	1	7	183	45	10	25	—	16	17	1	5	12	1	14	337	71	35	106
38	1	7	147	50	7	35	3	—	16	3	10	7	6	12	304	63	26	89
39	2	6	133	50	20	33	7	19	22	4	10	9	2	13	330	59	36	95

(注) 旧民法時代の戸主権や親族会の決定にかわつて家庭裁判所が後見的役割によつて処理するのが家事審判である。

5

刑事事件処理状況

(福岡地裁大牟田支部)

(大牟田簡易裁判所)

区 分	支 部 通 常 公 判 事 件					簡 裁 通 常 公 判 事 件					略 式 命 令 事 件	
	旧受	新受	計	既済	未済	旧受	新受	計	既済	未済	総数	内 交通事件
昭和37年	48	139	187	156	31	44	116	160	150	10	6 293	5 516
38	31	80	111	89	22	10	122	132	114	18	5 373	4 812
39	22	83	105	80	25	18	94	112	108	4	6 517	5 855

(2) 警察

6 大牟田警察署定員数

<昭和40年1月1日>

(大牟田警察署)

総数	小計	警視正	警視	警部	警部補	巡査部長	巡査	小計	一般職員
292	270	1	1	5	16	43	204	22	22

7 交通事故数

(大牟田警察署)

区分	昭和34年	35	36	37	38	39
発生件数	424	734	752	850	914	1 109
死者	17	22	20	19	25	22
負傷者	426	709	697	768	825	999

8 原因別交通事故数

<昭和38年>

(大牟田警察署)

区分	総数	貨物自動車による	乗用車による	軽自動車による	原動機付自転車による	自転車による	貨物小型四輪車による	歩行者	バスによる	自動三輪車による	その他
発生件数	914	55	112	178	301	10	111	2	35	96	14
死者	25	2	1	4	11	—	3	1	—	3	—
負傷者	825	33	86	159	323	10	89	1	29	81	14

<昭和39年>

区分	総数	貨物自動車による	乗用車による	軽自動車による	原動機付自転車による	自転車による	貨物小型四輪車による	歩行者	バスによる	自動三輪車による	その他
発生件数	1 109	78	112	205	349	42	144	6	46	111	16
死者	22	6	—	4	5	1	5	—	—	1	—
負傷者	999	40	88	165	396	38	110	6	53	87	16

9 時間別交通事故数

<昭和38年>

(大牟田警察署)

区分	0～7時	7～9	9～11	11～13	13～15	15～17	17～19	19～24
発生件数	46	94	120	97	126	144	111	176

<昭和39年>

区分	0～7時	7～9	9～11	11～13	13～15	15～17	17～19	19～24
発生件数	56	120	132	101	127	181	167	225

10

各種別運転免許所有者数

<昭和40年1月1日>

(大牟田警察署)

区分	大型	普通	特殊	三輪	二輪	軽	第1種 原動機付	第2種 原動機付	大型 第2種	普通 第2種	特殊 第2種	三輪 第2種
所有者数	1 419	6 148	635	1 675	426	6 567	17 864	9 433	1 734	353	—	1 089

11

刑法犯発生検挙人員数

(大牟田警察署)

区分	昭和34年	35	36	37	38	39
発生件数	4 773	4 590	4 070	3 516	3 618	4 002
検挙件数	2 685	2 393	2 415	2 155	2 347	2 510
検挙人員	1 559	1 934	1 485	1 394	1 451	1 262

12

刑法犯発生検挙件数

(大牟田警察署)

区分	昭和 36 年		37		38		39	
	発生件数	検挙件数	発生件数	検挙件数	発生件数	検挙件数	発生件数	検挙件数
総数	4 070	2 415	3 516	2 155	3 618	2 347	4 002	2 510
殺人	10	10	10	12	4	4	7	7
強盗	12	10	10	9	3	3	6	2
恐喝	179	167	163	141	276	256	189	159
放火	5	5	2	2	—	—	1	—
強姦	18	10	9	9	8	8	13	12
暴行	102	102	121	119	135	133	94	91
傷害	173	169	188	185	178	176	160	155
脅迫	23	23	9	9	11	11	5	5
窃盗	2 730	1 111	2 272	955	2 406	1 176	2 993	1 559
詐欺	175	158	170	153	160	145	85	75
横領	36	34	37	36	14	13	13	12
偽造	13	13	5	5	4	4	4	4
汚職	—	—	—	—	—	—	—	—
背任	1	1	2	2	—	—	—	—
賭博	1	1	4	4	1	1	2	2
墮胎	—	—	—	—	—	—	—	—
わいせつ行為	1	1	5	5	2	2	14	13
わいせつ物	2	2	—	—	—	—	—	—
その他の刑法犯	32	32	485	485	395	394	416	414

13

風俗営業店数

<昭和40年1月1日現在> (単位：戸)

(大牟田警察署)

区分	古物商	質屋	料理店	ダンス 教授所	パチンコ 店	ダンス ホール	麻雀 クラブ	キャバ レー	料亭	カフェー	6号営業	その他
店数	619	113	189	—	23	1	29	10	18	92	2	1

- (注) 1. 6号営業とは5㎡位の小さな部屋でも飲食させるもの
 2. ダンスホールに近いキャバレーもあるがみなキャバレーの営業権をもっているのでキャバレーに含めた。

第25章 史跡、名勝および行事

(1) 指定文化財一覧

(市教育委員会)

指 定 区 分	名 称	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月	
国 指 定 史 跡	萩ノ尾古墳	東萩尾町289	平山陽一ほか(大牟田市)	36.4	
国 仮 指 定	〃	潜塚古墳	黄金町1丁目	古賀耕造(大牟田市)	35.8
県 指 定 彫 刻	木造薬師如来座像	今山本村2538	普光寺	33.3	
〃	〃	木造慈覚大師座像	〃	〃	38.1
〃	考古資料	黒崎山舟形石棺	黒崎公園	大牟田市	32.8
〃	〃	宮原石層塔残欠	宮原町1丁目	宮原天満宮	33.3
〃	〃	石造六地藏	倉永8729	法雲寺	33.10
〃	〃	南無阿弥陀仏名号板碑 (附四面仏石塔残欠)	藤田町743	天満神社	〃
〃	〃	不動明王板碑 (附梵字阿弥陀三尊板碑)	今山本村2538	普光寺	〃
〃	〃	石 甲	有明町市役所内	大牟田市	34.3
〃	〃	今山普光寺ならびに 定林寺の石塔群	今山本村	普光寺定林寺(大牟田市)	36.4
〃	〃	宮原天満宮石幢残欠	宮原町1丁目191	宮原天満宮	37.4
〃	〃	蜜柑山舟形石棺	昭和町延命公園	大牟田市	38.1
〃	民俗資料	湯谷柳川領境界石 2本	四箇湯谷	四箇湯谷区(大牟田市)	〃
〃	建 造 物	石造早鐘眼鏡橋 (附早鐘眼鏡橋の碑)	大字早鐘	大牟田市	31.1 33.10
〃	史 跡	倉永古墳	大字倉永	大牟田市	31.1
〃	天然記念物	臥龍梅	今山本村2538	普光寺(大牟田市)	33.3
市 指 定 考 古 資 料	四方仏塔 (附五輪塔地輪)	藤田町	鏡池熊次郎(竹田栄八)	34.12	
〃	民俗資料	キリシタン燈籠 1基	正山町37	二宮秀夫	37.7
〃	〃	焚石山鎮守社稻荷石祠	宮崎51の1	森 清隆	〃
〃	史 跡	歴代三池藩主墓地 (附鎮種公筑前宝満蔵屋) (籠城供奉戦死之士供養碑) (附直次公朝鮮供奉戦死之) (土供養碑)	今山北本村	本村部落(代表柴田漢道)	〃
〃	〃	上内立花内膳家墓地	上内柁2248	山筒組(代表江崎作太郎)	38.7

(2) 史跡、名勝、公園

普光寺 臥龍梅

三池山の中腹にあり、嵯峨天皇の時代弘仁14年(823年、平安前期)に三毛国司藤原師親(前の三池氏の祖)が建立し、千手観音菩薩を祀つたと伝えられ、寺齡千百年におよぶ天台宗の古刹である。

護国鎮城の祈願所であつたため、領主の勢力の盛衰により寺運もまた変せんをみせ、三池氏の没落により天正年間(戦国時代豊臣秀吉のころ)に兵火にあい荒廃したが慶長年間、関ヶ原合戦後に田中吉政が筑後一円を領するようになり寺運回復、後の三池氏(祖高橋紹運の子直次)の保護もうけて旧寺としての面目を保つたが、創建当時の偉観におよばなかつたという。

伝教大師の作と伝えられる薬師如来像(県文化財)や大師の高弟慈覚大師の自座像(県文化財)などが安置されている。また梅の名所としても知られ、境内には樹令3百年、22メートルにわたつて地をはう臥龍梅(県天然記念物)をはじめ、白梅千数百本があり、2月、3月には観梅バスも通う。

付近には、前の三池氏の菩提寺である定林寺、後の三池氏の紹運寺があり、石塔群(県文化財)、墓碑などに昔をしのぶこともできる。なお夏にはキャンプ小屋が建つ。



萩の尾古墳

諏訪川の上流に面した萩尾弁天山という小丘にある円墳で、高さ5.5メートル、周囲約47メートル羨道と二玄室からなる横穴式である。奥室の天井は高さ3メートル10、幅2メートル60、奥行2メートル90、四壁はいずれも一枚の巨石でつくられて、朱の彩色文様がみられる。文様は同心円、塗りつぶされた円、半月形、靱らしきもの、舟らしきものなどがある。

彩色文様を有する装飾古墳であり、構築の完備なことにより国の史跡に指定されている。古墳時代後期6世紀ごろのものと思われる。元禄年間にはすでに里人の信仰の場所となり、国指定まえまで穴観音とよばれていた。



潜塚古墳

黄金町にあり、昭和34年1月に発掘されたもので、径約30メートルの円墳、内部には畿内様式の二個の箱式石棺が並んでいた。1号棺は男、2号棺は女のものとして推定される。副葬品もいろいろ発見されたが、2号棺の遺骸は全く失われていた。この古墳は4世紀末の畿内様式のものと考えられ、当時における大和朝廷勢力の九州光被の南限地域を暗示するものと考えられ、学界の貴重な資料とされている。現在国指定史跡申請中で、仮指定をうけている。

石炭発見の地

文明元年（1469年、室町時代の末）の冬のある日、稲荷村（とうか村、いまの大浦付近）の農夫伝治左衛門が山に薪取りにでかけ、枯葉を集めてたき火をしたとき、黒い石が燃えているのを発見した。これが記録に残る日本最初の石炭発見である。異伝もあるが、今日ではこれが決定的なものとしてされている。その後里人が、この「燃える石」を燃料として用いていた。

享保6年（1721年）柳河藩士小野春信が鷹取山で石炭採掘をはじめ、ついで明治政府の官業炭坑から明治22年三井の経営に移って飛躍的発展をみた。石炭とともに栄え、ともに苦しんでいる炭鉱都市大牟田の歴史に忘れられない地といえよう。現在稲荷山に碑がたてられている

早鐘眼鏡橋

三池藩が寛文4年（1664年）に築いた早鐘池への水路用に延宝2年（1674年）にかけた石の橋である。眼鏡橋の工法は寛永11年（1634年）に長崎に伝わり、九州から全国に拡がったもので長崎におくれること40年にして三池藩でこの工法が採用されたのは、当時の水利土木に対する研究の熱心さがうかがわれる。水路用眼鏡橋としてはわが国最古のものと思われるが、当時の有明沿岸の貧しい農村であつた片平、諏訪一帯は、代官平塚喜右エ門



の進言によるこの工事で、大いに恩恵をうけたものと思われる。現在の三井化学合成町南門横にあり、県文化財指定を受けており、早鐘池は工場敷地となつている。

三池港

閘門式の港として、ミナト三池の名は広く知られていて、見学者も多い。干満の差5.5メートルの有明海に、三井鉱山によつて7年の年月をかけて明治41年につくられた。石炭積出しの私設港で、1万トン級3隻が横付けできる。日本一の三池炭鉱の海底採炭現場から、選炭場貯炭場をへて、船までベルトで直結している。

その他、化学工場の製品も積出されるが、新産業都市建設計画では、これを公営にし、工業港として施設、設備を拡充する案がたてられている。突堤北側には、夏に市内ただ一つの海水浴場が開設される。

（巻頭の写真編参照）

大牟田港

大牟田川の川口に位置し地方港湾として県が管理している大牟田港は、新産業都市開発構想にもとづきにわかに脚光をあびてきた。従来1漁港にすぎなかつたが、輸入ラワン材の貯木場の建設や合板産業地帯造成の計画とともに、三池港域に含めて小型船の基地として整備されることになつている。横の埋立地には東洋高圧や三井金属の横須工場、電気化学大牟田工場、操業を開始した三池コンクリート工場等の臨海工場が立ちならび、さらに三池干拓地が北に延びている。

（巻頭の写真編参照）

人工島（初島）

市の沖合い2キロの有明海中にある直径133メートルの円形の人工島で、三井鉱山KKが海底採炭現場への通気坑を掘るために昭和24年10月着工した。この土木技術史に残る世界でもまれな海上築島は、昭和26年8月に完成し、島名を公募して初島と名づけられた。

現在では南には三池港突端南側に第2人工島、北には日鉄鉱業の人工島が完成し沿岸干拓も進められていて、工業開発計画が進むにしたがい、市の海岸一帯は大きく変容しようとしている。

（第2人工島は巻頭の写真編参照）

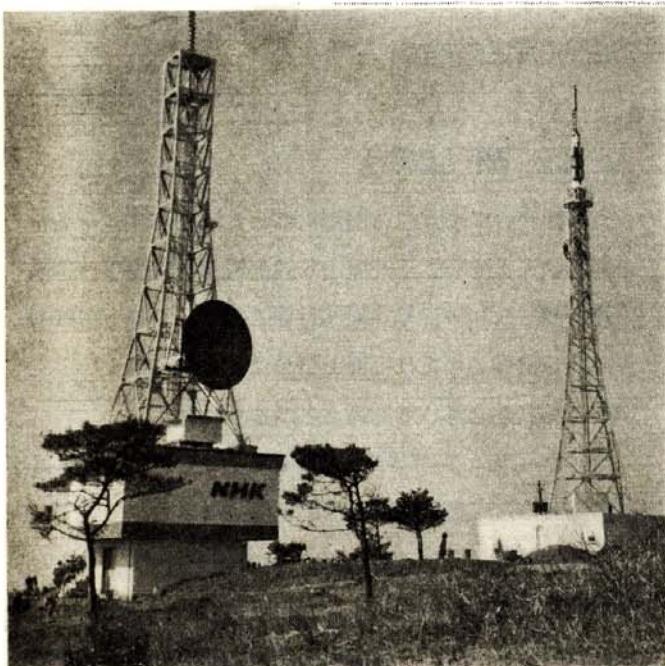
延命公園

市のほぼ中央にある丘陵、約6万坪の広さをもつ都市公園で、立地条件にめぐまれている。施設も、動物園、児童遊園地、野外音楽堂、散策道があるほか、展望台からは市内一円をはじめ、有明海の対岸、多良岳、雲仙岳も眺められる。また体育館や、西日本一を誇る市営プール（飛び込み、50メートル公認、25メートル練習プール2つ、子どもプール多数）、庭球コートなどがあり、隣接する延命球場、記念グラウンドとともに、レクリエーション・センターとなつている。桜も多く、春は花見客でにぎわう。園内に、会合や結婚式もできる延命会館がある。また子供のための遊園地化も進められており、39年3月に園内に子どもの国が完成した。

甘木山公園

市の北部にある高さ80メートルの丘陵、甘木山を公園化したもので、矢部川県立自然公園の一部に含まれている。山頂広場、展望所があり、筑後平野、有明海を眼下に眺められ、とくに干拓地はすぐ下に広がっている。ドライブ・ウエーもつき、ハイキングコースにも絶好であり、法雲寺や古墳群も点在している。春は桜が咲き、花見に集る人も多い。

この山頂に、NHKとKBC、RKB、TNCの3民間放送テレビの中継局（UHF極超短波）が建設されて39年4月1日から従来見えなかつた福岡の放送が受信出来るようになった。



黒崎公園

甘木山の西、海岸に突き出していた丘陵地と海岸一帯の公園だったが、干拓により波が寄せる海岸の景色は消えた。有明海、人工島、冬にはのり漁場を一望の下に見渡せる。やはり県立矢部川公園の一部で、甘木山―黒崎ハイキングコースの西端にあたり、桜の名所。

三池公園

日本書紀をみてもすでに当時筑後の中心であつた三池町にあり、桜の名所として有名である。甘木山や高取山ハイキングコースとともに市民に親しまれている大間山ハイキングコースや三池ハイキングコースの登山口にあたる。附近には臥竜梅で有名な普光寺や、景行天皇が熊襲親征の帰途立寄られた高田行宮址等の墓地旧跡が多い。

(3) 行事

虚空蔵祭 (旧2月13日、旧9月13日)

県境の海拔56メートルの四山山頂の四山神社の例祭で、毎年春秋2回行われ、商業の神様として参拝者が多い。祭神は高皇産巢日神、天御中主神、豊玉姫命。

三池市 (3月1日)

三池町に極めて古くから続いている由緒ある市で、農具植木などは特に有名で、近郊、近在の人々があつまり雑踏する。

二十日市 (3月20日、10月20日)

年2回及びす神社のお祭りには出店が立ちならび、演芸の催しや植木市などで市内は勿論近郊の人々が集まり賑わう。

不知火

旧暦7月15日及び大晦日の夜中より明け方にかけて市の西方有明海上の水平線に現われ、昔から神秘的な存在として多くの伝説を残し、今なおその実体は神秘的な謎となっている。

金比羅祭 (4月10日、10月10日)

市の中心、五月橋に近い高台の銀杏の大樹のもとに金比羅神社がある。祭神は大物主神、大己貴命ニギ御霊、崇徳上皇。春秋2回の祭りには高い石段も一杯の人出で、大牟田川にのぞんで打上げられる花火は大変美しい。

夏まつり (7月19.20.21日)

古くから続いた大牟田、三池、諏訪の祇園祭りを中心にして、先づ祇園太鼓コンクールで幕をあけ、ついで大蛇山が火を吹いて勇壮に練り歩き、若者のハツピ姿と笛、太鼓が祭り気分を盛りあげる。市内のあちこちに仮設された舞台には仮装演芸隊が練り出し、市民館では連日催しが予定される。祭りの最後には、延命公園を会場にして「花火大会」が行なわれ、夏の夜空を美しく色どる。名実ともに市民全部のまつりとなった。



(4) 特産品

大牟田みかん

三池山ろく一帯でできるミカンは、最近「大牟田みかん」の銘柄で市場にでまわり、福岡北九州から遠く東京方面までも出荷されている。とくに早生ミカンの甘さは日本でも有数(最高糖度16.普通は11~12)である。

(巻頭の写真編参照)

有明のり

昭和28年の筑後川大水害により貝が全滅したとき、それに変つてのり養殖が進められた。人工採苗の成功もあつて、有明海沿岸はいまでは日本の主要産地となつている。

(巻頭の写真編参照)

四ツ山漬

有明海の特産「たいらぎ」の貝柱を酒の粕につけたもので、広く日本中にその名が知られている。

蒲 鉾

有明海産の魚を材料とし、業者の熱心な創意と努力により、大牟田の蒲鉾は業界でも好評で販路も広い。

かすてら饅頭

明治28年の創始という大牟田とともに生れた独特の饅頭で、品質、風味ともにわが国最高の銘菓としてその名を響かせている。

不知火羊かん

創業40年、佐賀名物小城羊かんに改良を加えた名物羊かんでお茶によくあつた特別の風味をもっている。

初 島 (人口)

有明海の世紀の人工島、初島にあやかり命名された銘菓で、その舌ざわりと風味は広く賞讃されている。

石炭人形

石炭のピッチで作つた黒光りする炭都独特の工芸品で、壁掛け、人形、タバコ盆など地方色豊かな郷土名産として珍重されている。



(1) 新産業都市

不知火、有明、大牟田新産業都市建設基本計画（主として大牟田地区）の概要

—昭和39年12月25日内閣総理大臣承認—

1. 建設基本構想

- (1) 大牟田市に生成発展した従来の石炭・化学コンビナートに新しい産業の導入による企業の多様化と、それらを南北の臨海部にベルト状に拡大することを通じて、近代的な工業地帯を造成する。
- (2) 停滞久しい筑後・有明の農業地帯に、オレンジその他の成長作物を積極的に導入し、近代的な商業的農業の展開をはかる。
- (3) 産業の手段として形成された大牟田の都市機能をこの地域の経済的・社会的結合の拠点として開発することを主体として、筑後平野の柳川・大川をはじめとする田園都市を有機的に結びつけ、また、基本的には地域住民の生活と産業開発との相関及びその本質を見失なわないことが必要であり、このための産業基盤と生活基盤の整備を両軸とする広域的かつ長期的な計画に基づく新産業都市の建設こそその主要課題である。

2. 産業開発の目標

- (イ) 大牟田は有明海炭田地域の中心であり、その海底には約40億トンに及ぶ石炭資源が埋蔵されているといわれている。しかもその中心炭田である三池炭田は各種条件に恵まれた全国有数のビルド鉱であり、これが開発は地域産業の開発に貢献するのみならず、国内資源の有効利用の見地からも重要な意義を有している。したがってこの石炭資源の開発とその利用の拡大が大牟田市における鉱業開発の眼目である。
- (ロ) 工業開発にあたっては、この石炭をできるだけ多く域内で消費することを目指している。すなわち原料炭からはコークス工業とその副産物利用の化学工業を振興し、ますますその加工過程を深化せしめ、また一般炭は域内に石炭専焼火力発電所を建設して低廉な電力に変え、石炭化学、電気化学、非鉄金属精錬等電力多消費工業の導入と結びつける。

また、三池港の整備に伴う北側埋立地には、製粉、精糖、飼料等の食品工業センターおよび南洋材輸入と関連した合板工業等、軽工業を誘致し、従来の単純な石炭化学コンビナート体系の、多様化を図る。

- (ハ) 農業構造改善事業の実施と相俟つて、それぞれの立地条件に適応した生産地を形成し、積極的に農業の振興に努めるものとする。すなわち
イ、山間山麓地帯には柑橘の一大集産地を形成するほか、柑橘地帯に縦走する農用基幹道路（黒木町—立花町—瀬高町—山川村—高田町—大牟田市に至る）を建設し、輸送条件の改善整備をはかる。
ロ、農地造成を目的とする地先海面干拓事業として、三池干拓事業は、S27年着工、S39年潮止め工事完成し、S42年には完工の予定であるが、農業近代化の一環として大農経営のモデル地区として、これを育成発展せしめる。
- (ニ) 沿岸漁業構造改善事業の一環として有明海区にノリの人工採苗所の設置、漁港改良による沿岸漁業なかんづくノリ養殖の振興をはかるほか、工業用地としての海面埋立の規制および大牟田川の工場廃水による海面汚濁規制による有明海干潟資源の保護につとめる。

3. 人口の規模および労働力の需給

- (1) 昭和45年の人口の規模は約225千人（福岡県地区451千人）、昭和50年の人口規模は約235千人（同464千人）とし、昭和55年の人口規模は約260千人（同491千人）、このうち、市街化区域人口は約228千人（同354千人）とする。
- (2) 昭和35年から昭和45年の間に就業人口は約7千人（福岡県地区17千人）増加し、このうち雇用者は約8千人（同35千人）増加する。昭和55年の就業人口は約97千人（同213千人）とする。
- (3) 本市における昭和35年から昭和45年までの雇用者の増加は約8千人と算定されるが、これは石炭その他この地域の有する資源を利用する業種、その他若干の立地可能性のある業種の企業立地の想定による雇用増加であるが、現在本市の労働力需給の状況が需要を供給が大きく上廻っており、この状態は昭和45年に至つても均衡がとれないだろう。
したがって、大牟田市の人口、労働力の開発目標は社会流出を防止し、将来の大都市機能および工業集積の分散を受け入れる素地を、労働力・社会資本等の面で作ることであり、この間において地域の資源を最大限に利用した開発の可能性を押し進めることにあり、そのことによつて労働力の需要を大ならしめる。

4. 土地 利 用

基本構想に基づき、個々の行政単位にとらわれることなく広域的視点に立つて産業開発、人口規模、公害防止、生活環境、交通条件、厚生、文教施設等との関連において今後の市街化区域形成を考える。

(1) 市街化区域の配置

大気汚染の弊害および国鉄、西鉄、二級国道の機能を考慮して北北東内陸部に住居地域を発展させ、工業地は三池港地域および大牟田港周辺に制限配置する。

(2) 市街化区域以外の区域について

矢部川県立公園の一部をなす甘木山、黒崎山の緑地地区施設の保存充実をはかる。

(3) 土地利用上の留意点

イ、大気汚染、水質汚濁に関してとくに加害度の高い業種のプロセスについてはその立地を規制した工業計画を考慮した。

ロ、住宅開発に当つて

大気汚染を自然排除する風向を考慮して計画した。(年間風向出現頻度の $\frac{1}{2}$ はNNE—NW)。

ハ、用途地域別の主要開発量の対象所有者は殆んど三井資本であるので、その取得は三井と打合せて地価を決める予定である。

ニ、農林投資の投資効果を確保するとともに、三池港整備計画と有明海漁業権(ノリ養殖水面)との調整に当つては特に配慮し、海面埋立ては必要最少限にとめる。

5. 産業基盤施設の整備計画

北九州の工業、福岡市—久留米—鳥栖の都市および関連産業の動向と結合するとともに、南九州開発中継拠点とすることが必須の条件である。このための交通輸送体系に重点を置き、次のような方針で整備を図る。その際、港湾、用水については、同時に管理運用面において根本的に改革を加えることを前提とする。

(1) 道 路

九州縦貫高速自動車道の瀬高町・山川村および熊本県南関町通過とインターチェンジの南関町設定、このインターチェンジより大牟田市深浦に至る取付道路および二級国道208号、209号線を根幹の道路として、整備を図り、これにあわせて臨海道路三池港浄真町怒羅田線(三池港湾、浄真町吉野線、田隈怒羅田線)その他の主要道路の整備を図る。

(2) 鉄 道

鹿児島本線の早期複線電化とともに、輸送量の増大に対処し、大牟田操車場を建設する。

(3) 港 湾

重要港湾の指定を受けている三池港は、(株)三池港務所三池事業所の所有管理下にある私営港であり、港湾整備はもちろん新しい産業の立地にとつて大きな制約要因となつている。したがつて、これを公共化し、公共投資をうけて新産業都市にふさはしいものに整備する。整備の方向としては、広く九州中部の海外貿易港として利用されることを目途とし、整備の規模は次のとおり。

(イ) 10m 航路の新設

(ロ) 962,000 m^2 の泊地建設

(ハ) 公共バース 10mバース2バース439m (1万~1.5万t)

7.5mバース3バース390m (5千t)

5.5~4.5mバース4バース450m (2千t)

(ニ) 60,000 m^2 の木材貯場の建設

(ホ) 木材港(70,000 m^2 の航路泊地、2m150mの物揚場)建設

(ヘ) 280,000 m^2 の埠頭用地造成

大牟田港(地方港湾)は三池港の管理方式の公共化に伴い、三池港域に含め小型船の基地として整備する。

(4) 工業用水道

従来、大牟田市の工業用水は三井鉱山の私有管理下にあり、その用水単価は11円97銭/ m^3 と極めて高価である。このことは港湾の私有化以上に産業の発展をはばんでいる。水資源の開発、運用の本質からみて、これは当然地方公共団体の手によつて開発運用することが望ましい。したがつて当面菊池川水系を開発し、将来は筑後川を開発することとする。

工業出荷額からみた大牟田・荒尾地区の工業用水必要量は昭和45年で18万 m^3 /日である。そこで菊池川を対象に福岡、熊本両県ないし大牟田・荒尾両市で一部事務組合をつくり工業用水を開発供給することとしている。

(5) 工業用地

大牟田市の工業はその主軸が臨海性装置産業である関係からこれに必要な用地の大部分は臨海部に限られる。この用地としては、すでに造成済の遊休用地および三池港の整備に伴う三池港北側埋立地(46ha)、現在三井鉱山にて埋立中(38.8ha)のもので当面まに合う。

(6) 電力

石炭の増産と共に安い電力の確保はこの地区の産業開発にとって基礎的条件である。この地区の電力料金は36年度平均で3円41銭/KWH、37年度で3円45銭/KWHであるが、カーバイド工業、合金鉄工業、非鉄金属精煉工業等電力多消費型工業の拡大発展をはかるためには少くとも2円50銭～2円80銭/KWHの電力の確保が必須要件となる。一方、石炭の地場消費の拡大が全国的石炭需給をめぐる諸事情からして、強く要請されており、この要求に答えざるを得ない大勢にある。かかる見地より、石炭専焼火力発電所の建設を強力に推進する。

6. 社会基盤施設の整備計画

具体的には住民のための住宅および住宅用地の造成、上下水道の整備、街路、区画整理、公園緑地等を含む都市計画、病院、保育施設等いわゆる厚生施設、教育施設、職業訓練施設等の整備をはかるほか公害対策等が取り上げられなければならない。

(1) 住宅及び住宅用地

昭和50年までの住宅需要に適合するよう約4千戸(福岡県16千戸)を計画的に供給するため、所要の住宅建設を図る。また、住宅団地の造成により相当規模の団地約100ha(同地区360ha)の確保を図る。

(2) 上水道

当地域の上水道は大牟田市が市内の一般市民に荒尾市が荒尾市内の一般市民に、三井鉱山が三井系諸事業所の住宅用水を両市区域に供給しており、大牟田・荒尾地区の昭和38年度の総人口は267,000人、給水人口219,000人1日1人の最大給水量は355ℓで、両市の給水量は77,730m³/日である。

この水源別内訳は清里地下水20,000m³/日荒尾地下水6,000m³/日、諏訪川等60,000m³/日、計86,000m³/日であるが、水資源開発利用の効率化(合理的取水配水)のため、計画では三者の事業を一本化し、一部事務組合で管理運用する方針である。

(3) 下水道

昭和55年の市街化区域人口の下水処理公共下水道および終末処理施設の整備を図る。

(4) 教育施設

教育関係人口の児童生徒数について推計し、それに必要な新設学校数を計画した。施設関係人口は福岡県南9市町村全域で、35年の102,000人から45年104,000人、50年108,000人と35年に対し45年には2,000人の増、50年は6,000人の増となる。これに対し、新設学校数は小学校5(内大牟田市2)中学校4(内大牟田市1)高校0、幼稚園19を計画している。



産炭地振興の企業開発第2弾として、南新開で操業を始めた三池コンクリート工場

(5) 厚生施設

(イ) 保育施設

新設施設数 7 (福岡県地区14) を計画。

(ロ) 病 院

一般病床65床/万人を目標にし、それと同時に特殊病床の整備を図る。また現存医療施設について所要の整備、拡充を図る。

(6) 職業訓練施設

福岡県大牟田職業訓練所の職種数現状を更に二つ増加し、定員現況160名から230名に増加する。

(7) 公園緑地

緑地を5ヶ所計画し、都市公園および自然公園等の整備を図る。

(8) 国土保全施設

諏訪川、白銀川および大牟田川の河川改修を行い、海岸保全、砂防等の保全施設の整備を図る。

(9) 通信施設

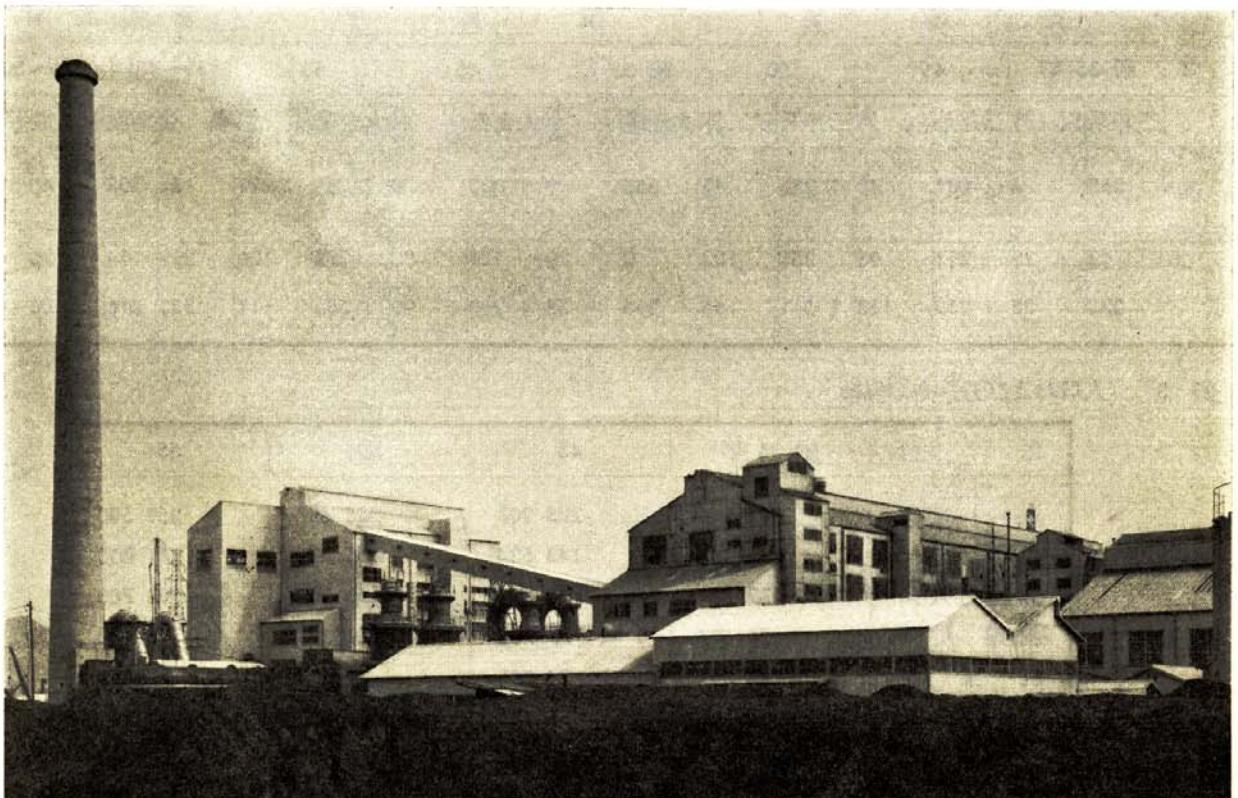
昭和50年の電話需要数を目途に、市外通話の即時化等施設の整備拡充を図る。

(10) 公害対策

工場廃水の浄化については特に大牟田川を公共水域の水質保全水系の指定を受けて、汚濁度の基準をもつて十分規制出来るようにする。煤煙対策についても企業自体に防塵装置を講じてもらうようにし、中小企業等で施設資金を要するものについては、公共団体が資金調達のあつ旋をする。

(11) そ の 他 (福岡県南9市町村全域)

根幹事業以外の事業として、農業振興のための柑橘生産基盤整備のための国営パイロット事業等 (40~45年度292百万円)、農用基幹道路の建設 (40~43年度370百万円)、その他単独市町村道、単独中小河川の整備、住民保健の確立のための保健所の建設、社会教育の強化のための公民館、青年の家の建設、図書館の整備、学校プール、国民プール、国民体育館、国民運動場、置外活動センターの建設、中小企業振興のための中小企業団地の建設、中小企業金融資金の確保、と場の整備、生活環境整備のための公害防止対策の強化、民間レクリエーション施設の整備強化等を推進する。



三井三池製煉所の銀水地区にある壜型蒸餾工場の全景。世界最高水準に位する最新型の亜鉛製煉工場で、このほど新炉4基が増設された。

(参 考 資 料)

表 1 出炭計画

鉱 別	炭 種 別	昭和36年	45	50
三三井池	一原 般料計 炭炭	3 254千トン	4 200千トン	4 200千トン
		602 //	1 800 //	1 800 //
		3 856 //	6 000 //	6 000 //
日有 鉄明	一原 般料計 炭炭	0	400 //	800 //
		0	600 //	1 200 //
		0	1 000 //	2 000 //
計	一原 般料計 炭炭	3 254 //	4 600 //	5 000 //
		602 //	2 400 //	3 000 //
		3 856 //	7 000 //	8 000 //

表 2 工業出荷額想定

(単位:億円)

区 分	(A) 不知火・有明・大牟田地区			(B) 内・福岡県分			(C) 内・大牟田市分			大牟田市の(A)・(B)に対する比率(%)					
	昭35年	45	50	昭35年	45	50	昭35年	45	50	昭 35 年		45		50	
										C A	C B	C A	C B	C A	C B
重化学工業	519	2 193	3 508	400	1 180	1 489	372	1 041	1 299	71.7	93.0	47.5	88.2	37.0	87.2
その他の工業	551	2 175	2 792	145	662	861	31	309	377	5.6	21.4	14.2	46.7	13.5	43.8
計	1 070	4 368	6 300	545	1 842	2 350	403	1 350	1 676	39.4	73.9	30.9	73.3	26.6	71.3

(大牟田市工業出荷額の資本別・規模別・新增設別表)

区 分	資 本 別						規 模 別						新 增 設 別			
	昭 35 年		45		50		昭 35 年		45		50		昭39~45年		46~50	
	三井系	以 外	三井系	以 外	三井系	以 外	大企業	中 小 業	大企業	中 小 業	大企業	中 小 業	新 設	増設	新 設	増設
重化学工業	368	4 1 001	40	1 256	43	363	9 1 033	8	1 288	11	152	302	40	33		
その他の工業	2	29 211	98	255	122	2	29 227	82	277	100	201	14	26	24		
計	370	33 1 212	138	1 511	165	365	38 1 260	90	1 565	111	353	316	66	57		

表 3 人口および労働力の規模

区 分	昭 35 年	45	50	55
人 口	205 766	225 203	235 487	259 500
生産年令人口	135 956	148 634	155 421	171 000
労働力人口	72 747	79 386	83 528	98 700
就 業 人 口	70 507	77 798	81 587	96 700
就 業 率	34.3%	34.5%	34.8%	37.3%
一 次	7 146	5 455	4 762	3 700
二 次	32 222	38 286	41 471	59 300
三 次	31 139	34 057	35 624	33 700
失 業 者	2 240	1 588	1 671	2 000
非 勞 働 力	63 209	69 248	71 893	72 300

表 4 工業用水道計画

工業用水道名	白水河川名	水源別	給水区域	給水能力(m ³ /日)	事業主体
有明・大牟田 地区	菊地川	河川 表流水	有明・大牟田	150 000	一部事務組合 (予定)

工業用水需要量(大牟田市)

区 分	昭 和 37 年	45	50
積上げ方式による 県平均の厚単位による (見込給水量)	50 000m ³ /日 37 449 //	111 140m ³ /日 108 096 // (110 000)	136 480m ³ /日 132 985 // (135 000)

工業用水道供給量(大牟田市)

区 分	昭 和 45 年	50
改設工業用水道供給量	--m ³ /日	--m ³ /日
回収水使用量	294 000(27.3%)	359 000(72.7%)
地下水その他による供給量	0	0
新規工業用水道による供給量	110 000(27.3%)	135 000(27.3%)
計	404 000	494 000

表 5 工業用地造成計画

区 分	団地名	面積	造成方法	計画年次	事業主体	立地想定企業
臨海部埋立	三池港北	46.0ha	埋立	41~45年	県 三井鉱山	食品加工、合板工業 化学工業
	健老町地先	38.8	//	39~46年		
	計	84.8	//			

地域の範囲と現況

不知火・有明・大牟田地区の地域は、南は熊本県八代市からは北は福岡県大川市に亘り、総面積2003km²関係市町村は熊本県40市町村、福岡県9市町村である。

県 別	市 町 数	%	人 口	%	面 積	%
福 岡	9	18.5	418千人	28.3	370km ²	18.5
熊 本	40	81.5	1 060 //	71.7	1 633 //	81.5
計	49	100.0	1 478 //	100.0	2 003 //	100.0

(注) 昭和35年10月1日現在

福岡県は、大牟田市、柳川市、大川市、山門郡大和町、三橋町、山川村、瀬高町、八女郡立花町、三池郡高田町の3市6町村である。

(2) 官公署等所在地

官 公 署

名 称	所 在 地	電 話	名 称	所 在 地	電 話
大 牟 田 市 役 所	大牟田市有明町36	(代表) 4221	福岡法務局大牟田出張所	大牟田市白金町69の2	5606
大 牟 田 市 保 健 所	〃 大高町1	〃	大 牟 田 拘 置 支 所	〃 白金町69	4541
大 牟 田 市 立 病 院	〃 不知火町3丁目4	5392	福岡入国管理事務所	〃 新港町1	4300
老 人 ホ ー ム	〃 大字吉野神山2159	5665	三池港出張所	〃	〃
若 宮 病 院	〃 若宮町102	3118	三 池 税 関 支 所	〃 〃	4311
大牟田市役所銀水支所	〃 大字草木1149—3	4114	九州海運局三池支局	〃 〃	5390
〃 駛馬支所	〃 馬込町1丁目20—1	5794	博多検疫所三池出張所	〃 〃	8631
〃 三川支所	〃 三川町4丁目104	6238	三池海上保安部	〃 〃	5679
〃 三池支所	〃 大字三池614	3994	有明海漁業調整事務局	〃 有明町1—2	3562
〃 玉川支所	〃 大字勝立424	3171	食糧事務所大牟田出張所	〃 草木1006	3075
大 牟 田 市 水 道 局	大牟田市役所内	(夜間) 4225	日本専売公社大牟田出張所	〃 不知町3丁目1	(代表) 3375
大 牟 田 市 立 図 書 館	大牟田市有明町96—2	4504	国 鉄 大 牟 田 駅	〃 不知火町1丁目(代)2154	〃
大 牟 田 市 公 民 館	〃 市民館内(有明町69—1)	7687	熊本鉄道公安室大牟田分室	〃 不知火町1丁目1	2173
大 牟 田 教 育 研 究 所	〃 不知火町2丁目10給食 会館内	5845	熊本鉄道管理局 大牟田保線区	〃 不知火町1丁目	2902
大 牟 田 市 工 芸 指 導 所	〃 有明町36	(代)4221	国 鉄 銀 水 駅	〃 大字草木中	3480
大 牟 田 市 消 防 本 部	〃 浄真町46	(代表) 3341	大 牟 田 電 話 局	〃 不知火町1丁目	3000
大 牟 田 警 察 署	〃 不知火町3丁目8	(代表) 5241	大 牟 田 電 報 局	〃 不知火町1丁目64	4000
大牟田労働基準監督署	〃 曙町34	3987	大 牟 田 郵 便 局	〃 不知火町1丁目73	2200
大牟田労働政務所	〃 曙町34	3988	(仮局舎…40年9月新局舎完成まで…原山町7)	〃	〃
大牟田公共職業安定所	〃 曙町34	2114 2903	明 治 町 郵 便 局	〃 明治町2丁目40	7978
〃 磯町労働出張所	〃 磯町20—2	3164 5357	不 知 火 町	〃 〃 浄真町6	7967
大 牟 田 財 務 事 務 所	〃 不知火町2丁目	3901	真 導 寺	〃 〃 真導寺町20の7	7972
大 牟 田 土 木 事 務 所	〃 不知火町2丁目	3810	通 町	〃 〃 通町2丁目200	7971
大牟田社会保険事務所	〃 浄真町13 (代表)	5255	三 里	〃 〃 浪花町2	7977
大 牟 田 税 務 署	〃 不知火町1丁目44	(代表) 3245	白 井	〃 〃 白井新町2丁目120	7962
大 牟 田 児 童 相 談 所	〃 小浜町42—6	4748	三 川 町	〃 〃 三川町1丁目74	7976
大牟田家畜保健衛生所	〃 大字田隈175—1	5081	上 官 町	〃 〃 上町2丁目4	7968
大 牟 田 職 業 訓 練 所	〃 大字歴木475	4548	吉 野	〃 〃 大字白金767～2	7960
九州農政局三池干拓建設事業所	〃 大字草木397	3369	勝 立	〃 〃 大字勝立730	7963
福岡地方裁判所大牟田支部	〃 白金町101	3503	駛 馬	〃 〃 花園町26	7974
福岡家庭裁判所大牟田支部	〃 〃	5153	桜 町	〃 〃 桜町131	7966
大 牟 田 簡 易 裁 判 所	〃 〃	3503	手 鎌	〃 〃 大字手鎌1518	7970
福岡地方検察庁大牟田支部	〃 〃 69	2314	銀 水	〃 〃 大字草木465	7964
大 牟 田 区 検 察 庁	〃 〃	2629	倉 永	〃 〃 大字倉永83	7965
主 要 事 業 所			旭 町	〃 〃 旭町3丁目24	7961
東洋高圧工業株式会社	大牟田市三坑町8	3281	西 駅 通	〃 〃 小浜町28の1	7973
大 牟 田 工 業 所	〃 〃	〃	大 三 正	〃 〃 大正町1丁目57	7969
三井化学工業株式会社	〃 浅牟田町30	3261	池 瀬	〃 〃 大字三池630	8402
大 牟 田 工 業 所	〃 〃	〃	竜 湖 瀬	〃 〃 竜湖瀬町8の4	7979
電気化学工業株式会社	〃 新開町1	3814	三 井 鋳 山 株 式 会 社		
大 牟 田 工 場	〃 〃	〃	三 池 港 務 所	大牟田市新港町1	5330
三 井 鋳 山 株 式 会 社	〃 原山町170	3231	三 井 金 属 鋳 業 株 式 会 社	〃 浅牟田町3の1	2214
三 池 鋳 業 所	〃 〃	〃	三 池 製 煉 所	〃 〃	〃
株式会社三井三池製作所	〃 旭町2丁目28	8301	九州電力株式会社港発電所	〃 新港町1	8371
三 池 工 場	〃 〃	〃	三 井 塩 業 株 式 会 社	〃 新港町6	5661
			大 牟 田 工 業 所	〃 久保田町	〃
			西 鉄 大 牟 田 駅	〃 栄町2丁目22の3	3481
			〃 栄 町 駅	〃 白金町58	2749・4401
			西鉄大牟田自動車営業所	〃 〃	〃

市内学校

学校名	所在地	電話番号	学校名	所在地	電話番号
国立有明工業高等専門学校	大牟田市東萩尾町150	8440 5803	大牟田市立川尻小学校	大牟田市天領町1丁目145-1	4650
福岡県立三池高等学校	〃 大字草木1020	2172	〃 諏訪	〃 〃 諏訪町1丁目111	4750
〃 大牟田北高等学校	〃 大字甘木109	2262	〃 駛馬南	〃 〃 沖田町236	3544
〃 大牟田南高等学校	〃 黄金町1丁目26	3510	〃 駛馬北	〃 〃 馬場町17	4071
〃 三池農業高等学校	〃 大字吉野1407	3479	〃 笹原	〃 〃 笹原町3丁目116	2350
〃 三池工業高等学校	〃 上官町4丁目77	3036	〃 天道	〃 〃 天道町24	2339
〃 大牟田商業高等学校	〃 大字吉野	2896	〃 玉川	〃 〃 大字櫟野2710-1	4441
大牟田学園大牟田高等学校	〃 大字草木852	5287	〃 上官	〃 〃 官坂町6の1	2160
不知火学園女子高等学校	〃 上官町1丁目17	2344	〃 不知火	〃 〃 不知火町2丁目95	2403
明光学園高等学校	〃 大字倉永170	5160	〃 笹林	〃 〃 笹林町26	2162
大牟田市立船津中学校	〃 船津町1丁目133	6296	〃 大正	〃 〃 大正町5丁目15	2479
〃 右京	〃 〃 右京町1	3410	〃 中友	〃 〃 中友町26	3721
〃 田隈	〃 〃 大字田隈338	7479	〃 明治	〃 〃 明治町2丁目29-1	2163
〃 勝立	〃 〃 大字勝立282-2	3806	〃 白川	〃 〃 大字白川242の2	2246
〃 延命	〃 〃 昭和町240	2075	〃 平原	〃 〃 平原町333	2442
〃 松原	〃 〃 松原町2丁目10	2088	〃 三池	〃 〃 大字新町289	4092
〃 白光	〃 〃 椿黒町32	4072	〃 高取	〃 〃 大字歴木1807の58	4615
〃 歴木	〃 〃 大字歴木1150	2329	〃 銀水	〃 〃 大字田隈239	4096
〃 米生	〃 〃 米生町2丁目26	2632	〃 上内	〃 〃 大字上内1575	4376
〃 橘	〃 〃 大字橘644-1	3892	〃 倉永	〃 〃 大字倉永1325	3628
〃 甘木	〃 〃 大字甘木613	2074	〃 手鎌	〃 〃 大字唐船395	4074
明光学園	〃 〃 大字倉永170	5160	〃 吉野	〃 〃 大字白金967の17	5928
大牟田市立三里小学校	〃 〃 三里町1丁目16-2	6153	〃 三里小学校四山分校	〃 〃 四山町14	6434
〃 三川	〃 〃 上屋敷町2丁目110	6186	〃 上内小学校四箇分校	〃 〃 大字四箇1221	2492 (瀬高局)

団体

大牟田商工会議所	大牟田市有明町1	3251-3
大牟田市消防団	〃 浄真町消防本部内	3341

報道関係

毎日新聞社大牟田通信部	大牟田市大高町1	2810
朝日新聞社大牟田通信部	〃 不知火町1丁目60	2969 4991
西日本新聞社大牟田支局	〃 大高町18	3315 3316
読売新聞社大牟田通信部	〃 宝坂町2丁目13	7425
夕刊フクニチ新聞社大牟田支局	〃 浄真町24の1	2505
熊本日日新聞社大牟田支局	〃 浄真町102	2275
大牟田日日新聞社	〃 西浜田町15	2383 4966
NHK大牟田通信部	〃 不知火町1丁目72	7720
RKB毎日放送株式会社大牟田放送所	〃 西新町16	7575
KBC九州朝日放送大牟田放送局	〃 西新町16	7577
株式会社RKK熊本放送大牟田連絡所	〃 浄真町102	2275

銀行

株式会社三井銀行大牟田支店	大牟田市旭町1丁目2	3204
〃 福岡銀行大牟田支店	〃 不知火町1丁目82	3211
〃 〃 三川町支店	〃 〃 三川町2丁目1	5211 5212
〃 〃 五月橋支店	〃 〃 旭町1丁目9	4211-3
〃 〃 三池出張所	〃 〃 三池新町44	3696
〃 協和銀行大牟田支店	〃 〃 築町25の1	3311
〃 肥後銀行大牟田支店	〃 〃 築町39	4241
〃 筑邦銀行大牟田支店	〃 〃 築町8	5271
〃 西日本相互銀行大牟田支店	〃 〃 有明町9	3371~ 3374
〃 福岡相互銀行大牟田支店	〃 〃 旭町1丁目10の1	8381~ 8383
〃 熊本相互銀行大牟田支店	〃 〃 築町38の2	3153 5729
〃 九州相互銀行大牟田支店	〃 〃 有明町42の1	2258 2436
〃 長崎相互銀行大牟田支店	〃 〃 大正町2丁目21	8255 8256
〃 正金相互銀行大牟田支店	〃 〃 旭町2丁目4	4246 4247
〃 肥後相互銀行大牟田支店	〃 〃 本町2丁目44	2702 3635
大牟田信用金庫	〃 〃 有明町45	(代)3305
〃 三川支店	〃 〃 三川町4丁目60の1	(代)6146
〃 銀座支店	〃 〃 本町1丁目16	5838
福岡労働金庫大牟田支店	〃 〃 有明町49-1	4414・8475

あ と が き

- ★ この要覧は、本市の市勢の推移と現状を、主として統計数字により各方面に紹介するために編集しました。
- ★ 本市は、石炭界の不況とその市政へのしわよせをまともにうけて、目下きびしい財政再建途上にありますが、反面新産業都市建設構想も具体化しつつあり、その明るい将来の展望を付録篇に特集しました。
- ★ 編者の未熟により、内容体裁について種々不備な点があることと思いますが、各位のご指導ご批判を得て改善していきたいと思えます。
- ★ おわりにあたり、貴重な資料や写真を提供された各方面のご好意に対し、厚く御礼申し上げます。

昭和40年3月30日 印刷

昭和40年3月31日 発行

編 集 大牟田市総務部庶務課統計係

発 行 大牟田市役所（電4221）

印刷所 重 富 印 刷 株 式 会 社

大牟田市本町5丁目84

TEL 2958・5930

